滋賀県立大学交流センター空調設備改修工事

図 面 リ ス ト

図番	表紙・図面リスト 図 面 名 称	縮尺	図番	図 面 名 称	縮尺	図番	図 面 名 称	縮尺
0 0	表紙・図面リスト		E01	電気設備工事特記仕様書		A 0 1	特記仕様書	
M O 1	機械設備工事特記仕様書1		E02	配置図	1/1500	A02	配置図	1/1500
M02	機械設備工事特記仕様書2		E03	交流センター電気室 受変電設備改修図		A 0 3	1 階天井伏図	1/100
W 0 3	機械設備工事特記仕様書3		E04	動力盤単線結線図(1)		A 0 4	2階天井伏図	1/100
M04	配置図	1/1500	E05	動力盤単線結線図(2)		A 0 5	R階平面図	1/100.20
М05	空調機器表(改修)		E06	幹線・動力設備 交流センター1階平面図(改修)	1/100			
М06	空調配管系統図(改修)		E07	幹線・動力設備 交流センター2階平面図(改修)	1/100			
M 0 7	空調配管 1階平面図(改修)	1/100	E08	幹線・動力設備 交流センター R階平面図(改修)	1/100			
M O 8	空調配管 2階平面図(改修)	1/100	E09	動力設備 交流センター2階平面図(撇去)	1/100			
М09	空調配管 R階平面図(改修)	1/100	E10	動力設備 交流センター R階平面図 (撤去)	1/100			
M 1 0	機械室 平面詳細図 (改修)	1/50	E 1 1	電灯・弱電・自火報設備 交流センター1階平面図	1/100			
M 1 1	リモコン 1階平面図	1/100	E12	電灯・弱電・自火報設備 交流センター2階平面図	1/100			
M12	リモコン 2階平面図	1 / 1 0 0						
М13	ガス設備 配管系統図 (撤去・改修)							
M 1 4	ガス設備 1階平面図(改修・撤去)	1/100						
M 1 5	ガス設備 2階平面図(改修・撤去)	1 / 1 0 0						
M16	ガス設備 R階平面図 (改修)	1 / 1 0 0						
M 1 7	空調機器表(撤去)							
M18	空調配管系統図(撇去)							
М19	機械室平面詳細図(撤去)	1/50						
M20	冷却塔廻り平面詳細図(撤去)	1/50						
M21	自動制御設備 システム構成図							
M22	自動制御設備 入出力回路図							
M23	中央管理点一覧表							
M24	自動制御設備 計装図							
M25	自動制御設備 機械室 平面詳細図(改修)	1/50						
M26	自動制御設備 2階平面図(撤去)	1/200						

滋賀県立大学財務課 株式会社 TORI設備計画

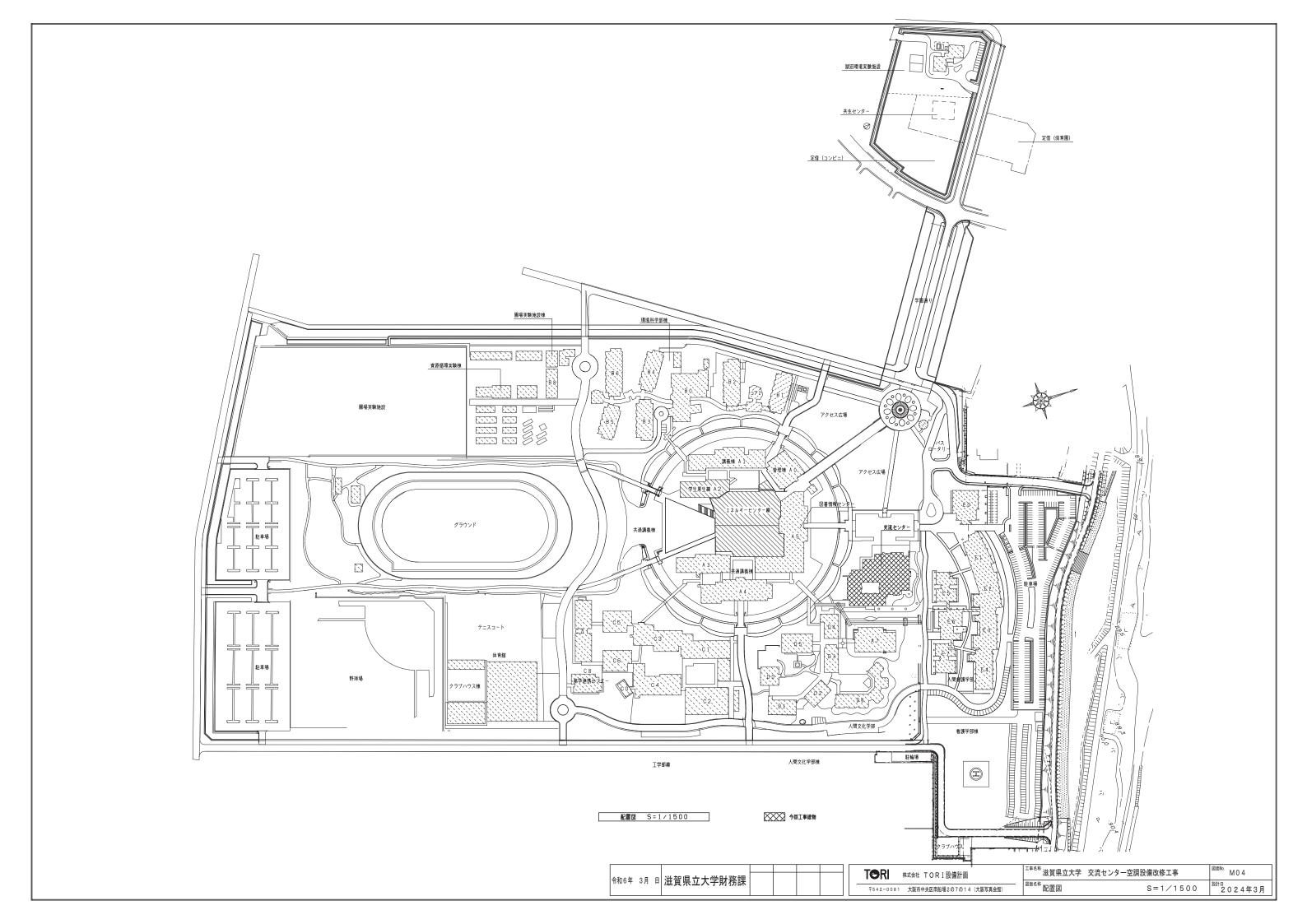
				TODI			図面No.
令和6年 3月	□滋賀県立大学財務課			TORI	株式会社 TORI設備計画	滋賀県立大学 父流センター空調設備改修工事	0.0
ካጠዕት 3月	山瓜貝乐工人子別份誌			T542-008	1 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	図面名称 表紙・図面リスト	2024年3月
							1 - 77

	機械設備工事特記仕様書 1	章 項目	特記事項	章 項目	特記事項	章 項目	特 記 事 項
I I 事名称		1 -	(2) 建設リサイクル法により再貨弾化されたリサイクル製品、材料 (3) 滋賀県リサイクル製品設定制度に基づく滋賀県リサイクル製品	1 -	で エッテ 州 グロンティン マンチ ファイン マンチ ファイン マンチ ファイン マンチ ファイン では、 エッタ インティン の場的 (https://www.sct.or.jp/asp/) に従い手続きを実施すること。	1	れたときは、応じなければならない。 3.材料・下頭負性会等の支払い状況等の製用
工事場所	放 質県彦根市八阪町2500 敷地面積 320814m2	般共	(参URL https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/haikibutsu/13431,html) 丁事に使用する試料は、アスペストを含有しないものとすること。	般共	3.本システムの利用料金は、共通仮設費の率計上分に含まれており、利用期間および利用の有無は、設計変更の 対象としない。	般	建設工事等入札執行要領第17条第1項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合に おいては、毎月の下請負代金の支払い状況が確認できる資料を履行報告に追加して提出すること。
事用途規制	第1種低層 第2種低層 <u>第1種中高層</u> 第2種中高層 第1種住居 第2種住居 準住居 近陽商業 商業準工業 工業 工業専門 指定なし	事	製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明 のためのガイドライン」(林野庁 平成18年2月15日)に準拠した証明書を、監督職員に提出すること。	通事	4.受注者は、電子データによる交換・共有に適さない書類について、事前の協議時に監督職員にその旨を報告し、 紙等による提出を行うことができる。	通事	また、監督職員から材料費、労務費、下請負代金、その他経費(以下「経費等」という。)の支払いの状 況について説明を求められた場合は、これまでに要した経費等の支払いを確認できる資料ならびに今後必要
表 の他の規制	防火地域 革防火地域 法22条指定区域 指定なし 風致地区 自然公園 名法規制区域 市街化区間 市街化調整区域	項 10.材料の検査に伴う 試験 (1).特殊な材料の工法	試験は、原則として公的試験場で行うものとし、その場所の決定にあたっては監督職員の承諾を受けること。 審仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。	項	5.受注者は、監督職員と協議の上、本システム以外の情報共有システムを利用できるものとする。ただし、利用するシステムを変更した場合においても、システムの利用料金は、共通仮設費の率計上分に含まれているため、野社が悪の付金としてい、	項 	とする経界等とこれにかかる資金の調達方法の資料を提示するとともに、それらの内容について説明を求め られた場合は、応じなければならない。 4 工事コスト調査への協力
	風速 Vo(○)m /sec 地表面程度区分(○) ・多雪区域 垂直積雪量(○)cm 契約日から ○日間 令和 ○年 ○月 ○日まで	12.各種検査合格書等	機匹に記載されていない特別は利何の上流は、当該股西の相定上流による。 各重検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、名合格を収付設置きおよびその写し名1部を提出すること。 なお、責任施工のものは、受注契約者・施工下請集者・材料製造所の連名書とする。	43.創意工夫	設計変更の対象としない。 自ら立案実施した創意工夫や地域社会への貢献(以下「創意工夫等」という。)として評価できる項目につい て、工事完成時までに論負工事成績許定定施要領に定める様式により、監督最員に提出することができる。		4 二手コスト調査への協力 建設工事入札執行要領第17条第1項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合におい では、工事コスト調査に協力をしなければならない。 (概要は監賀県ホームページ参照)
工事種目	新築 増築 改修 解体 改築	(3.設備工事との取合	各設備工事によるコンクリート部分の梁、壁、床の貫通補強及び仕上げ部分、軽量鉄骨天井下地、同壁下地の 開口補強は建築工事とする。その他、工事区分表による。		工事成績評定においての創意工夫等に対する評価は、施工計画書にそのことが記載され、または事前に受注者 から自主的に創章工夫等にかかる資料が監督職員あて提出され、その項目が創章工夫等に該当すると判断し、施		受注者は、下請負人の協力を得て、共通費実態調査票の作成を行い、完了届提出後1週間以内に発注者に 提出するものとする。なお、調査票等については、別途、監督職員から指示するものとする。
NO 名 称	工 種 構 造 床 面 積 (m2) 延面積 備 考	 ① . 下請け業者の選定 ② . 公害対策	名種下請業者、製造所等限下で供給出来るものについては、極力順内業者を選定すること。 工事着手前に付近の状況を調査し、顕音、振動、塵埃の発生、土壌汚染、排水汚染等公容発生のなきよう、工 事接江まで入空対策を調すること。	44).請負代金內訳書	工等に反映されていた場合に評価するものとし、実施前に施工計画書に記載または資料等の提出がなされていな い場合は評価しないものとする。 1、連合代令政策	50.総合評価方式に関	- 共通費実施調査票について、費用の内駅についてとアリング調査に応じるものとする。この場合において、 元論者は、下論者についてもヒアリングに参加させるものとする。 本工事は、総合評価方式の工事であり、詳細は入札説明者によることとする。
1 交流センター	改修 RC B Z MB Z	(6) 産業廃棄物の処理	■受注者は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)、資源の有効な利用の促催に関する法律(資源有効利用促催法)、廃棄物の処理及び資補に関する法律	() .胡貝代並打試管	・	する特記事項 (51) その他	本工事に関連して実施される国、県または関係団体の調査等に協力すること。
			(産業廃棄物処理法)その他関係法令等に基づくほか、建設副産物適正処理推進要綱を踏まえ、下記事項を含めて、施工計画書を作成し事前に監督職員に提出して承諾を受けること。また、適切に処理した後、監督職員に報		2.内訳書の内容説明 監督職員は、内訳書の内容に関し受注者の同意を得て、説明を受けることができる。ただし、内容に関す		
=======================================			告すること。 (1) 本工事に使用する特定建設資材(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律施行令で定められた建築 資材)および禁出する特定建設資材應乗物の分別解体および再資源化等を実施すること。	45.特例監理技術者	る協議等は行わないものとする。 1 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者(以下、「特例監理技術者」 という。)の配置を行う場合は以下の(1)~(8)の要件を全て満たさなければならない。		
板要説明	既設整調設備の改修を行う。 ・ 既設整調機器の改修を行う。 ・ 既設整調機器の改修(ガス吸収式冷温水機からGHPチラーへ改修)。		異利プロよび呼回する社上建立質科能来物ンプが用来のよび背景が1.5でを失能すること。 (2) 建設制産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。 (3) 輸金銀100万円以上の工事においては、再生資資利用「促進」計画書(「建設リサイクルガイドライン」、		(1) 2000年8月7月1日は以下の (1) ~ (0) の資产を主じ周にさなりればなっない。 (1) 建設業が第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者(以下、「監理技術者補佐」という。) を専任で配置すること。		
	・ 既設:アハンの長寿命化。(一部のエアハンは換気機器として再利用) ・ 一部個別空調へ改修。		「建設リサイクル法第11条通知別表」対応版)を添付するとともに、実施後、同実施書を作成し速やかに 報告すること。		(2) 監理技術者補佐は、一線施工管理技士補であって主任技術者の資格を有する者または一線施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。		
指定部分	本工事における契約約款第38条に定める指定部分は次のとおりとする。	_	(4) 産業廃棄物規強法第12条の3によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。 *資資育効利用促進法において、再生資資利用[促進]計画書の作成対象となる工事の受注者は、当該計画書に ついて、作成後、発注者に設用するとともに、工事現場の見やすい場所に掲示すること。		なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術線定種目は、特例監理技術者に求める技術 検定機目と同じであること。 (2) 監視技術業権によりは参加者と直接的から信誉的た歴田間後にまること		
	11.6C U vij 75]	17.発生材の処理 (1.8).保険	引渡しを要するもの: 受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事目的物に付するものとする。		(3) 監理技術者補伝は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。 (4) 同一の特例監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に2件までとする。 (ただし、同一あるいは別々の発送者が、同一の建設業者と維絡する契約に期の重要する複数の消費契約に係		
別途工事		(19.保険の付与及び 事故の補償(法定外	本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。		る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの(当初の論負契約 以外の論負契約が随意契約により締結される場合に限る。)については、これら複数の工事を一の工事とみ		
Ⅱ 1 図面および特記仕様書	」 書に記載されていない事項は、すべて①の簡仕類によるものとし、②の監理指針を参考とする。 大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕総書 今和4年版(以下「廳仕」という。)」、「公共建築改修工	の労災保険の付保) ②①.安全対策	■ 工事車両の出入りについては、速度制限を兼守し、危険防止に努めること。また、必要に応じて交通整理員 を配置するとともに、近隣家屋に騒音、振動等の公害が発生しないよう留意し、工事全般に万全の対策を講ず		なす。) (5) 特例監理技術者が策務できる工事は管内(土木専務所、支所)の工事でなければならない。 (6) 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回さよび主要な工程の立会等の職務を適正		
第 事標準仕様 エ という。)	書 令和4年版(以下「改修無仕」という。)」、「公共建築木造工事標準仕様書 令和4年版(以下「木造標仕」 」、「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)・同解説 令和5年版(以下「解体共仕」という。)」および国		ること。また、施設運営についても担当者と協議を行い、支障のないよう努めること。 * 別添仮設計画図・配置図等により示された仮設計画を参考に、受注者にて構造、施工方法について十分検討		に遂行しなければならない。 (7) 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。		
事 土交通省大 仕 ② 監理指針 国土交通	臣官房官庁曾繕都設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図 令和4年版(以下「標準図」という。)」 省大臣官房官庁曾繕部監修「建築工事監理指針 令和4年版」、「建築改修工事監理指針 令和4年版」、「電気設	21.総括安全衛生	のうえ、関係法令に従い安全堅固に設置すること。 労働安全衛生法第30条第2項の総括安全衛生管理義務者には、(※建築工事 ・ 電気設備工事 ・ 機械		(8) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。 2.本工事の監理技術者が特別監理技術者として養務する事となる場合、		
禄 備工事監	理指針 令和4年版」および「機械設備工事監理指針 令和4年版」 1 項目は番号に 〇 印のついたものを選用する。	管理義務者 23.シンナー等の保管	設備工事)の受注者を指名する。 ソナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗魔を防止するとともに、保管数量 についても、作業院、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。		前項 (1) ~ (8) の事項について確認できる書類を下記により提出すること。 (1) 監理技術者権(の資格を有する書類(一級施工管理技士等の国家資格者などの合格証など) (2) (1) の提出書類(同じ		
- 和町下鉄	2 特記事項は ○ 印のついたものを適用する。○ 印のない場合は * 印のあるものを適用する。	2.3.火気の管理 2.4.過積載防止の措置	火元責任者を配すること。 受注者は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。		(3) 監理技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類 (3ヵ月以上の雇用関係を証明できる健康保険被保険者証の写しなど)		
	○ ○ 中 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	②5 .騒音振動の防止	受注者は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程(平成13年国土交通省告示第487号)」に基づき 指定された建設機械(1975ペル)を使用すること		(4) 特例監理技術者が兼務する工事のCORINSの写し等 (5) (4) の提出音類と同じ (6) 業務分別、連絡体制等を記載した書類(施工計画書など)		
	特記事項に記載の 内表示番号は、改修履作の当該項目、当該表、当該関を示す。 特記事項の記載の【 J 内表示番号は、木造履作の当該項目、当該表、当該関を示す。 報記事項の記載の () 内表示番号は、解体来性の当該項目、当該表、当該関を示す。	②⑥.CORINSへの登録	受注者は、受注時または変更時において工事議員代金銀が500万円以上の工事について、工事実績情報システム (CORINS)に基づき、受許・変更・元成・訂正時に工事実践情報として作成した「登録のため帰譲のお願い」 をコリンズから監督機にメール送信し、監督職員の確認を受びさうえ、無性類の開開へ(訂正時は首貫)に、		(6) 業務分担、連絡体制等を記載した書類(施工計画書など) (7) (6) の提出書類と同じ (8) (6) の提出書類と同じ		
章 項目	特 記 事 項		 登録機関に登録をしなければならない。 なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、		3.本工事において、特例監理技術者および監理技術者補佐の配置を行う場合、または配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。		
1 ①施工基準	本工事は、道質県建設工事執行規則に基づき、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書を含む 図面 東 機件により完全に施工する。		原則として登録を必要としない。 また、変更時と工事完成時の間が10日間(土曜日、日曜日、祝日等を除く)に満たない場合は、変更時の登録	46.遠隔臨場 (受注者希望型)	本工事は、契約後、受注者が希望する場合に、「営繕事業の建設現場における遠隔臨場に関する実施要領(溢 實県版)」に従い、「建設現場の遠隔臨場」の対象工事とすることができる。		
数 共 ②.完成図	上記租互順に相違のある場合の優先順似は、記載の順序とする。 完成図の種類、記入内容かよび様式は離任により作成し、CADデータおよび焼付製本(縮小版A4サイズ) 都を提出するものとする。	②7.施工体制点検 28.設計GL	申載を含略できる。 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に従い、施工体制を満じること。 ■ 図示 ・ 監督職員が現場にて決定する。 ・ 既設建築物ドしから導き出されるGL		「建設現場の盟南艦場」とは、工事発送者における「医管職員の立会い等に任う手待ら時間の削減や認識書類の箇無化」や発送者「医管職員」における「従来の臨場の削減による効率的な時間の活用」等を目指し、動画機影用のガスつ 等により撮影した映像と音声をWeb会画ファテム等を利用して、公共建築工事事準は練音、公共建		
通 事 ③保全に関する資料 項	保全に関する資料は標仕により作成し、監督職員に指示された必要部数の原本、複写図および電子データを 提出するものとする。なお、作成に襲しては、国土交通省作成の「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」	29.揮発性有機化合物 の室内濃度測定	・ 測定する		築改修工事標準仕様書、公共建築木造工事標準仕様書及び建築物解体工事共通仕様書(以下「標準仕様書等」という。)に定める「監督職員の立会い」、「監督職員と協議」、「監督職員の検査」及び「関連工事等の調整」		
④. 工事写真	を参考とし、詳細については監督職員の指示による。 丁寧管理写真はカラーとし、その内容が田確に判別できるものとする。デジタル写真とする場合、使用するデ		測定対象物質 ※ 室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン スチレン、エチルベンゼン		を行うものである。なお、「建設現場の遠隔臨場」を実施するにあたり必要となる経費は、共通仮設費に含むも のとする。		
	<u>ゾクルガンプの建画未数は200万画未以上、記録画表数は640×480画未以上とする。</u> <u>区 力 </u>	30.不法無線局の排除	 測定はパッシブ型採取機器により行う。 測定対象物質の選度を測定し、報告すること。 受注者は電放送を遵守し、不法無線局を格載した工事車両を使用しないものとし、工事現場において、不法無 	④7.改修工事の分類	·全館無人改修 ①執務並行改修		
	工事中 ケービス版 1 週頁、アスペスト版本は工程	毎 31.近隣住民等への説明	 線局を搭載していると疑わしい車両を発見したときは、速やかに監督職員にその旨報告すること。	48.契約後VE方式に 関する特記事項	本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の工事であり、次によることとする。 1.定義		
		32 近隣家屋の調査	傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は受注者の責任において現状に復旧すること。また、受		「VE提案」とは、契約約款第19条の2の規定に基づき、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする工事材料、施工方法等に係る設計図書の変更について、		
	サービス版 増工写真については、銀版写真の場合はネガ、デジタル写真の場合はファイル形式をJPEGとし、 DVD - ROMにて提出すること。	33.ユニバーサルデザイン 34.住宅性能評価	注着自ら必要と思われる図示以外の近隣常屋・工作物等についても調査を行うこと。 パリアフリー代にあたっては、「だれもが住みたくなる福祉賞買のまちづくり条例」を遵守すること。 受注者は、「住宅の品質監験の促進等に関する法律」を遵守し、住宅性能評価書に示された品質を確保するこ		受法者(以下「乙」という。)が発法者(以下「甲」という。)に行う選案のことをいう。 2、VE腹案の範囲 乙がVE腹案を行う範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料および施工方法等に係る変更		
	工事写真の撮影要領は、「営繕工事写真撮影要領(平成28年版)による工事写真撮影ガイドブック(建築工事 及び解体工事編、電気設備工事編、機械設備工事編)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による。	編 35.各種申請業務	と。 工事に必要な各種申請業務は、受注者の責任において申請を行うこと。		により請負代金額の低減を伴うものとするが、以下の提案は原則として含めないこととする。 の 施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案。		
5.技術検査 ⑥.現場代理人	完成写真の撮影場所は監督職員の総元による。サービス版は工事写真帳に貼り付けて提出すること。 工事正法中において、適宜中間技術検査を行う。 原則として、現場代理人は他の工事と重視して従事することはできない。	36.暴力団員等による 不当介入の排除	許可申請・届出書等の変更が必要な場合は、本工事において手続きを行うこと。		 ② 契約納納第18条に規定された条件変更等に該当する事実との関係が認められる提案。 ③ 健康の実施にきたり、関係機関協議等、第三者との調整等を要する提案。 ③ VE 程業書の提出 		
₩ % % % % % % % % % % % % % % % % % % %	契約約款第10条第3項の規定に基づく現場代理人の常駐義務を緩和する期間および本工事における現場代理人 他の工事の現場代理人を兼務できる条件は、別に定める「現場代理人の常駐に関する運用基準(諡賀県土木交通		1. 受注者は、暴力団員等(暴力団の構成員および暴力団関係者、その他県発注工事等に対して不当介入をしようとするすべての者をいう。)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合は、新国としてこ		(1) 乙は前項のVE提案を行う場合は、次に掲げる事項をVE提案書(様式1~4)に記載し、甲に提出しなければならない。		
	部)」による。 1 現場代理人の常駐を要しない期間		れを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うものとする。		①政計図書に定める内容とVE提案の内容の対比および提案理由。 ②VE提案の実施方法に関する事項。(当該提案に係る施丁条件等を含む)		
	- 請負契約の締結の日の翌日から令和 年 月 日までの期間については、現場代理人の工事現場への常 版は要しない。 ※請自登録の締結後、現場施丁に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設丁事等が開始		2.受注者は、前項により通報を行った場合には、遠やかにその内容を記載した通報書(別記載式第1号)により所 頼警察署に届け出るとともに、監督職員に報告するものとする。 また、受注者は、以上のことについて、下請負人に対して十分に指導を行うものとする。		③VE原案が採用された場合の工事代会額の職籍は基額さなび算出根拠。③甲が別途発注する同連工事がある場合は、それとの関係。④工業所有権等の幹他的権利を含む VE 歴業である場合、その取扱いに関する事項。		
	されるまでの期間)については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。		3 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。		⑥その他∨E提案が採用された場合に留意すべき事項。(2) 甲は、提出された∨E提案書に関する追加資料、図書その他の書類の提出を乙に求めることができる。		
	2 工事が完成し、事務手続き、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない 期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。	37.環境配慮指針38.週休2日取組促進	公共建築に係る環境配慮指針実施要領に基づく、チェックシートを作成し提出しなければならない。 本工事は、受注者が工事着手前から工事完了日までのうち、非対象期間を除いた期間において4週8休以上の現		(3) 乙は、VE提案を契約の締結日より、当該VE提案に係る部分の施工に着手する35日前までに提出できるものとする。		
⑦.技術管理	現場代理人は、受注者との直接的な雇用関係が確認できる資料を監督職員に提出すること。 受注者は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理にあたらせること。 1 技術者の専任を要しない期間	型工事の実施 (発注者指定方式)	場間所に取組な事を批定する選係2日取組促進型工事(発注者指定方式)である。費用の計上等の運用にあたっては、「(管断工事版)選体2日取組促進型工事実施要領」により行う。 4週8 (以上の現場関所「現場休息)を削退に労働者を指正して予定価格を作成しており、4週8 (休に満たな		(4) VE関案の提出にかかる費用は、乙の負担とする。 4、VE関案の審査・採芯等 提出されたVE関案は、施工の確実性、安全性が確保され、かつ、設計図書に定める工事目的物と比較し、		
	・請負契約の締結の日の翌日から令和 年 月 日までの期間については、主任技術者または監理技術者 の丁事現場への専任は要しない。		い場合は、請負代金額のうち労務費補正分を減額変更する。 受注者が明らかに遺休2日に取組む姿勢が見られず、発注者からの再三の指示に対しても従う意思が見られなか		機能、性能が同等以上で経済性が優位であると判断されるものについては、VE提案として採用することを 原則として審査を行い、当該提案の採否を決定する。		
	■請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの順則 (労場事業所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始 されるまでの開閉) については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工 (電手する日については、請負契約の締結後、監管職員との打合せにおいて定める。		○ 大場合は、実施状況に応じて工事成場を減ずる措置を行うものとする。 なお、本工事が単独発注の場合は「現場開所」とし、分離発注工事の場合は「現場休息」とするものとする。 また、本工事が分離発注工事である場合、受注者は、分離発注工事である他工事の全ての受注者と協力し、工		5.VE観案の採否の通知 VE提案の採否のついては、VE提案の受領後14日以内に書面により通知するものとする。ただし、 この同意を得たうえでこの期間を延長することができるものとする。また、VE観案を採用しなかった場合		
	2 滋賀県建設工事論負契約約款(以下「契約約款」という)第31条第2項の規定に基づく検査を完了した日から 契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。		事の維捗に影響が出ないよう現場開所(現場休息)の予定日等を調整したうえで「実施工程表」等を作成するも のとする。		には、その理由を付して通知するものとする。 6.VE 提案を採用した場合の設計変更等		
	なお、検査を完了した日とは、発注者が契約約款第31条第2項に基づく当該検査の結果を通知した日 (契約約款第31条第6項に該当するものを含む)とする。	39.余裕期圖制度 任意着手方式	1.本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間(契約締結日から工事開始日の前日までの期間)を設定した工事であり、発注者が示した工		(1) VE提案を採用した場合において、必要があるときは、契約約款第19条の2の規定に基づき設計図書の 変更を行うものとする。 (2) 対策の規定により第三列書の市事が与かれた場合にかいて、心間があるしたには契約的事故の4名の利定に		
8.技能士	また、日理の都合上、契約工順端了後に終査が行われる場合は、契約工順端了後の監理技術者等の工事現場 への専任を要しない。 各工棚の作業については、極力技能士の資格を有する者に作業をあたらせること。		専開始期限日までの関で、受注者は丁華開始日を任意に設定することができる。なお、受注者は、契約を締結 するまでの関に、所定の様式により、丁華開始日を通知すること。取り扱いについては、滋賀県ホームページ 掲載の「丁華における余将周蘭制度支施要領(令和2年2月)(滋賀県)」および「建設丁華における余裕開		(2) 前項の規定により設計図書の変更が行われた場合において、必要があるときには契約約款第24条の規定に基づき請負代金額を変更するものとする。(3) 前項の変更を行う場合においては、VE優楽により請負代金額が低減すると見込まれる額の10分の5に相当す		
→ .1XRE⊥	また、受注者は、〇印のついた工事種別および技能検定の職種について、職業能力開発促進法による一級技能 士または単一等級の資格を有する者を、1職種1名以上該当工事作業中工事現場(資材製作加工の場合は製作所)		闘制度 運用マニュアル(令和3年3月)(諡賞県土木交通部)」に基づくものとする。 諡賀県ホームページ		る金額(以下「VE管理費」という。)を削減しないものとする。 (4) VE提案を採用した後、契約約款第18条の条件変更が生じた場合のVE管理費については、変更しないも		
	に常動させるとともに、作業に先立ち専門にその氏名等を監督職員に届け出なければならない。 ・ 仮設工事(とび) - 鉄筒工事(鉄路組立て) - コンクリート工事 (- 型幹工事 - コンクリート圧送 - 鉄骨工事 (構造物族工) - コンクリートプロ・ク/ALOパネル工事 (- OB工事 - ALOパネル工事	[事)	滋賀県>事業者の方>入札・売却・指定管理→公共工事>記事一覧「余裕期間制度について」 https://www.pref.shiga.lg.jp/zlgyousya/nyusatsubalkyaku/kouz↑/ - ○ ☆炒棚間内は、知過一般目したい公共の数据を伝えることであるよう。※はつの第一位、記録他の処理を「下来の		のとする。ただし、双方の責に帰することができない理由(不可抗力や予測することが不可能な事由等)に より、工事の統行が不可能、又または著しく工事低減額が減少した場合においては甲乙協議して定める。		
	 ・ 務食工事(・ 富貴寮工) - コンクリートブロック/ALCパネル工事(・ GB工事・ ALCパネル工事・ 防水工事(・ アスファルト防水 ・ ウルクンゴム法連農防水 ・ アクリルゴム系連農防水・ 合成ゴム系シート防水 ・ 墨化ピニル系シート防水・ ビッシュ系が水・ ジョンフル・ジェート・チエ法防水・ ドRP弥 		2 余裕期間内は、現場に輩入しない資紅等の準備を行うことができるが、資料の輩入、促設物の設置等、工事の 着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。 3 余裕期間内は、主任技術者または監理技術者を配置することを要しない。また、現場代理人は工事現場に常証		(5) VE健康を採用した後、契約的政策18条の条件変更が生じた場合において、甲がVE健康に対する変更家を求めた場合、こはこれに応じるものとする。 7.VE健康の活用と保護		
	・ 石工事(石張り) ・ タイル工事(タイル張り) ・ 木工事(大工工事) ・ 屋超及がといて車(・内外装板会 ・スレート下車) ・ 全属下車(・鋼包下粉下車 ・内外装板会)		しないものとする。 4.コリンズへ登録する技術者の従事期間は、実工期の範囲で従事する期間を登録するものとする。(余裕期間を				
	- 左官工事(左官)・建具工事(モ・ビル用サッツ施工・ ガラス工事 ・ 自動 F 7施工) - カーテンウォール1事 (・金属数カーテンウォール1事 ・ ビル用サッツ施工 ・ ガラス工事) - 雑載1平 (編集数数) ・ 内核工事 ・ アペリ・オール・オートは上事・豊後)		合きないことに留意するものとする。) 5.受注者は丁寧期始日の前日までに理解代理人等を定め、所定の様式により届け出るものとする。 6.実工師・丁寧爾場と日本、0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.		については当該権利の保護に留意している。 8.責任の所在		
	 ・ 選択工事(理乗整長) ・ 内税工事(・ プラスチック系成化上工事・・ カーペット系成化上・ ボード仕上工事・聖長) ・ 排水工事(建策配管) ・ 舗装工事(・ 容融ペイントハンドマーカー工事・ 加熱ペイントマシンマーカー工・ 組載工事(油間工事) ・ 外型改修工事(制能授者剤注入施工) 	事)	6 実工期: 工事開始日から000日間 (次元) - 希和 00年00月00日(工事開始期限日)までに工事を開始すること。) 契約締結後において、工事開始日の変更の必要が生じた場合は、監督職員と協議の上、工期に係る契約を変更	49.低入札価格調査	甲がVF里家を採用し、設計図書の変更を行った場合においても、VE提案を行った乙の責任が否定されるものではない。 本工事は、低人風価格調査制度対象工事である。		
	・ ダクトを作業(建築板金) ・ 冷凍空気調和機器施工作業(冷凍空気調和機器施工) ・ 建築配管作業(記管) ・ 保温保冷工事作業または熱絶線工事作業(熱絶線施工)		することにより、工事開始日の変更をすることができる。なお、低入札価格調査等により、上記の工事開始期 限日以降に契約締結となった場合には、余裕期間は適用しない。	制度に基づく措置	1 配置技術者の増員 建設工事等入札執行要領第17条第1項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合に		
9.建築材料等	建築材料等は、極力県内産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。 ただし、同等品以上とする場合は監督職員の承諾を受けること。	(4) 施工計画	・受法者は、施工計画書の作成にあたり、「その他」の事項として新型コロナウィルス最快症の感染施止対策を 記載するものとする。必要と認める拡大防止対策のうち共通仮設わよび現場管理の範囲を組え、受注者が追加で 費用を要する拡大防止対策を行う場合は、受発者と関で設計変更の協議を行うこととする。		おいては、整理(主任)技術者とは別に、入札公伝に定める整理(主任)技術者の要件と同一の要件を満た す技術者を専任で1名現場に配置しなければならない。 なお、当該技術者は、整理(主任)技術者を補助し、整理(主任)技術者と同様の職務を行うものとする。		
	ただし、同等品以上とする場合は監管職員の承託を受けること。 工事で使用する名種塗料類、接着剤類、その他の材料のホルムアルデヒド放散量はド女☆女女とする。 あわせて、その他室内空気汚染、揮発柱有機化合物)対策として、その原因となる物質の含有量が低濃度である	41.デジタル工事写真の	協議における資料は、受注者の負担により作成することとする。 本丁事でデジタル丁事写真の小黒板棒和電子化を行う場合は、丁事契約後、監督職員の承諾の得たうえでデジ		なお、当該技術者は、監理(主社)技術者を構切し、監理(主社)技術者と同様の職務を行うものとする。 また、当該技術者を求めることになった場合には、その指名その他必要な事項を監理(主任)技術者と同様 の方法により届け出ること。		
	材料を極力選定する。(標任を参考とすること。) さらに、環境配慮の視点から、以下の材料の利用に努めること。	小黒板情報電子化	タル工事写真の小黒板情報電子化対象工事とすることができる。 1.本工事は、滋賀県工事管理情報システム(以下「本システム」という)の利用対象工事であり、原則本システ		2.施工体制台帳および施工計画書にかかる内容の説明 建設工事等入札執行要領第17条第1項ただし書きの規定に基づく基準に満たない価格で落札した場合に		
	(1) グリーン購入法に基づくエコマーク商品	利用	ムを使用することとし、工事着手時に監督職員と協議のうえ運用するものとする。		おいては、受注者は施工体制台帳および施工計画書の提出に際して、監督職員からその内容の説明を求めら		
1							

A100 to 0.0			\vdash	TOF	株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事	図面No. M O 1	
ኮጠዕቸ ንክ ነ	滋賀県立大学財務課			T 5 4 2 -	0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 機械設備工事特記仕様書 1	2024年3月	$\ $

機械設備工事特記仕様書2	章 項目	特 記 事 項	章 項目	特 記 事 項	章 項目	特 記 事 項
工事題目 (●印を適用し、名一式とする。)		3) 次に示す部位のうち、アスベスト含有分析調査の判断は以下による。 アスベスト含有調査の実施 oなし oあり	〇 地中配管の埋戻し土	被覆管を地中配管する場合は、標準仕様書第2編第2章第7節2.7.1(5)又は改修標準仕様書 第2編第2章第5節2,5,1(12)による。	換 ○ ダクトの種別 気 ○ ダクトの工法	*低圧ダクト
□ 空気調和設備 □<	共	部位 アスベスト含有調査の判断		和と編和と草和り取と、5、1 (12)による。 その他の管を地中配管する場合は、山砂等で管の周囲を埋め戻した後、堀削土の中の良質土を使用	設 ○ ダクトの分岐方法	給気用ダクト ○割込み工法 ○直付け工法
排煙設備 ○ ○ ○ ○ ○	事	ダクトバッキン	○ 埋設配管の防食処理	類性化様音第2編第2章第7節2.7.3又は改修標準化様音第2編第2章第5節2.5.3による。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	排気用ダクト ○割込み工法 ○直付け工法 厨房用のダクトは亜鉛鉄板製とし、板厚は次による。
自動制御設備	項	- 煙道断熱材 ○含有をみなしとし調査は不要 ○含有を見なしとせず調査は必要 分析対象資機材	● 保温及び塗装	ただし、地中配管の排水用塩ピライニング鋼管は、防食措置を行う。 1) 標準仕様書において、ロックウール保温材、グラスウール保温材及びポリスチレンフォーム		ダクトの長辺 450mm以下 0 0mm
給水設備		部位 定性分析 第書 (保温材が併記されている箇所は、いずれかを使用する。 2) 屋外露出配管(冷娘管を除く)の保温外装材は次による。		450mmを超え1200mm以下
絵湖設備		配管エルボ部保温材 (試料数:) (試料数:) 採取箇所は図示による 煙道所熱材 (試料数:) (試料数:) 採取箇所は図示による		○溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 ●ステンレス鋼板3) 屋内露出配管(冷焼管を除く)の保温外装材は、原則、合成樹脂製カバー1とする。	が表フード	1800mmを超えるもの 1.2mm 排気フードの補強、支持金物 接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、
ガス設備 ● O O O O 雨水利用設備 O O O O O		4) アスベスト含有分析調査を行う場合の調査方法は以下による。 * JIS A 1481-2「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第2部:試料採取及びアスベスト		4) 弁・ストレーナなどの金属製カバー外装及びタンク類の保温外装材の種別は、次による。 *溶融アルミニウム・亜鉛鉄板 ロカラー亜鉛鋼板 ロステンレス鋼板	3,21	材質は次による。
		含有の有無を判定するための定性分析方法」又はJISA 1481-3「建材中のアスベスト含化 測定方法-第3部:アスベスト含有率のX線回析定量分析法」による。	有	5) 車庫に露出のダクト及び配管の保温は、機械室による。 6) 各場所に露出の保温を施さないダクト及び配管の塗装は以下による。	〇 保温	
勝方所会改用		調査費用 ※本工事 ○別途		・外壁廻り ※要 ○不要 ○書庫、倉庫 ○要 ※不要		✓ 全熱交換器までの外気取入ダクトの保温(空調を行っている室について) ※要 o不要
選案上手 電気設備工事 ◆		5)分析調査結果については、監督職員に報告すること。 6)次のアスペスト含有資機材は関係法令に従い適切に処理する。		・屋上階 ○要 ※不要 ○機械室 ○要 ※不要 ・車庫 ○要 ※不要 ○一般居室 ※要 ○不要		全熱交換器以降の外気取入ダクトの保温(空調を行っている室について) 0要 ※不要 上記以外で外気取入ダクトに保温を行う室: ※図示による
工事項目に建築工事及び電気設備工事を含む場合、その工事は当該図面による。		○ダクトパッキン ○配管ェルボ部保温材 ○煙道断熱材 7)下記に示す発生材については工事補足説明事項による。		・廊下 ○要 ○不要 ○図示 ○ 室 ○要 ※不要 7) 合成樹脂製支持受 ※硬質ウレタンフォームに準ずるもの		保温を行う場合の仕様は標準仕様舎第2編第3章第1節による。
下記の項目は、●印のついたものを本工事に適用する。		再生資源材 のコンクリート のコンクリート2次製品 の木材 のアスファルト・コンクリート	● 機器名称等の表示	○ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの 標準仕様書第1編第1章第7節1.7.4又は改修標準仕様書第1編第1章第8節1.8.5によるほか	排 O 排煙対象部分 煙 O ダクトの種別	o廊下 o事務室 o図示 最大面積 m 2 o高圧1ダクト o高圧2ダクト
下記の特記事項は、選択肢となっている場合は●印がついたものを本工事に適用する。ただし、●印のないものは※印を適用する。	○ 建設発生土の処理	その他発生材 の建設汚泥 の廃プラスチック の保温材 の衛生陶器 *場外指定場所に搬出(運搬及び処分費 *本工事 の別途)	〇 ステンレス製ダクトの板	機器に表示する内容は監督職員の指示による。 2 15 A 4009 2017による。 ステンレス製プラトの販原は、JIS A 4009 2017による。 スポール製とする場合 ボックスの材質について、特色がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合	設 ○ ダクトの工法 備 ○ ダクトの材料	*アングルフランジ丁法 *亜鉛鉄板製 ○普通鋼板製
章 項目 特記事項 - ● 施工基準 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とする。	- 72.7	○場内指示の場所にたい鏡 ○場内指示場所に敷きならし 機出場所 受入条件	○ 吹出□及び吸込□ボック	ス ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合はJIS A 4009 (空気調和及び換気用ダクトの構成部材)によるものとし、厚さ0.6 mm	○排煙□	1) 形状
般 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い 共 施工する。		名称: 受入可能な土質区分:		以上の悪気性につば冷を作したものレナス		3) 復帰装置
■ 通 ● その他関係諸法規に基づき完全に施工する。		受入時間:	○開作取締まないた第	スエン型和政教と「側性を振じたものとする。 ボックスの用りは3点式が6機準とし、重量物及びこれによらない場合は、監督職員と協議する。 なお大選度差空調等の場合は欧出ロボックス内に露出となる所りボルトに結構対策を施すこと。	0.428	とする。 藤下及び暗渠内の保温 ○要(図示) ※不要
∥項 度版)に従う。		その他:	○ 開放形脚張タンク等	開放形謝張タンク、補給水タンク及び消火用充水タンクの材質は次による。 ※鋼板製 ○ステンレス鋼板製	○保温	
O 石綿含有建材の事前調査 1.大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する諸法令に基づき実施する こと。		搬出場所、受入条件等は発注時点のものであるため、施工計画や実施工程により確認し、監督職員に 報告する。併せて、近隣の受入先を調査の上、搬出場所、受入条件等が確認できる資料を監督職員に	○ 電線及び電線管ボックス	電線及び電線管等については標準仕様書第4編第1章第5節による。 PF管で配管する場合は、ボックスを使用する。	衛具 〇取付高さ 生設	1) 洗面器の取付高さ(床面より前縁上端まで)は次による。ただし、身体障害者用器具は除く。 洗面器 *800 ~750
2. 石綿の事前調査は、建築物石綿含有建材調査者講習登録規程に規程する建築物石綿含有建材調査者等 有資格者によるものとすること。		提出し、撤出場所について協議するものとし、必要に応じて設計変更の対象とする。 提出後、監督職員へ撤出場所での受入を証明する資料を提出する。 当該建物において取得する、施工団等の看作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲する	● 容量等の表示	構器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 ただし、電動機の出力、燃料消費量及び圧力指失は表示された数値以下とする。 電動機出力がり、75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JISC 4213(低圧三相	器備 ○ 給水方式	○ 水道直結方式 ○ ポンプ直送方式 (小型給水ポンプュニット) ○ 高置タンク方式
3 事前調査結果は書面で発注者に説明すること。 4 事前調査結果を作業場に備え付け、事前調査結果及び作業内容等を掲示すること。	〇著 作 権 等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲する ものとする。	○ 誘導電動機	電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JISC 4213(低圧三相かご形誘導電動機-低圧トップランナーモータ)による。	水 ○ 配管材料	○水道直結増圧方式(水道用直結加圧形ポンプユニット) 1)屋内配管のステンレス鋼鋼管(SUS304)(※一般系統
5. 丁事に係る部分の原面線の合計が80m2以上の建築物の解係工事、議員金額100万円以上の建築物の改修工事 等の事前路査を実施したときは、その結果を丁事開始前までに石線事前調査報告ツステムにより労働基準監	● 施工上の留意事項等	イ 液化石油ガス設備工事を施工するものは、特定液化石油ガス設備工事事業者であること。 □ 液化石油ガス設備工事の作業に従事する者は、液化石油ガス設備士であること。	O スリーブ	柱、架及び耐震壁以外の箇所で、関口補強が不要、かつ、スリーブ径が2004以下の部分に する場合は、紙製仮枠を使用してもよい。その場合は、変形防止の措置を講じ、かつ配管施工	備 (図面特記部分は除く)	○硬質塩化ビニルライニング調管(SGP-VA、SGP-FVA)(※一般系統○雑用水系統) ○水道用硬質ボリ塩化ビニル管(HIVP)
等の争前随直を失応したとさば、その私大を工事解放的はそれたの命争的副直報ロンステムによりの開発手並 督署及び具(大津市内は大津市)に報告するとともに、発注者に書面で報告すること。		□ 成化口油バカ政府工事の「帰来に収事する日は、成化口油バカ政府」とのること。 ↑ 液化石油ガスの各種検査は、供給者または保安機関の検査を受け合格すること(記録紙お よび検査写真を提出すること)。	○ 鋼材工事	する物では、私収収件を使用してもない。その物では、支が助止の相種を通り、かり配合能工 前に仮序を必ず取り除る。 機器付属金属及び配管、ダクトの支持金物は標準仕様書第2編第4章第6節又は改修標準仕様書		○ 小足用収貨 申 り塩 1 に こ 一 が B (1 1 1 1 7 7) ○ ナイロンコーティング鋼管 (ビット水槽内部) (地中配管) ○ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (日 1 V P)
● フロンの回収等 冷嬢にフロンを使用している機器の搬去においては、フロン排出抑制法に基づきフロンガスを全量回収し、大		ニ 給水配管の接合剤は、上水道用の接合剤とする(継手指定品を除く)。		第2編第7章第5節による。		o ステンレス鋼鋼管 (SUS316)
気放出をしない処理を行うこと。また、施工に当たっては特定フロンを使用した材料、工法を用いないこと。 ◆ 設備機材等 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとする。		ホ 地中埋設の鋼管類は防食処置を行う。また、コンクリート貫通箇所はプラスチックテープを巻きモルクル埋めする。	● はつり及び穴開け ● インサート及びアンカー	はつり及び穴関けを行う場合は、改修標準仕様書第2編第4章による。 あと施工アソカー等を行う場合は、改修標準仕様書第2編第3章による。		 の硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SQP-VD, 8QP-FVD) 2)屋外配管 o X 適用硬質 ボリ塩化ビニル管 (FILV P)
但し別表 1 に示す設備機器等の製造者等は次の 1) から6) の事項を満たすものとし、証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。		へ 建物内埋設配管は全てスラブより吊るものとし、その要領は標準仕様書の屋内配管の支持 要領に準ずる。		性能確認試験 0行う(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の建築改修工事監理指針(下巻) 令和元年版)第8章12節8、12、7)による。		○水道用ポリエチレン二層管(呼び径5名以下) ○水道配水用ポリエチレン管(JWWA K 144)(呼び径75以上)
1) 品質及が性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。		ト 暖房給湯設備における試運転用油量は、オイルストレージタンクの1/3以上とする。 チ 空気調和設備における仕切弁については、100A以上はバタフライ弁(JIS10K)とする。		※行わない 施工後確認試験 ※行う(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書(建		o ス テン レ ス 銅鋼管 (SUS 816) o 硬質塩化ビニルライ <i>と</i> ング 卵管 (SGP − VD、SGP − F VD)
3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること。		リ コンクリート製排水斛、汚水斛、浄化槽と硬質塩化ビニル管の接続部は砂付き加工の 工場製品を使用し、漏水防止を図る。		乗工事編)(平成31年版)第8章12節8。12。7)によるものとし、重要 機器を取り付けるあと施工アンカーについて行う。		ステンレズ調管の接合は以下による。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。		ヌ 機械設備工事内に含まれる電気設備工事は、電気設備工事の基準に基づき施工する。 ル 機器の据付、配管支持については、『建築設備耐震設計施工指針』を参考とする。	〇 防煙ダンパー及び	○行わない 復帰方式は ※遠隔復帰式		呼び程60Su以下 鉱管式 呼び程75Su以上 溶接接合、ハウジング形管接手による接合又はフランジ接合
 機材の承諾 機材の承諾に際しては、原則として機械設備工事機材承諾図様式集(令和元年版)による。 ただし、これによらない場合は監督員との協議による。 		ヲ 風量調整ダンパー、防排煙ダンパー類は、全て工場製作品とし、(財)日本建築センターの 防災認定マークを貼付されたものとする。	防火防煙ダンパー 〇 消音内貼	○手動復帰式 ○手動復帰式 ダクト及びチャンバー、消音エルボの内貼り(箇所図示)は次による。	〇 弁類	飲料水系統の弁類は厚生労働省基準に準じた鉛レスとする。
● 機材などの検査及び試験 検査及び試験を行うべき機材等は、標準仕様書又は改修標準仕様書による。		7 配管には空気だまりの無いように施工し、図示以外で施工必要箇所には自動空気抜き弁を 取付ける。	O Heriso	1) 消音内貼り部分の外部保温は 0要 家不要 2) チャンバーの寸法は、外形寸法を示す。	○水栓柱	<u>╱</u> (※合成樹脂製 ㅇステンレス製 ∥
○ 電 気 工 作 物 の 種 類 ★事業用電気工作物 ○一般用電気工作物 ○ 保 安 規 程 当該施設の定める保安規定を (★適用 ○準用) し、電気保安技術者が保安業務を行う。		カー保温工事については、極力滋賀県保温保冷事業協同組合員等県内業者とする。		(但し、ダクト及び消音エルボは、内形寸法を示す。)	○ 管の埋設深さ	特記なき場合、寸法は70×70×1300H、取付け高さは約600Hとする。 1) 一般敷地
○電気保安技術者 標準仕様書又は改修標準仕様書に規定する電気保安技術者をおくものとする。		ヨ 当該工事において、既設配管、既設埋設配管があった場合は監督職員の指示により、迂回 等の工事を行い、軽微なものは本工事内とする。また撤去工事は特に既設配管の行先を確認	〇 取付枠	3) 点検口は内貼り仕様又は断熱戸とする。 防火区画部に取り付ける吹出口、吸込口等で取付枠を必要とするものは鋼枠を使用する。	○加入金等	2) 構內車面通路 *600mm o o要(o本工事 o別詮工事) o不要
		の上、安全に処理する。 タ 環境配慮の視点から、以下の材料の利用に努めること。	○ 防火区画○ 天井仕上区分	○平面図 ○図示 ○ ()書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。		名称:
○ 工事用電力設備 □ 工事用電力設備の保安責任者として、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。 □ の保安責任者 □ 保安責任者は、適切な保安業務を行う。		(1) グリーン購入法に基づくエコマーク商品 (2)建設リサイクル法により再資源化されたリサイクル製品、材料	空 ● 方式	●新設 ●改設 ●既設	排 〇 排水方式 水	汚水と雑排水 屋内 ○分流式 ○合流式 汚水・雑排水と雨水 屋外 ○分流式 ○合流式
○ 技能士 適用する技能検定の職種及び作業の種別は以下による。 ○配管(配管工事) ○建築板金(ダクト製作及び取付け) ○熱絶縁施工(保温工事)		(3) 対質県リサイクル製品設定制度に基づく対質県リサイフル製品 (参4URL http://www.pref.shisa.lp/e/haikhbutsu/somizero/h2112reefiet.pdf) ○ 良量調整 (別定共) ○ 水量調整 (別定共) ● 変形内/空気の室温度測定	気調	●全空気方式(●中央 ○名階ユニット) ●ファンコイル・ダクト併用方式 ●個別方式 ●ファンコイル・ダクト併用方式 ○個別方式	設 備 ○ 放流先	ポンプ排水 の有り(の汚物 の雑排水 の雨水 の湧水 の浄化着2次側) の無し 1) 汚水 *直放流下水管 の浄化着
○冷凍空気調和機器施工(チリングユニット、パッケージ形空気調和機の裾付け及び整備) ● 施 工 調 査 施工計画調査は、改修標準仕様書第1編第1章1,5、1による。	総 ● 空気調和設備	○風量調整(測定共) ○水量調整(測定共) ●室内外空気の室温度測定 ○室内気流及びじんあいの測定	和 O 設計時の温湿度条件 設	場所 屋外(○○ 市) 屋内(調整目標値) - 般事務室 ○○○○室		2) 雑排水 *直放流下水管 ○浄化槽 ○別途斛(建築工事) 3) 雨水ポンプアップ ○直放流下水管 ○雨水側溝(建築工事) ○雨水斛(建築工事)
事前調査の内容は次による。 調査項目 改修対象建物及び同建物内設備配管・ダクト等・屋外埋設配管等埋設物	試 ○ 換気設備		_ 備	時期 温度 (DB) 湿度 (RH) 温度 (DB) 湿度 (RH) 温度 (DB) 湿度 (RH) 湿度 (RH) 夏期 ○○、○℃ ○○、○% 28℃ 45% ○○℃ ○○%		4) 湧水ポンプアップ ○直放流下水管 ○雨水側溝 (建築工事) ○雨水桝 (建築工事)
調査範囲 本工事との取り合いのある範囲及び本工事の施工により影響が及ぶ範囲 調査方法 スケール・レベル・目視による他、監督職員との協議による。	転 ② 排煙設備	の騒音の測定(測定施所及が規制値は図示による) の風量調整(測定性	○ ダクトの種別	変謝 0.00 00.0% 280 43% 000 00% 楽顔 0.00 00.0% 190 40% 000 00% ※低圧ダクト 0高圧1ダクト 0高圧2ダクト	○ 配管材料 (図面特記部分は除く)	1) 屋内汚水管 *排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (地中配管) *リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)
○ 地中屋設物等 標準仕様者又は改修標準仕様者によるほか、下記による。 施工前に、当該工事に係わる地中屋設物等(建物内又は既設コンクリート内の既設配管・配線も	整 ○ 給水設備	○騒音の測定(測定箇所及び規制値は図示による) ○数料水の水質の測定	○ ダクトの工法 ○ ダクトの分岐方法	OTY グルフランダ工法	(Edition of addition) to the (7)	では、
含む)について事前調査を行う。既設構造物の位置及び既設埋設配管の経路等が不明な場合は、	○和小政府	*平成15年3月25日付け厚生労働大臣告示119号第二の一の1の(4)による	● 配管材料	1) 冷温水管・脚張管・エアー抜き管及び脚張タンクからボイラー等への補給水管 *空調配管用高性能ポリエチレン管		○配管用炭素鋼鋼管 (白)
探査方法及び試験堀方法を監督職員と協議する。 〇 非 破 様 検 査 はつり、穴間け及びあと施工アンカー等の施工にあたり、埋設物の事前調査を行う。		○標準仕続きによる ○雑用水の水質の測定	(図面特記部分は除く)	※40A以下は保温材付金属強化ポリエチレン管(保温厚30mm)による		(地中配管) *リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡ニ層管 (RF − VP) ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
施工場所を鉄筋探査機(電磁波レーダー法)により探査し、鉄筋及び配管類の位置に豊出しを行うものとし、 費用は本工事とする。放射線透過検査を用いる場合は監督職員と協議するものとし、費用は別途とする。	共 ● 耐震措置	*建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則 第四条の二による 設備機器の固定は、施設の分類並びに機器の種別、重要度及び接地階に応じて、次の設計用水平地	-	2) 冷却水管 *配管用炭素鋼鋼管(白) ○硬質塩化ビニルライニング鋼管 3) 蒸気給水管 *配管用炭素鋼鋼管(黒) ○圧力配管用炭素鋼鋼管(黒)		3) 屋外汚水・雑排水管 ※硬質ボリ塩化ビニル管(VP) (樹脂製小口径) は、変換ソケットを使用する)
● 工事用電力・水その他 本工事に必要な工事用電力・水等の費用及びそれらに関する官公署への語手続き等の費用は、 受注者の負担とする。	適	震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、損傷等が生じないように検討(計算等)を行い、 監督員の承諾を受ける。		4) 蒸気遺管 ★圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) 5) 油管 ★配管用炭素鋼鋼管(黒) [トラフ内共]		○コンクリート管 *配管用炭素銅鋼管(白)
● I 事 用 仮 設 物 構内につくることが *できる ○できない ○ 監 督 職 員 事 務 所 ○設ける(規模:○10 ○20 ○35 ○) m2 程度 *設けない	用 項	1)設計用水平地震力 機器の重量 [kN] (水槽類は満水時の液体重量を含む設備機器総重量)に、地域係数1.0		6) 空調用給水管		(独中配管) *リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) 5) ポンプアップ排水管(汚水・雑排水)*硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA)
仕上げの程度は、下表を標準とする。 部作等 仕上げ	B	及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 イ)設計用標準水平震度 ※下表による ○図示による		ゥポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PA、SGP-FPA) ステンレス鋼管の接合は以下による。		接手は圧送排水鋼管用可とう接手(JPF MDJ 003)による。 (湧水) ※配管用炭素鋼鋼管(白)
床 合販蛋り又はピニル床シート張り 内壁・天井 合販又はせっこうボード張り、合成制能エマルションペイント建り		機器種別 特定の施設 一般の施設 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器		呼び径60Su以下 拡管式 呼び径75Su以上 溶接接合、ハウジング形管接手による接合又はフランジ接合		(ただし汚水・雑株が機内は硬質塩化ビュルライニング鋼管(SGP-FVD)、屋外の地中 配管は硬質ポリ塩化ビニル等(VP)とする。)
「日本・大井 日本人はピンシンボート表く、日外の日本・ドルンランページー主が 屋根 全芸浴動亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り 伏急空 最新ま		機器		7) 空調用排水管		B.B.G. は と
虚数で 虚数で を を を を を を を を を				(屋内地中配管) ※ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF - VP) (屋内地中配管) ※ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF - VP)	O 加入金等	○要(○本工事 ○別途工事) ○不要 名為:
○ 交 通 誘 導 員 ○設ける(送べ 人・日) ※設けない ● 足場・桟橋類 別契かの関係受注者が定置したものは、無償で使用できる。		機器 1,5 1,0 1,0 0,6 所版股價設置 1,5 1,5 1,5 1,0 0,6		(屋外地中配管) ※硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	14 O 14×9++	u17 ·
※本工事で設ける場合は標準仕様書第2編第4章第1節4。1。1又は、改修標準仕様書第1編第2章				8) 冷媒管 *断熱材被覆鋼管 ○鋼管 ○鋼管 ○鋼管 9) パッケージ形空気調和機の2次側配線の仕様は製造者の標準仕様とする。	給 ○ 給湯方式 湯 ○ 配管材料	○中央式 ○局所式 ○同所式 ○同所式 ○同所式 ○同語 ○単文 ○同語 ○単文 ○同語 ○単文 ○同語 ○単文 ○同語 ○単文 ○同語 ○単文 ○同語 ○日記
第2節2、2、1によるほか、足場の設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり根置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。		地略・1 階 新飯瓷備設置 1.0 1.0 1.0 0.6	● 保温及び塗装	標準仕様書又は改修標準仕様書の当該事項による。ただし、次の部分は本仕様とする。	設 (図面特記部分は除く) 備	ステソレス鋼管の接合は以下による。
また足場の種別については次による。なお、単管足場、枠組足場を用いる場合における設置場所に ついては図示による。		屋外に設置する機器は建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類	(図面特記部分は除く)	1) パッケージ形空気調和機に用いる冷盤管の保温外装は次による。 [屋内] 隠ぺい部 露出部 単独配管の場合 * 不要 ・		呼び径60Su以下 <u>加善式</u> 呼び径 <u>75Sャ以下</u> 溶接接合、ハウジング形管接手による接合又はフランジ接合
内部足場 *A種、B種、C種、D種 ○E種(単管足場) ○F種(くさび緊結式足場) ○ G種(枠組足場)		の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。 上層階・中間階の定義は次の通りとする。		単独配管の場合 ※不要 ○要 ○保証化粧ケース(樹脂製) ○合成樹脂カバー1 ○図示 集合配管の場合 ※不要	〇保温	1
外部足場 OA種(枠組足場) OB種(くさび式緊結足場) OC種(単管足場) ※D種、E種 OF種(高所作業車)		上層階:2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2層、10~12階建の場合は 上層3層、13階以上の場合は上層4階		L屋外		2) ガス湯沸器の排気筒の隠蔽箇所の保湿は、標準仕様書第2編第3章3。1。5の表2。3。5による。
○ 仮設層仕切り		中間階:地下階、1階を除く名階で上層階に該当しないもの 重要機器は、図示による。		単独配管の場合 ○容融アルミニウム - 亜鉛鉄板 ●ステンレス鋼板 ○因示 ・ 「保湿化粧ケース(の樹脂製・容融アルミニウム - 亜鉛鉄板製・ステンレス鋼板製) 集合配管の場合 ○ 図示	消 〇 消火設備の種類 火	○屋内消火柱 ○スプリンクラー ○泡消火 ○不活性ガス消火 ○連結送水管 ○連結散水 ○フード等用簡易自動消火装置 ○屋外 <u>消火</u> 存所筋用水
日本70年12日 (1978年) 日本7		2)設計用的直地震力 設計用次平地震力 設計用次平地震力の1/2とする。		また、屋外における保温化粧ケースの下部カバーは o要 *不要 とし、竪管部にはずれ止め固定を施す。	↑ 設 ○ 配管材料 (図面特記部分は除く)	1) 一般配管 ○配管用炭素鋼鋼管(白) ○圧力配管用炭素鋼鋼管(白) ○図示
		3)中央監視装置及び操作卓 操作卓は本体を採又は壁にアンカーボルトで固定できるように固定金具を備えたものとし、		2) 冷媒管における集合配管において、室外機との間が単独配管となった場合は、集合配管用 保湿外装と同材質にて外装を行う。テープ等での外装は行わない。	図画行記印力は赤く/	消火用充水 <u>タンタの</u> 保湿を ※施工する(勝張タンクによる) ○施工しない
■	● 配管材料等	探け早は本神を外えは圣にイフルー・ボットで回走してきる。八に回走出来を耐んだものとし、 卓上機器は、転倒的止刑の措置を講じたものとする。 配管材料は標準仕様書第2編第2章第1節又は改修標準仕様書第2編第2章第1節による。		ボルコルを	V IN.//II	用人用ルポンチンの保温を ■施工する(脚張すングによる) ○施工しない 一角大用市メランクの保温を ■施工しない ○施工する(脚張ランクによる) 屋外露出管の保温を ■施工する(台水管の保温仕様に準ずる) ○施工しない
□ 発生 材 の 処 理 等 1) 標準仕様書第1編第1章第3節1.3.9又は改修標準仕様書第1編第5章による。 引渡しを要するもの	▼此日初村寺	配管材料は標準工体音声と編邦と享寿!即又は改移標準工株音邦と編邦と享寿!即による。 また名数備において。リサイクル材料が指定された場合、規格サイズがないものについては、 リサイクル材料を使用しなくてもよい。		4) 油管の地中埋設管は標準仕様書第2編第2章第7節2.7.3(3)による。	ガ ● ガスの種類	産介銭出管の味道を *施上する \総水管の味道は株に年する) の施工しない ●都市ガス発熱量 45,000 K J / m 3 (N) ○液化石油ガス (※50 kg)
プロン系冷媒使用機器の撤去 oなし ●あり	○ 一般用弁 ○ 伸縮管接手	水道直結部及び図面特記部の耐圧はJIS又はJV10K、その他はJIS又はJV5Kとする。		5) 保温を施す脚張タンク等のふた及びネック部分の保温は *要 o不要とする。 6) 暗架内(ピット内を含む)の空調用ドレン管は保温(o有 *無)とする。	Z	
(上記機器類の撤去は改修廳準仕様書第3編第2章第4節2、4、2、2、4、3及び同第5編第2章 第3節2、3、2による。)		鋼管用伸縮管接手は下記による。 ※ベロース形 のスリーブ形	●温度計	温度計は次による。	設 ● 配管材料 (図面特記部分は除く)	[屋内] ★配管用炭素鋼鋼管(白) ○ポリエチレン被覆鋼管(ピット内) [屋外] ★ポリエチレン管
2) 冷媒については関係法令に従い適切に破壊処分を行う(家電リサイクル法対象機器を除く)。 横込み ※本工事 O別途 処分費 ※本工事 O別途	O フレキシブルジョイント	図中、フレキブルジョイントの略式記号は下記による。 FJB:フレキシブルジョイント(ベロース形) FJG:フレキシブルジョイント(合成ゴム製) 配管の溶接接合は標準化様音索2編第2章乗5節2.5.15又は改修標準化様音第2編第2章第3節	〇 鋼板製煙道	※工業用バイメタル式温度計 ○ガラス製絲状温度計 ○ガラス製二重管温度計 厚さ ※図示	〇ピット内施工法	○ ネジエ法 ○ S G M 工法 ※ 容接工法 T
選載費 ※本工事 ○別途	〇 溶接接合	2.3.16による。	○ぱい煙濃度計	○設けない ○設ける(電源は熱源機器付属制御盤より取出し、配管配線共本工事に含む) ※ファン付 ○ファンなし	〇 負担金	○要(○本工事 ○別途工事) ○不要
		また、溶接部の非破壊検査は、 ※適用しない ○適用する(○放射線透過検査 ○浸透探傷検査又は磁粉探傷検査)	〇 ぱいじん量測定口	煙道に804以上のフランジ付きの検査口を設ける。		
	● 既設配管接合部の試験	既設配管を含む部分の試験 ※要(試験項目は監督職員の指示による)				1
				TADI 25 MASI -	工事名	^称 滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事 図面Mo. MO2
		令和6年 3月	田 滋賀県立大学財	務課 TORI 機式会社 TORI設備計画	図面名	称 (44 14 5-17 14
				〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の	14(天阪与具会館)	**機械設備工事特記仕様書2

機械設備工事特記仕様書3 章	項目	特 記 事 項	章 項目	特 記 事 項	章 項目	特 記 事 項	
別表 I < 機械 > 超目 超目							
<u> </u>							
鋼製小型ポイラー 海製ポイラー							
湿水発生機 (鋼製・鋳鉄製) 無圧式湿水発生機 (鋼製・鋳鉄製) か冷凍機 チリングユニット							
吸収分温水機 							
遠心冷凍機							
ファンコイルユニット及びカセット形ファンコイルユニット パッケージ形空気調和機							
コンパクト形空気調和機マルチパッケージ形空気調和機・オス・ジンドン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
- フルエンジンビー・ボンブス空気調和機 - 空気清浄装置 エアフィルター (パネル形・折込み形) 自動巻取形エアフィルター							
日							
近島横線 近心広島横 多東市 5東市 5東東							
消音ボックス付送風機 ポンプ類 機形遂心ポンプ							
水中モーターポンプ(汚水用、雑排水用、汚物用) <u> </u>							
ガル							
タンク ドドマ 製 バスルタンク (空調用・給湯用) 密閉形隔膜式脚膜 大脚 (1971年 1972年							
ステント 新教授 ストポッシック (ボル・組立形)							
一个活性ガス病火システム 泡消火システム カロザン化物塩サシステル							
ステンレ 人類吸吸 バネル サンク (哈 後祖 北市) ステンレ 入類の変							
使用機材製造者指定 本工事に使用する機器材料は、下記に指定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、建築 連形定の模式により承諾を得て使用のこと。							
配管類							
开類							
防痕級子 フレヤブルジェイント (SUS) フレヤブルジェイント (CL)							
ブル・ナン・ (
プリストラップ 衛生陶器類 消火役割							
頭周鴻澄							
厨房機器 ガス乗会器 ● ガス工事 大阪ガス 浄化者 送風機							
送風機 接気限 全無交易器							
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・							
冷凍機 冷湿水是上機 (全和)な							
かなが パーゲッ							
ファソコイルユニット ● I T T N Y (整備) ダイキソ ● M M T M M M M T M M T M M T M M M M M							
 製佐類(鬱張タンク)森松工業 ホーコス ベルテクノ 自動物御機器 アズビル 受水糖 							
					• DI	工事名称 计如用力十尚 大法 4、4 两四元进业场一丰	図面No. M O 3
			☆和6年 3月 日 滋賀県立大学財務	(a	◆ R 株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事 ^{図面名称} 機械設備工事特記仕様書 3	M 0 3 ^{設計日} 2 0 2 4 年 3 月
					542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	1級1級政鵬 上 尹付記 仕 怀 音 3	2024年3月



空調機器表 (パッケージェアコン新設)

記号	機 器 名	機 器 仕 様	相-電圧 (ø-V)	動 カ (kW)	台 数	設置場所	備考
ACP-1	パッケージェアコン	壁掛形 標準ペア	3-200	(/	1組	1階 講師控室	コンクリート製架台(既製品)共
		冷房能力: 5.0kW 暖房能力: 5.6kW	COMP	1.1			
		ワイヤードリモコン、平置台300H、ドレンアップメカ、他標準付属品一式共	FAN(外)	0.07			
			FAN (内)	0.03			
ACP-2	パッケージェアコン	天吊自在型4方向吹出 標準ペア	3-200		9組	1階 センター長室	コンクリート製架台(既製品)共
		冷房能力: 10.0kW 暖房能力: 11.2kW	COMP	1.95		1階 生涯学習研究室(1)	
		ワイヤードリモコン、平置台300H、ドレンアップメカ、他標準付属品一式共	FAN(外)	0.19		1階 生涯学習研究室(2)	
			FAN(内)	0.11		2階 生涯学習研究室(3)	
						2階 生涯学習研究室(4)	
ACP-3	パッケージェアコン	天吊自在型4方向吹出 標準ペア	3-200		1組	1階 事務室	コンクリート製架台(既製品)共
		冷房能力: 12.5kW 暖房能力: 14.0kW	COMP	2, 45			
		ワイヤードリモコン、平置台300H、ドレンアップメカ、他標準付属品―式共	FAN(外)	0.19			
			FAN(内)	0.11			
ACP-4	パッケージェアコン	天吊自在型4方向吹出 同時ツイン	3-200		1組	1階 喫茶コーナー	コンクリート製架台(既製品)共
		冷房能力: 25。0kW 暖房能力: 28.0kW	COMP	5,95			
		ワイヤードリモコン、ドレンアップメカ、他標準付属品一式共	FAN(外)	0.23+0.23			
			FAN (内)	0.11x2			

空 調 機 器 表 (GHPチラー新設)

記号	機 器 名	級 器 仕 様	相 - 電圧 (ø - V)	動 カ (kW)	台 数	設置場所	備 考
HP-T1	GHP+7-	セパレート型 室外ユニット	3-200		7	屋上	コンクリート基礎既設再利用
		冷房能力: 85。0kW 暖房能力: 95。0kW	消費電力	1.8			鉄骨架台本工事
		ガスェンジン出力:18.8kW(定格)	送風機	0.75×2			
		定格ガス消費量:78。0kW(冷房) 69。2kW(暖房)					
		防振架台、防雪フード、他標準付属品一式共					
GHP-T2	GHP#7-	セパレート型 水熱交換ユニット	1-200		7	2階 空調機械室	コンクリート基礎既設再利用
		冷水条件: 7℃(出口) 12℃(入口) 冷水量:160L/m1n	消費電力	6 W			
		温水条件:55℃(出口) 50℃(入口) 温水量:160L/m1n					
		冷媒管接続サイズ:31。8φ(ガス)、19。1φ(液)					
		冷温水管接続サイズ:50A					
		ドレン管接続サイズ:25A					
		防振マット、他標準付属品一式共					
	チラーコントローラ				1	2階 空調機械室	
PCH-1	冷温水ポンプ	片吸込渦巻ポンプ	3-200	3.7	7	2階 空調機械室	コンクリート基礎既設再利用
		50φ x 40φ x 160L/min x 35mH					
		防振架台、他標準付属品一式共					
EXT-1	勝張タンク	密閉型 ステンレス製			1	2階 空調機械室	コンクリート基礎既設再利用
		タンク容量:50L、最大吸収量:31L					
		郷館健用圧力:0。1 M P a 、最高使用圧力:0。5 M P a					

空調機器表 (既設ェアハン整備) *下記空気調和機のオーバーホールを行う。

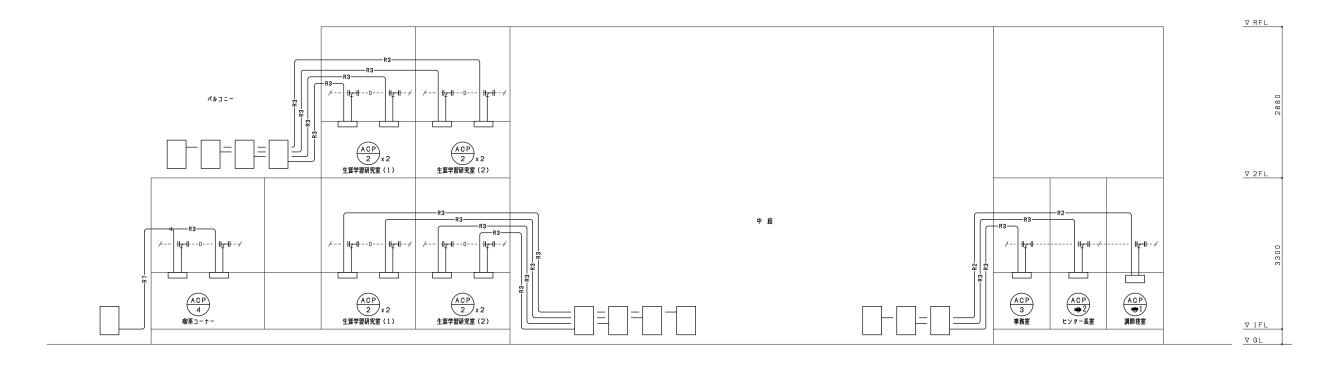
記号	機器名	機 器 仕 様	相一電圧	動 力 (kW)	台 数	設置場所	備	考
	oter des 200 etn 444	TIPE AND	(ø-V)	(kW)	+	0.7% (#4.5.4%)		
ACU-C301		型式:AVCV32B-SR ダイキン工業株式会社製			1	2階 機械室		
	(客席系統)	【整備項目】	3-200					
		1. SAファンモータ更新		15.0				
		2. RAファンモータ更新		11.0				
		3。ファンベアリング更新			_			
		4。加湿器更新						
		5。冷温水コイル更新(コイル廻りの板金類で、発銷部分はケレン・タッチアップ)						
		6。全熱交換器更新						
		フ。ファンシャフト交換						
ACU-C302		型式:AVCV56EBR ダイキン工業株式会社製			1	2階 機械室		
	(ホワイエ系統)	【整備項目】	3-200					
		1. SAファンモータ更新		15.0				
		2. ファンベアリング更新						
		3. 加湿器更新						
		4.冷温水コイル更新(コイル廻りの板金類で、発錆部分はケレン・タッチアップ)						
		5。ファンシャフト交換						
ACU-C303		型式:AVCV17B-SR ダイキン工業株式会社製			1	2階機械室		
	(舞台系統)	【整備項目】	3-200					
		1. SAファンモータ更新		5.5				
		2. RAファンモータ更新		3.7				
		3.ファンベアリング更新						
		4.加湿器更新						
		5。冷温水コイル更新(コイル廻りの板金類で、発錆部分はケレン・タッチアップ)						
		6.ファンシャフト交換						

空調機器表 (既設空気調和機改造) *下記空気調和機は換気機器として再利用とする。

記号	名 称 (系統名)	住 樣	電源	電気容量 Kw	台 数	設置場所	備考
ACU-	ユニット形空気調和機	形 式 : コンパクト形	3∮200V	1.5	1	2階 倉庫	
C304	(喫茶コーナー系統)	送 風 量 : 3000m3/h		(SAファソ)			
		湿 気 量 : 1950m3/h(外気量 1050m3/h)					
		フィルター : プレ+中性能NBS65%					
		加湿器: 気化式 5.3 kg/h					

令和6年3月 日	滋賀県立大学財務課		

TORI	株式会社 TORI設備計画	^{エ専名称} 滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事		図面No.	M 0 5
T542-008	1 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 空調機器表(改修)	S= -	設計日	2024年3月



記号	液管	ガス管	備考
R 1	6.4¢	9.5¢	
R2	6.4¢	12.7¢	
R3	9.5¢	15.9¢	
R4	9.5¢	19.1¢	
R5	9.5ø	22.2¢	
R6	9.5¢	25.4¢	
R7	12.7¢	25.4¢	
R8	12.7¢	28.6¢	
R9	15.9¢	28.6¢	
R10	19.1¢	31.8¢	

注記) 1. 室内外渡り配線は冷媒管共巻とし、

EM-CEE1. 25ロ-2C (参考) とする。

2. ルームエアコン・パッケージェアコンの電源線は冷漿管共善とし、 EM-CE3.5ロ-3C(参考)とする。

空調配管系統図(改修)

注記)

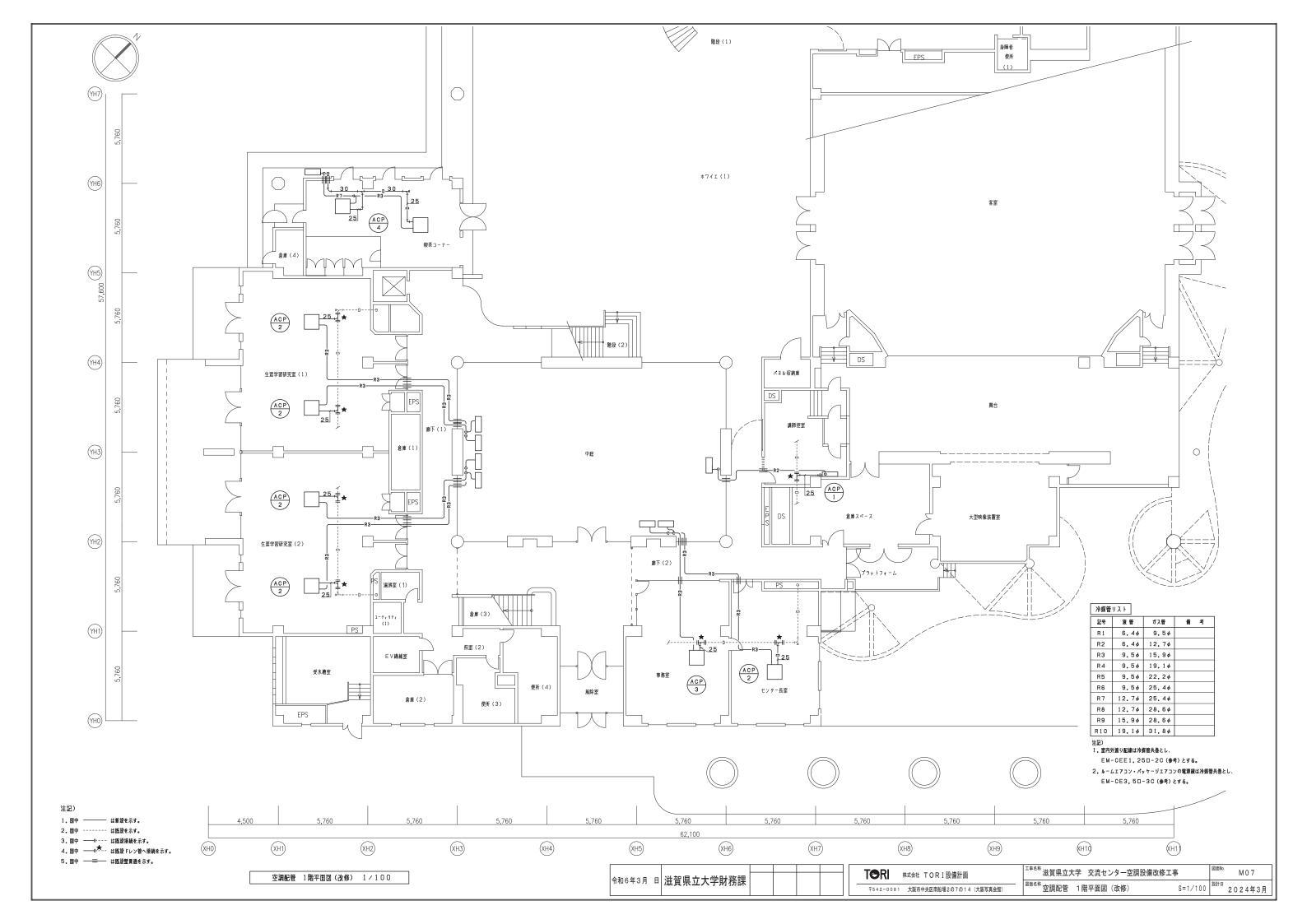
1. 図中 ----- は新設を示す。 2. 図中 ----- は既設を示す。

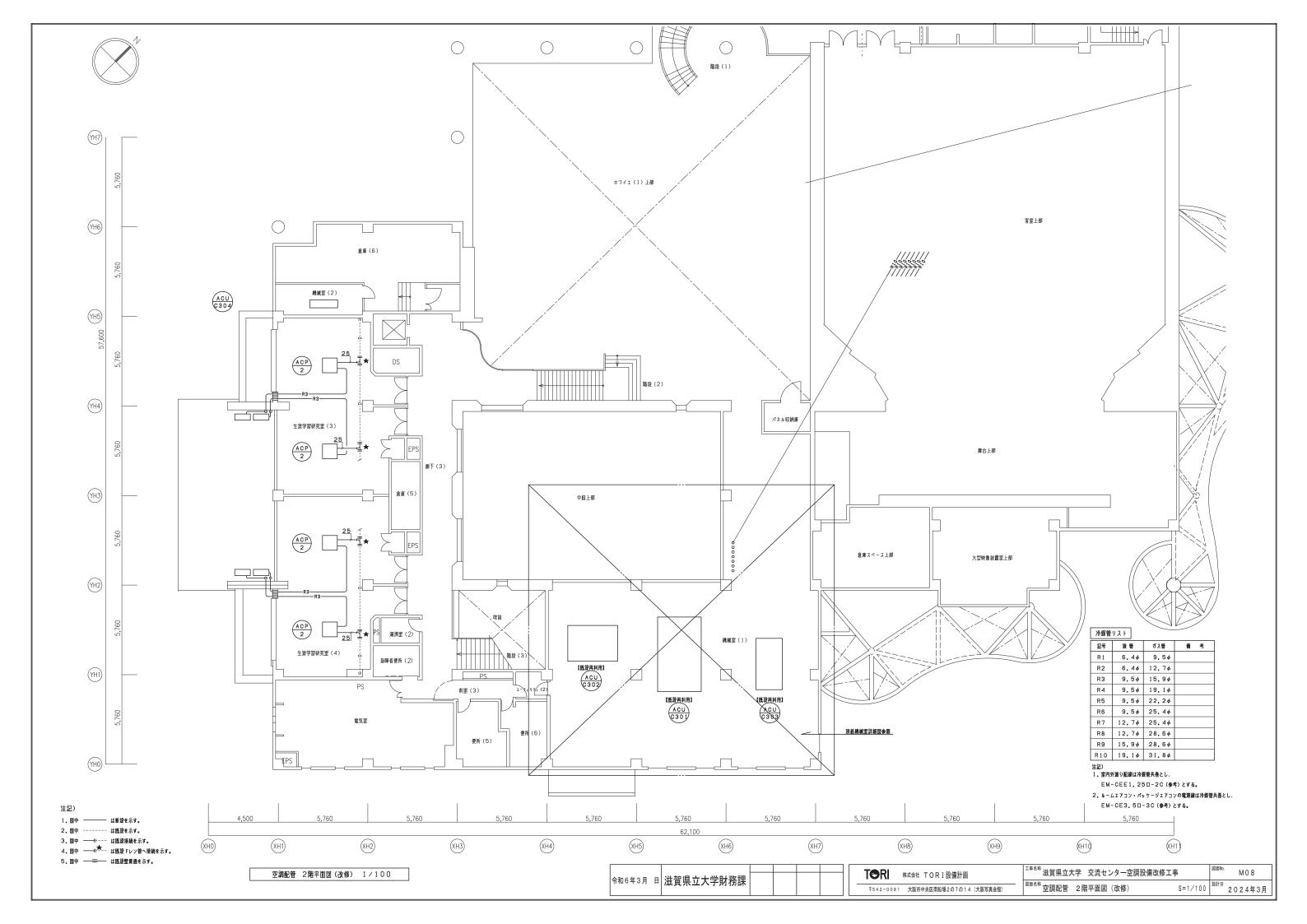
3. 図中 ――――-- は既設接続を示す。

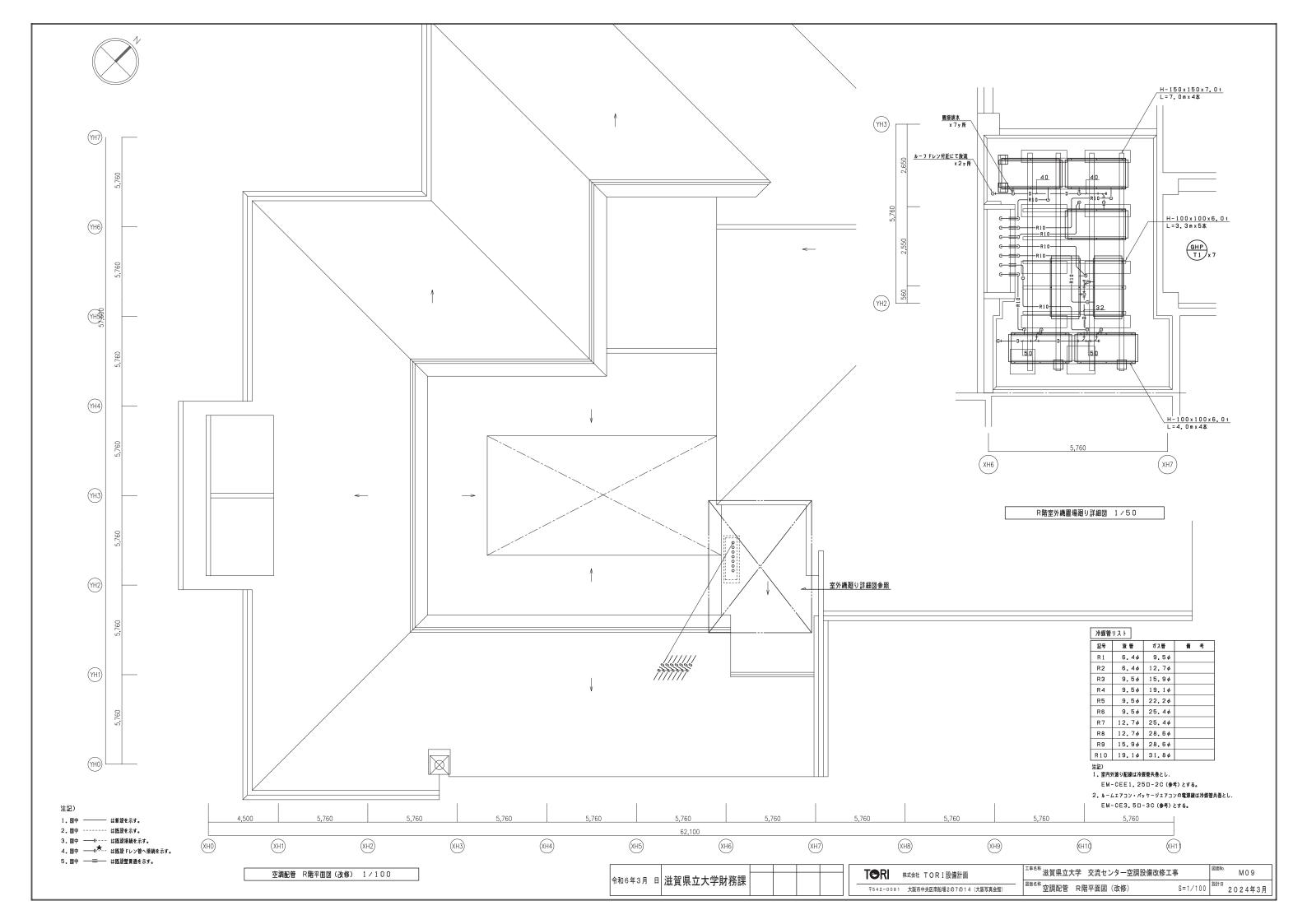
				TODI	
令和6年3月 日	滋賀県立大学財務課			TORI	株式
				₹542-00	8 1:

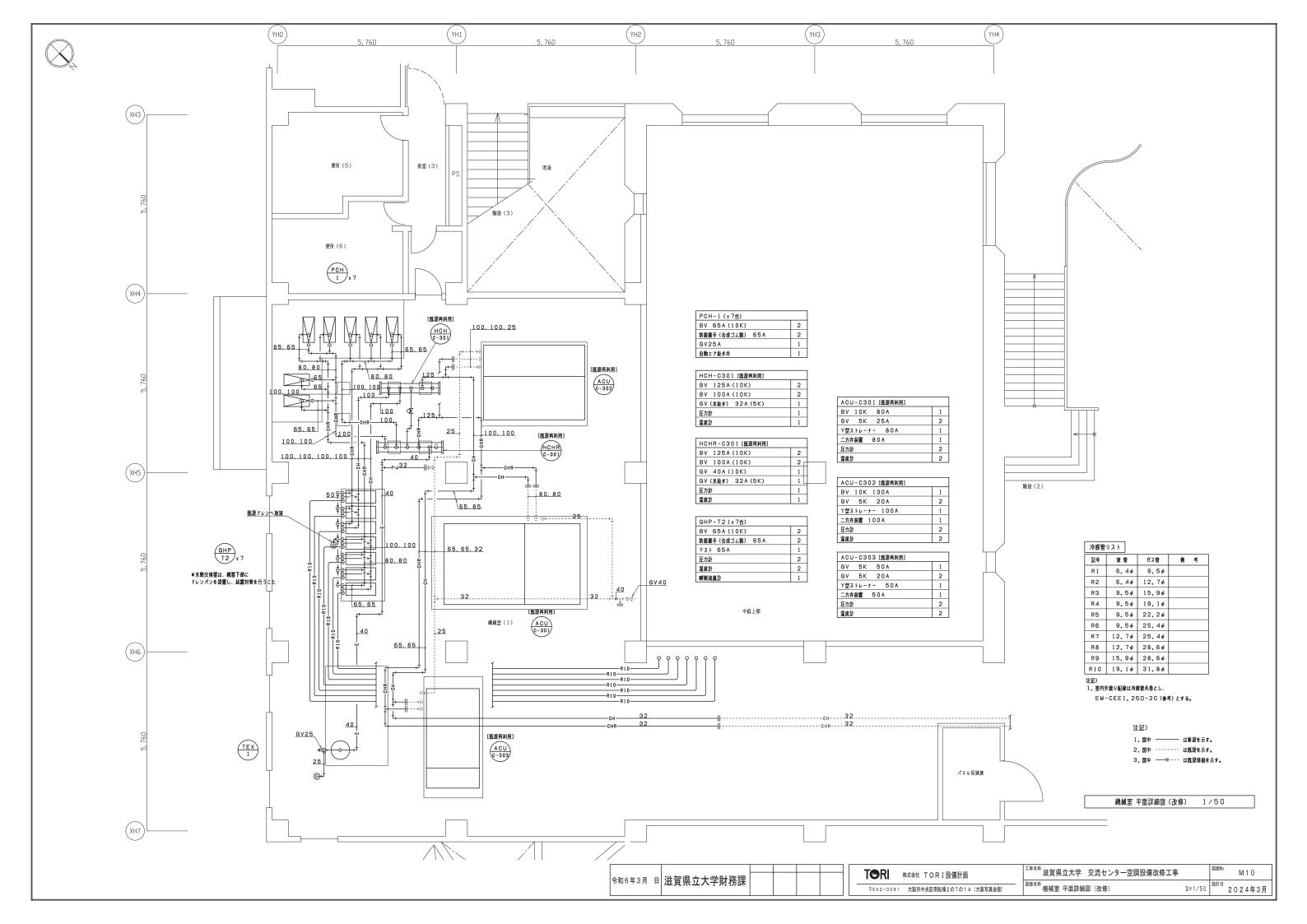
Γ	T●RI 株式会社 TORI設備計画	工事名称		図面No.	M06
l	〒542-0081大阪市中央区南船場2の7の14(大阪写真会館)	図面名称 空調配管系統図(改修)	S= -	設計日	2024年3月

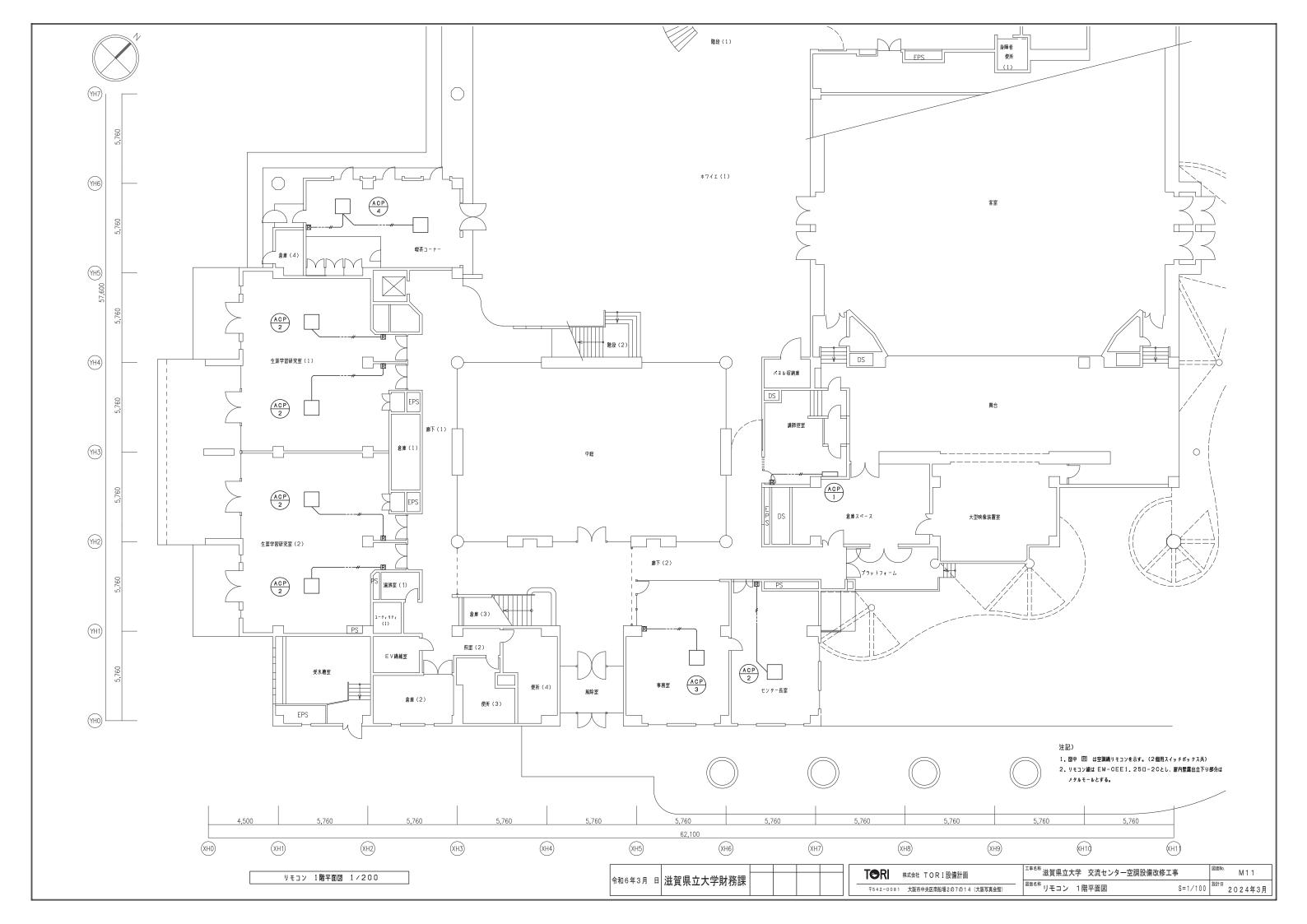
2024年3月

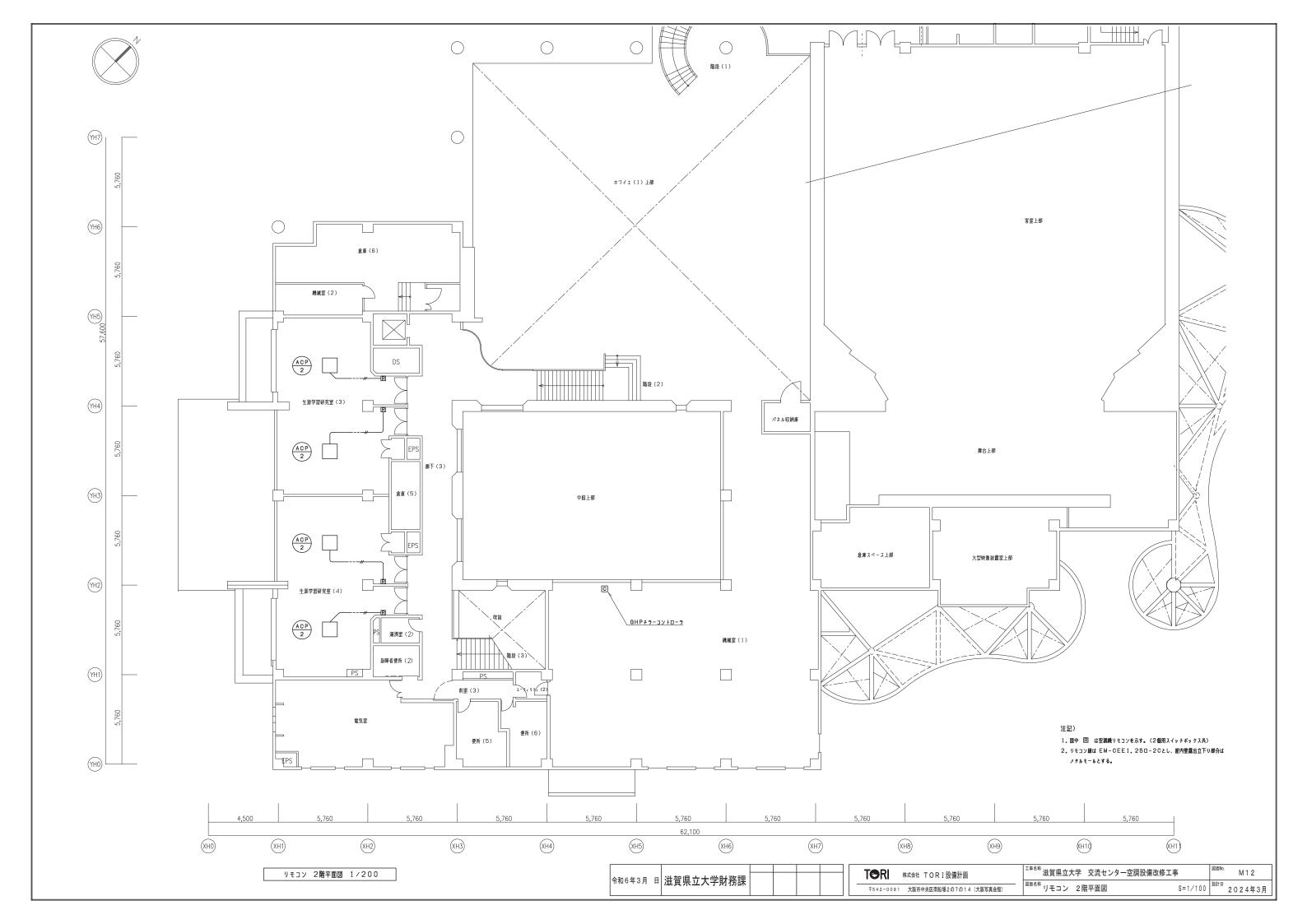


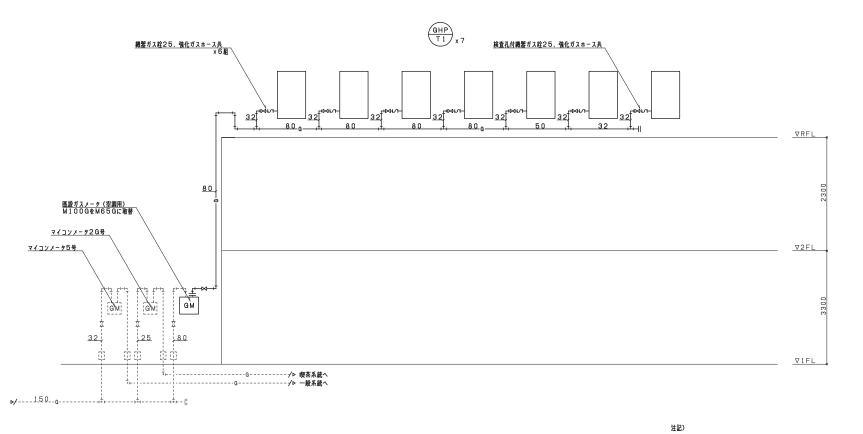




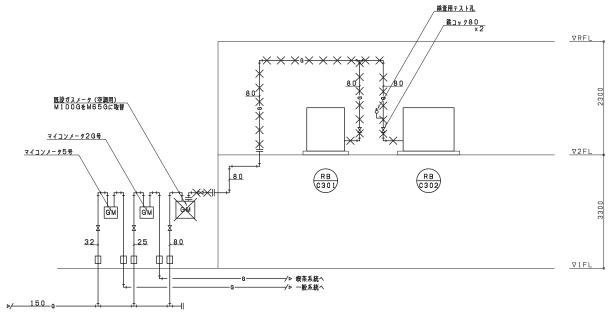






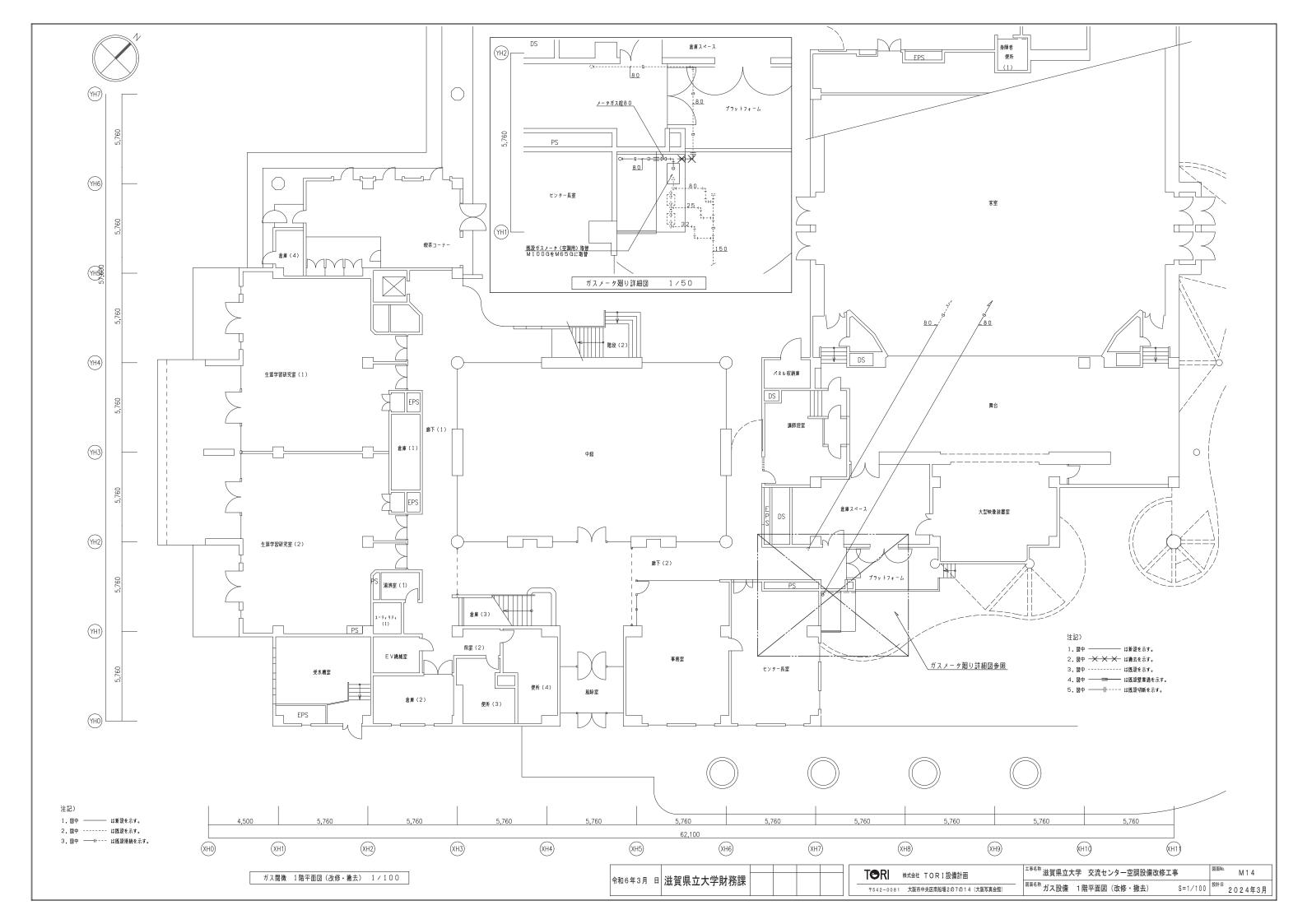


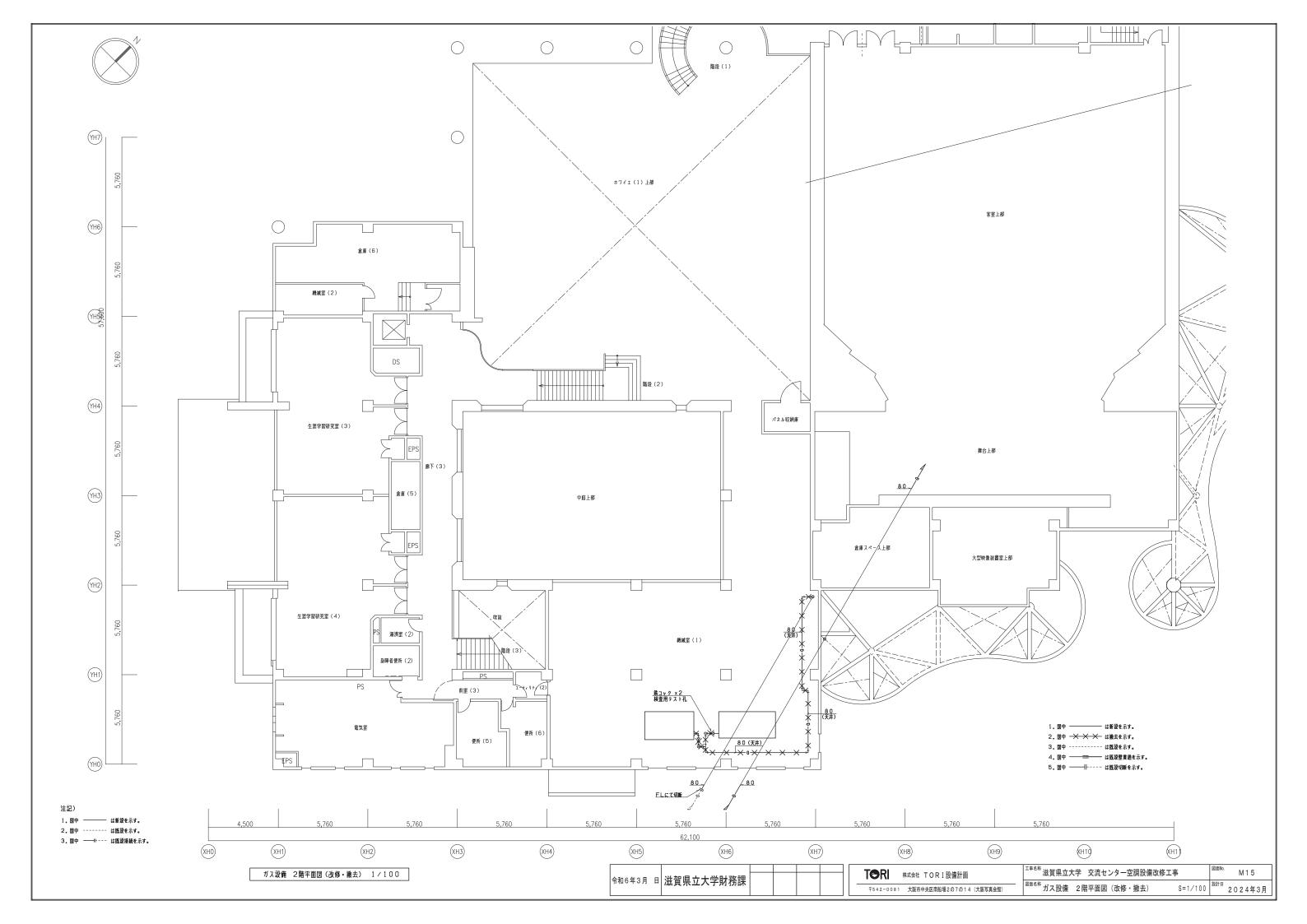


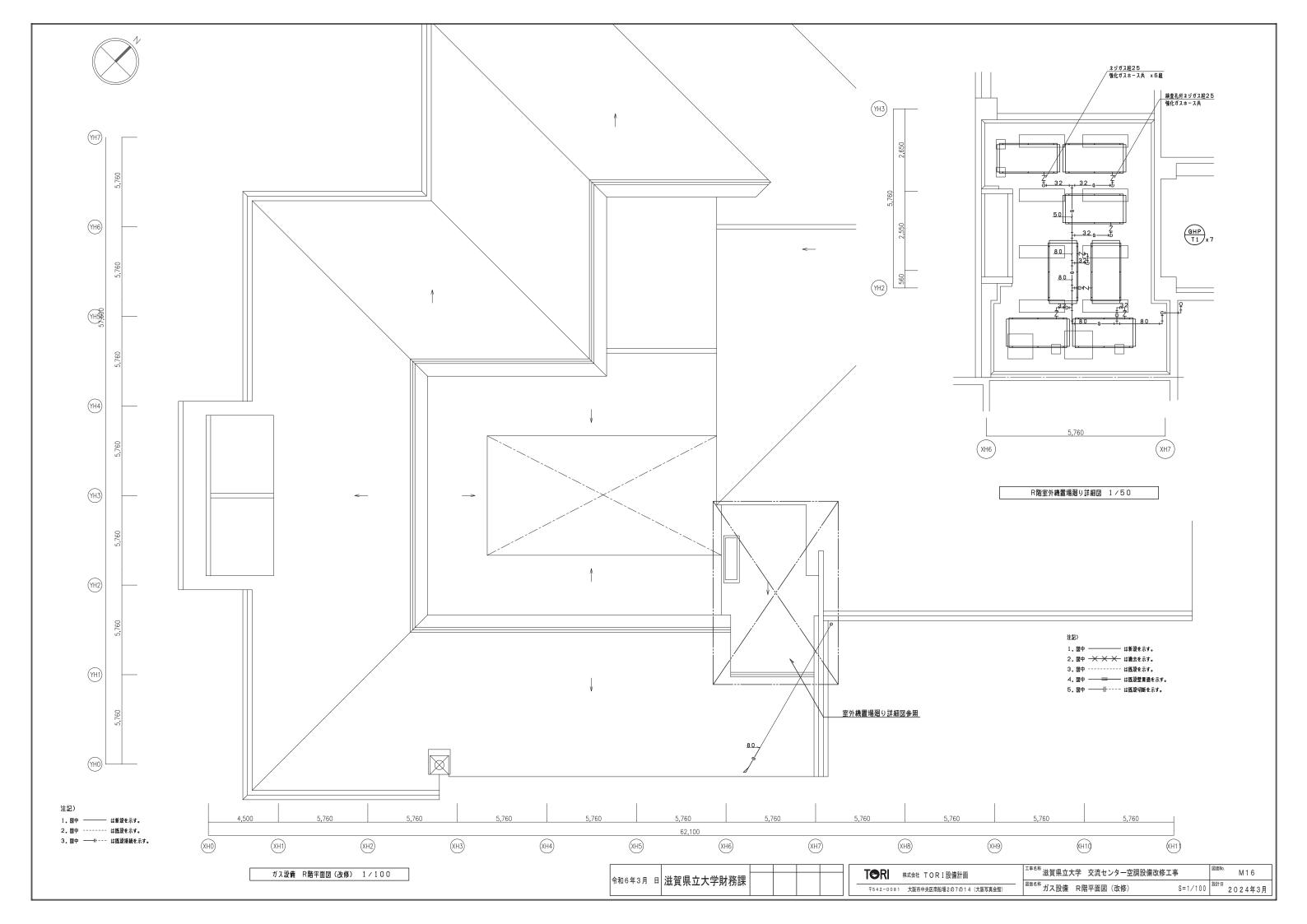


令和6年3月	日	滋賀県立大学財務課				_1
					L	

TORI #	*式会社 TORI設備計画	上 ^{工事名称} 滋賀県立大学	グ 交流センター空調設	備改修工事	図面No.	M 1 3
〒542-0081	大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} ガス設備 酉	記管系統図(撤去・改修)	設計日 2	2024年3月







機器表【撤去】

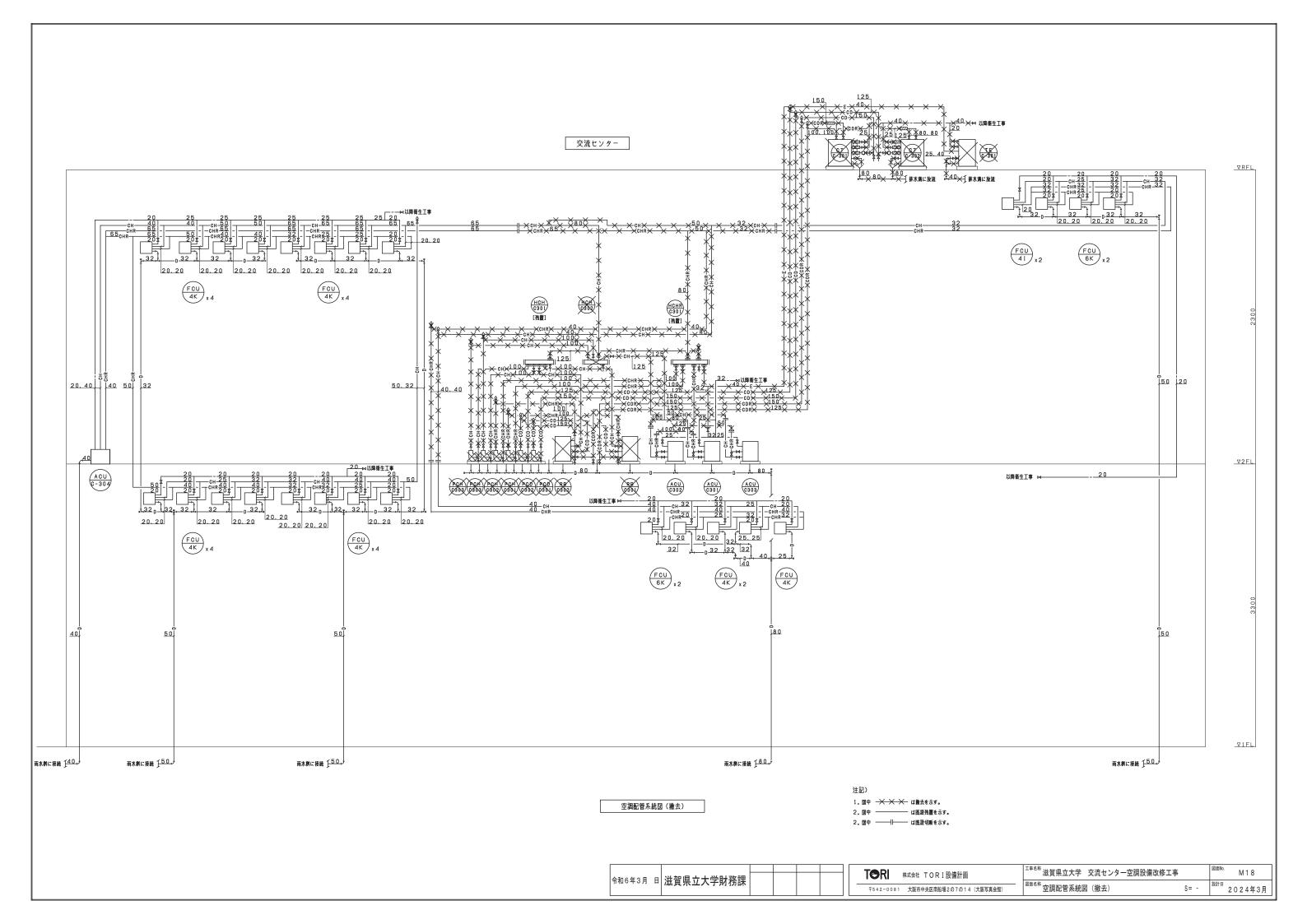
記号	機器名称	台数	機器仕様	容量 kw	電 源 φ-V	設置場所	備考
RB-C301	吸収式冷温水発生機	1	ガス焚二重効用(26%省ェネルギー型) 80RT型 暖房特大仕様	3, 1	3-200	2F熱源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】			冷却能力:241,920kcaL/Hr 加熱能力:277,000kcaL/Hr				川崎重工: GLA-80H
			冷水条件: (入口) 12°C (出口) 7.0°C 冷水量: 800 L/min				
			温水条件:(入□) 55.0°C (出□) 60.0°C 温水量: 800 L/m tn				
			冷却水条件: (入□) 32°C (出□) 37.5°C 冷却水量: 1416 L/min				
			燃料消費量:天然ガス13A 夏季:22。0 Nm3/Hr 冬季:29。5 Nm3/Hr				
			遠方監視用接点、インターロック用接点取出し、低NOXバーナー				
			ガス供給圧 170mmH20 ガス漏れ警報器及びガス遮断装置共				
			付属品:感震器、遠隔操作盤、防振ゴム、電動ボール弁 他一式共				
RB-C302	吸収式冷温水発生機	1	ガス焚二重効用(26%省ェネルギー型) 60RT型 暖房特大仕様	2.6	3-200	2F熱源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】			冷却能力:181,440kcaL/Hr 加熱能力:207,000kcaL/Hr				川崎重工:GWM-60H
			冷水条件: (入口) 12°C (出口) 7.0°C 冷水量: 600 L/min				
			温水条件: (入□) 55。0°C (出□) 60。0°C 温水量: 600 L/m fn				
			冷却水条件: (入□) 32°C (出□) 37.5°C 冷却水量: 1062 L/m fn				
			燃料消費量:天然ガス13A 夏季:17。7 Nm3/Hr 冬季:22。1 Nm3/Hr				
			遠方監視用接点、インターロック用接点取出し、低NOXパーナー				
			ガス供給圧 170mmH20 ガス漏れ警報器及びガス遮断装置共				
			付属品:感震器、遠隔操作盤、防振ゴム、電動ボール弁 他一式共				
CT-C301	冷却塔	1	二重効用吸収式冷温水発生機用超低顯音式角型 本体FRP製	3.7	3-200	RF屋外機置場	コンクリート基礎再利用
【撤去】			冷却能力:80RT WB:27°C				3, 0L x 1, 85D x 2, 14m
			冷却水条件: (入口) 32°C (出口) 37.5°C 冷却水量: 1416 L/min				600kg
			付属品:ボールタップ、ステソレス製はしご、スプリング防振架台 他一式共				
CT-C302	冷却塔	1	二重効用吸収式冷温水発生機用超低顯音式角型 本体FRP製	2.2	3-200	RF屋外機置場	コンクリート基礎再利用
【撤去】			冷却能力:60RT WB:27°C				3, OL x 1, 85 D x 2, 14 m
			冷却水条件: (入口) 32°C (出口) 37.5°C 冷却水量: 1062 L/min				590kg
			付属品:ボールタップ、ステンレス製はしご、スプリング防振架台 他一式共				
	冷温水1次ヘッダー(往)	1	鋼管製(SGP)内面容融亜鉛メッキ外面鋳止メ			2F熱源機械室	コンクリート基礎
【残置・再利用】			250¢ x 2800L				400x400x200Hx2
			タッピング 100×6 (再利用しないタッピングはフランジ閉塞のこと)				
			圧力計、鋼製架台(弁芯まで1.3mH) ドレンタッピング25				
HUH6-U3U3	冷温水2次ヘッダー(往)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面論止メ			2F熱源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】	77温小とスペック (住)	-	州自教 (301) 71 国府献 単知 アライ 71 国 州 エ ア 250 タ x 2000 L			21 煮尿枫椒至	400x400x200Hx2
133.41			クッピング 125、100×3、80				.551,75012501112
			圧力計、鋼製架台(弁芯まで1.3mH) ドレンタッピング25				
			ALAZAK MISEKALI CITAZIA CI. CHILLA FUZZIN CZIZZO				
HOUR ATT	AMERICAN A SECOND		MANUAL COOR CONTROLLER			A - 41 - 11 - 1 - 1	
	冷温水1次ヘッダー(最)	1	鋼管製(SGP)内面溶融亜鉛メッキ外面銷止メ	-		2F熱源機械室	コンクリート基礎
【残置・再利用】			250¢ x 2800L				400x400x200Hx2
			タッピング 125、100×3、80、40(再利用しないタッピングはフランジ閉塞のこと)				
			圧力計、鋼製架台(弁芯まで1.3mH) ドレンタッピング25				
TE-0301	聯張水槽	1	鋼板製 空調用			RF屋外機置場	コンクリート基礎残置
【撤去】	阿灰小佰	1	病教院 空洞州 有効容量:200L 板厚 3.2 t			・・・・ 年が戦闘場	コノノソ 『奈妮双瞳
「気ム」							
			寸法:600×600×650H				-
			内部アルミニウム溶射 チャンネルベース	-			-
			付属品:点検口 他一式共				
				-			-
							-
	1			1	1		1

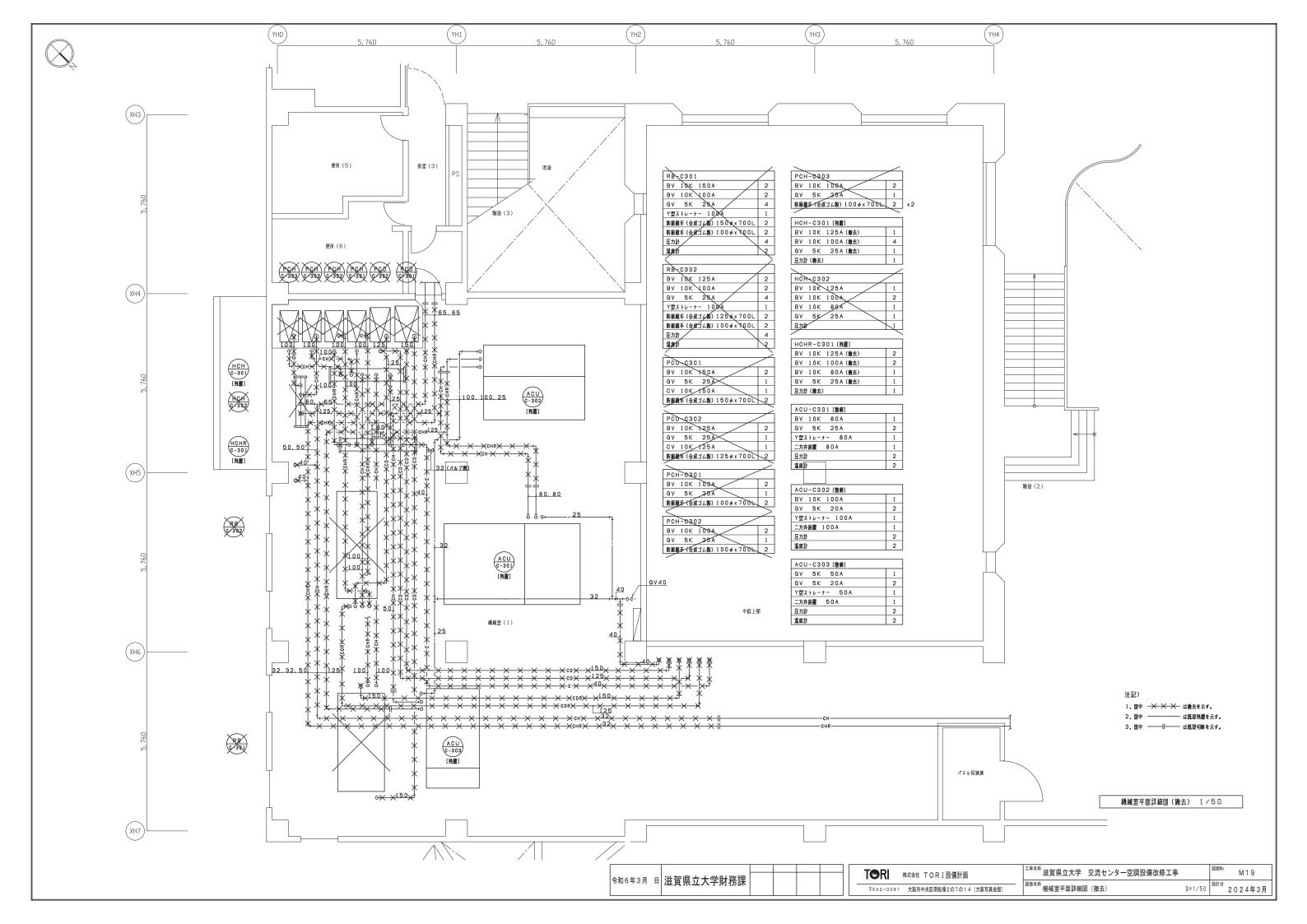
機器表【撤去】

記号	名 称	形式	台数	□ 径 mm	水 量 L/m	揚 程 m H	容量 kw	電 源 φ-V	防振	設置場所	備考
PCH-C301	冷温水一次ポンプ	片吸込渦巻	1	100	800	18	5,5	3-200	Α	熱源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】											
PCH-C302	冷温水一次ポンプ	片吸込渦巻	1	80	600	18	5.5	3-200	A	熟源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】											
PCH-C303	冷温水二次ポンプ	片吸込渦巻	2	80	700	20	5.5	3-200	A	熱源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】											
PCD-C301	冷却水ポンプ	片吸込渦巻	1	125	1500	20	1 1	3-200	A	熱源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】											
PCD-C302	冷却水ポンプ	片吸込渦巻	1	100	1100	20	7.5	3-200	A	熟源機械室	コンクリート基礎残置
【撤去】											

☆和6年3月 日 滋賀県立大学財務課

TORI	株式会社 TORI設備計画	^{エ事名称} 滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事		図面No.	M 1 7
T542-008	1 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 空調機器表(撤去)	S= -	設計日	2024年3月

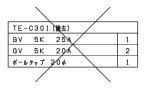


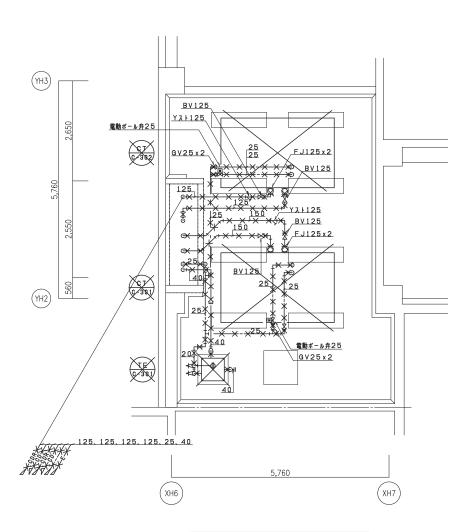






	/
CT-Q102 [撤去]	
BV 10K 125A	1
BV 10K 80A	2
GV 5K AQA	1
QV 5K 25	2
FJ (合成ゴム製) 125 夕又00L	2
FJ(合成ゴル製) 25 ¢30 8L	2
Y型ストノーナー 125A	1
間接排水金物 100×80	1
	$\overline{}$





屋上 冷却塔廻り平面詳細図(撤去) 1/50

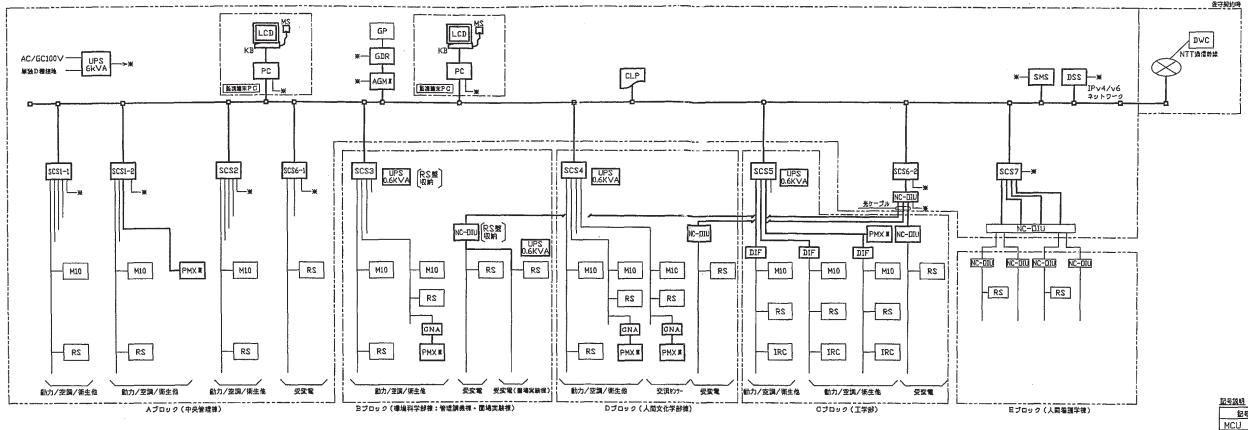
注記) 1. 図中 -× × × は機去を示す。

2. 図中 ------ は既設残置を示す。

令和6年3	月日	滋賀県立大学財務課				
					L	

TORI	株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学	交流センター空調設備改修工事	Į.	図面No.	M 2 0
T542-0081	大阪市中央区南鉛場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 冷却塔廻り平同	面詳細図(撤去)	S=1/50	設計日	2024年3月





<工事概要>

・既存SMSの改造(サマリグラフの編集、ポイント追加及び削除)

・既存中央管理点一覧表のハッチング部分のポイント削除

・新規中央管理点一覧表のポイント追加

・E-2CP-1の盤改造 (チラーコントローラーの盤面設置, ポイント追加)

記号	名称
MCU	主制御装置
CPU	中央処理装置
MD	マグネットディスク
FD	フロッピーディスク '
CMT	カセットマグネットテープ
PRT	プリンタ
CRT	カラーディスプレー
KB	キーボード
MS	マウス
GDR	グラフィックドライバ
AGBU	GDRバックアップユニット
SCU	サブセントラルユニット
C-DIU	光インターフェースコニット(旧)
DRU	光リピータユニット
CNA	CNアダプター
NC-DIU	光インターフェースユニット
EC-NET	コントロールネット
DIF	コントローラインターフェース
DWC	データウェアセンター(遠隔監視センター)

知6年0日日 光加月	**************************************		\Box	TORI	株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学	交流センター空調設備改修工事		^{図面No.} M 2 1
令和6年3月 日	滋賀県立大学財務課			Ŧ 5 4 2 - 0 0 8		^{図面名称} 自動制御設備	システム構成図	S=N. S	2024年3月

入出力項目	a、発停、状態、警報(COS故障監視付)(C-T制御)	b.発停、状態(COS故障監視付)(C-T制御)	C.照明発停。 (C-T制御)	d.FCU、Dスナィ 発停。状態(C-T制御)	e.発停,状態
人面刀項目	瞬時接点出力 接点入力	瞬時接点出力 接点入力	リモコンパ。接点出力	リモコンパルス接点出力	瞬時接点出力 接点入力
UE-12:91 RS M10	ON OFF DI OGOMO IN OGOM	ON OFF D 1— O O O OCOM O IN 24VAC/DC	OFF V	ON OFF TO THE PERSON OF THE PE	OFF AUT AUT OFF O OCOM OIN
外部配線					
现場倒機器 受恋電盤 動力電盤 機制盤 自動整 他		の	日	日の	② ③ ⑤ ⑤ 台灣 ⑥ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥
備考	a - a 接点 1 。状態確認用入力接点は、補助業電器(52×)側を使用のこと 2. 速力用補助機電器(GX、TX)には、スパークキラー(ダイオード等) を取付のこと。	a - a 独点 1 、状態機認用入力提点は、補助数電器(52X)側を使用のこと 2、適方用補助数電器(GX、TX)には、スパークキラー (ダイオード等)を取付のこと。		,	a-b短点 1. 状態関窓用入力視点は、補助超電器(52×) 例を使用のこと 2. 遠方用補助超電器(CX×)には、スパークキラー(ダイオード等)を取付のこと。 (注) AUTのリレーは、メインデインとしてリレーをメークします。

1 m+===	f,状態·警報監視	g.状態監視	h.故障又は警報監視	,計量 (パルス) 入力	J.アナログ入力	アナログ入力	し.アナログ入力	m.アナログ出力
入出力項目	接点入力	接点入力	接点入力	無電圧単位接点パルス	電流入力	流入力	温度入力	電流出力
1#-12=v1 RS 410	OIN OCOMOIN OCOM	⊕COM ⊕IN	OCOM ⊙IN	TOT GOM @ 1N	⊕ ⊕			
外部記線								
段場側機器 受変電盤 動力盤 分電盤	◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆	◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆	② ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥		① ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③	⊕ ⊖	○ ○ ○ ○ A B C Pt1000 N温体	4~20mA
機側盤 自動盤 他				利用 1.入力信号 12VDC,10mA 2.入力信号条件 ON時間30mm以上 OFF時間30mm以上 ON+OFF時間100mm 以上の3つの条件を満たす とと。		1. 入信号 (* D D m V D C 2. 入すンピーダンス	1. 入力信号 Pt100Ω, JPt100Ω 2. 回路電圧,電流	1. 出力信号 4~20mADC 2. 出力電圧 24VDC
御 孝	1. 入力信号 無電圧 6 指点連続 2. 回路電圧 電流 DC12V, 10 m A	1.入力信号 無電圧 a 接点連続 2.回路電圧、電流 DC12V, 10mA	1.入力信号 無電狂 n 接点連続 2. 四路電圧。電流 DC12V, 10mA	SONATO SONATO ALL DN OFF	2. 人力インピータンス 3000 3. アイソレーションなし	2. スタンピーチンス 1 Mの以上 3. アメレーションなし	2. 回路電圧。電流 DC1V.1mA 3. 計測レンジ 0~50℃、-50~100℃ -20~80℃、50~200℃	3. 最大負荷抵抗 600Ω 4. アイソレータ付

					Г	
令和6年3月	B	滋賀県立大学財務課				_

TORI 株式会社 TOR I 設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学	交流センター空調設備改修工事		図面No.	M 2 2
〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 自動制御設備	入出力回路図	S=N. S	設計日	2024年3月

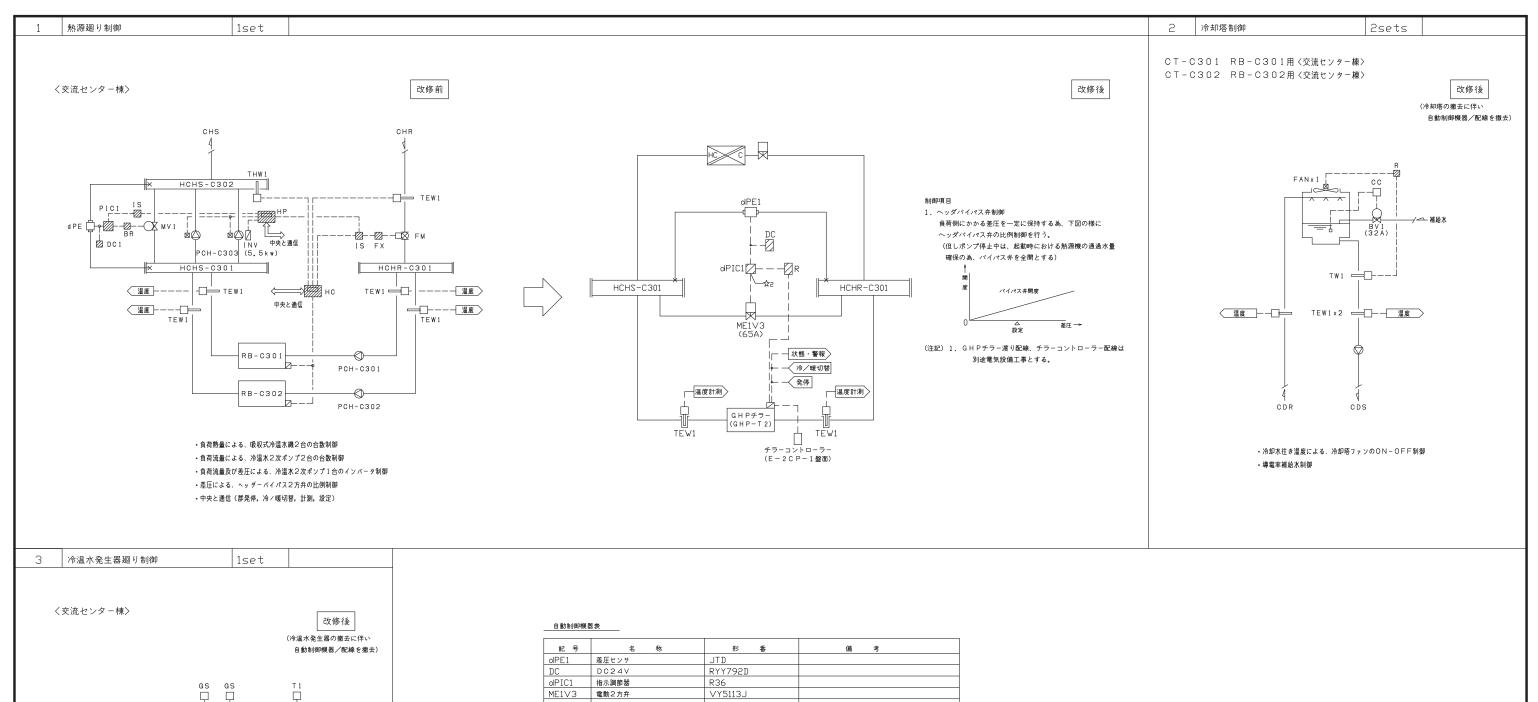
	助力整制御盤	度 別合 発序 切換 投定 状態 状態 or 計 源 入 カ 計量		助力報制御整	取合 発作 以 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20
18号 名称	他		22号 名称	リモート盤 利 伊 量	回路 水原 外形 切み 反正 小原 小屋 OF は皮 没皮 フルル 値 考 増 考
如红 照明 3	E-1RS-1	C 1 RS RS		$\frac{X}{X}$	· 通信 / PMX /
まりは2 照明 3	E-1RS-1 E-1RS-1	C 1			通信 1 PMX PMX
屋外階段灯	E-1RS-1	c 1 RS	予值		通信 1 PMX
*2-421 眼明 4	E-1RS-1	c 1 RS	予億		通信 1 PMX
x2-411 照明 5	E-1RS-1	C 1 RS	予備		通信 1 PMX
	E-1RS-1 E-1RS-1	C 1	7-18		通信 1 PMX 通信 1 PMX
12-(11) 服明 8	E-1RS-1	c 1 Rs	2次冷温水 漫温度 / /		通信 / I / PMX
*23-11 服明 9	E-1RS-1	c 1 RS	2次冷温水 / 往温度 / /		iafe / 1 / PMX /
まつ-イエ1 駆明 10	E-1RS-1	c 1 RS			通信 1 PMX
*27-11 照明 11	E-1RS-1 E-1RS-1	C 1 RS			通信 1 PMX 1 Bmg 1 PMX
	E-1RS-1	c 1 RS	予值		通信
1941 照明 14	E-1RS-1	c 1 RS	予慎		適信 1 PMX
*7411 服明 15	E-1RS-1	c 1 RS	子值		通信 1 PMX
x7-/I1 服明 16	E-1RS-1	C 1 RS RS			通信 1 PMX
19-11 照明 17	E-1RS-1 E-1RS-1	c 1	子值 2次冷温水 預算 熱量		通信
*27-4I1 頭明 18 *27-4I2 原明 19	E-1RS-1	c 1 RS			通報
外灯	E-1RS-1	c 1 RS	子值		通信 1 PMX
調整室 FCU	E-1RS-1	d 1 RS	子值		通信 1 PMX
同時通訳室 FCU	E-1RS-1	d	子值		通信 1 PMX
国除室 自動に7	E-1RS-1 E-2RS-2		予備		通信
E-2RS-2 4ンフーホン PCC-C301 海湿水 1次ばシファ /	/ E-2R\$-2 /	/ / / / / / / / / / / / / / / RS /			通信
PCH-C302 / 冷温水 X次ポンプ/	E-2RS-2	f / / / / / / / / / RS/	子 黄		通信 1 PMX
PCD-C301 冷却水 #77	E-2RS-2	1 RS	予備		通信 1 PMX
PCD-C302 ### 1/17	E-2RS-2 E-2RS-2	f 1 RS	予備	 	通信 1 PMX
CT-C301 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	E-2R\$-2		子旗		通信
TE-C301 勝張水槽 満水	E-2RS-2	h / l / RS/	子債		通信 1 PMX
TE-C302 膨張水槽 減水	E-2RS-2	/	予撤		通信 1 PMX
ACU-301 満堂客席 給気F	E-2RS-2	a 1 RS RS	原下 照明 1	E-2RS-1	c 1 RS
ACU-301 調堂客席 選気F ACU-302 #24I 給気F	E-2RS-2 E-2RS-2	f RS	原形 照明 名	E-2RS-1 E-2RS-1	c 1 c 1 RS
ACU-302 款件 超級F	E-2RS-2	a 1 RS	吹抜 服明 1	E-2RS-1	C 1 RS
ACU-303 講堂舞台 漫気F	E-2RS-2	f 1 RS	廊下 照明 4	E-2RS-1	c 1 RS
FS-2 機械室 給気ファン	E-2RS-2	f 1 RS	吹抜 照明 2	E-2RS-1	c 1 RS
FE-2 機核室 排気が	E-2RS-2 E-2RS-2	f 1 RS f 1 RS		E-2RS-1 E-2RS-1	C
ACU-301 調賞客席 全點交 2次 がか 群指令	ACU/C303/	T M10/	生涯学習研究室の対イ1	E-2RS-1	d 1 RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS RS
PCH-C303 2次种温水 / * 77 /	ACU C303	通信	生涯学習研究室 ロスナィ 2	E-2RS-1	d 1 RS
PCH-C304 /2次冷温水 #77/	ACU 2303	· 通信 / 1 / M10 /	FS-1 電気室 給気ファン	E-2RS-1	f 1 RS
ACU-303 講堂舞台 FU自詰	ACU C303	通信 1 M10 M10 M10	FE-1 電気室 排気2か	E-2RS-1	f 1 RS
ACU-303 第堂舞台 冷噪 RB-C301 冷盪水機 推温度	ACU C303	通信		E-2RS-1 E-2RS-1	
RB-C301 冷温水道 建温度	ACU C303	通信 / 1 / M10	AHU-C304 喫茶コーナー FU目詰	ACU C304	通信 1 M10
RB-C302 冷湿水機 往温度	ACU 2303 /	通信 1 M10 /	/ AHU-£304 / 喫茶ューガー 冷嘘 / /	/ ACU/C304 / /	通信
RB-C302 / 治温水梅/ 遭温度/	AC/J C303/	通信 1 Mig	AHU-C304 喫茶コーナー 温度	ACU C304	通信 1 M10
CT-301/ 冷却水/在温度/ CT-301/ 冷却水/ 遭湿度	ACU C303 ACU C303	通信 1 M10 M10	AHU-C304	ACU C304 ACU C304	通信
CT-302 冷却水 在温度	ACU C303	通信 1 1 M/O			in the second se
	ACU 2303 /	通信	発電機 電源電圧 確立		9 1
ACU-303 講堂舞台 温度	VCII C303	通信 1 M10	商用:発電機 電源電圧 確立	-	
ACU-303 携堂舞台 湿底 ACU-303 鋳堂舞台 温度SP	ACU C303	通信 1 M10 M10		CP-1-8 CP-1-8	通信 1 PMX 通信 1 PMX
ACU-303 調堂舞台 温度SP	ACU C303	通信 1 M10	RB-11 冷温水 発生機	CP-1-8	温信 1 PMX
ACU-301 講堂客席 FU目誌	ACU C301 C302	通信 1 M10	RB-12 冷溫水 発生機	CP-1-8	通信 1 PMX
ACU-301 講堂客席 冷暖	ACU C301 C302	通信 1 M10	RB-13 冷温水 発生機	CP-1-8	通信 1 PMX
ACU-302 おび FU目詰	ACU C301 C302	通信 1 M10 M10 M10	予備	CP-1-8 CP-1-8	通信
ACU-302 約4I 冷暖 ACU-301 開堂客席 温度	ACU C301 C302	通信 1 M10	RB-12 冷湿水塊 除外	CP-1-8	通信
ACU-301 調堂字席 湿度	ACU C301 C302	通信 1 M10	RB-13 净温水瓣 除外	CP-1-8	通信 1 PMX
ACU-302 #741 温度	ACU C301 C302	通信 1 M10	2次 冷温水 流量	CP-1-8	通信 1 PMX
ACU-302 #341 湿度	ACU C301 C302	通信 1 M10	2次 冷温水 熱量	CP-1-8	通信 1 PMX
ACU-301 講堂客席 温度SP	ACU C301 C302	通信 1 M10 M10 M10		CP-1-8 CP-1-8	通信
ACU-301 講堂客席 温度SP ACU-302 1241 温度SP	ACU C301 C302	通信 1 M10	2次 冷温水 在温度	CP-1-8	通信 1 PMX PMX
ACU-302 おれ 建度SP	ACU C301 C302	通信 1 M10	2次 冷温水 遭温度	CP-1-8	適信 1 PMX
RA-C301 冷温水機 発停		通信 1 PMX	予值	° CP-1-8	通信 1 PMX
RB-C302 沖温水機 発体	/////	通信 1 PMX PMX		CP-1-8	通信 1 PMX
		通信	予値 CHP- 2-1 冷温水 2次P	CP-1-8 CP-1-8	通信
子油		通信 1 PMX	CHP- 2-2 冷温水 2次P	CP-1-8	通信 1 PMX PMX
] # MM	<u> </u>		the second second		

	く追	加ポ	1	ン	٢	>
--	----	----	---	---	---	---

						操	作	表	示	計	3	1			
設備記号	名	称	自動制御盤	信号取合先	リモート	設定	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	備	考
					種別										
GHP-T-2	発停		E-2CP-1	チラーコントローラー	RS		1	1							
	状態・警報		E-2CP-1	チラーコントローラー	RS			1	1						
	冷暖切替		E-2CP-1	チラーコントローラー	RS		2	2							
	往還温度		E-2CP-1		RS					2					

	:ポイント	削除
--	-------	----

A和 C 左 C B B			TORI	株式会社 TORI設備計画	^{エ事名称} 滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事	5	國面No. M 2 3
☆和6年3月 日 滋賀県立大学財務課			∓542-008	1 大阪市中央区南船場2の7の14(大阪写真会館)	^{図面名称} 中央管理点一覧表	S=N. S	2024年3月



記 号	名 称	形番	備考
dPE1	差圧センサ	JTD	
DC	DC24V	RYY792D	
dPIC1	指示調節器	R36	
ME1√3	電動2方弁	VY5113J	
R	リレー	-	
TEW1	配管用温度センサ	TY7830B	

盤寸法表

	既設参考寸法			
w	Н	D	備	考
1800	1950	400	盤改造	
	- "	W H	W H D	W H D 備

凡例	
☆2	A C 2 4 V電源供給 (一般用)
	現場盤内取付機器
	監視盤との信号受渡し

ガス漏洩検知器(GS)、室内異常昇温検知器(T1)、感知器(MS)

GIAR

-── 換気ファン運転信号

運転状態信号

停止信号

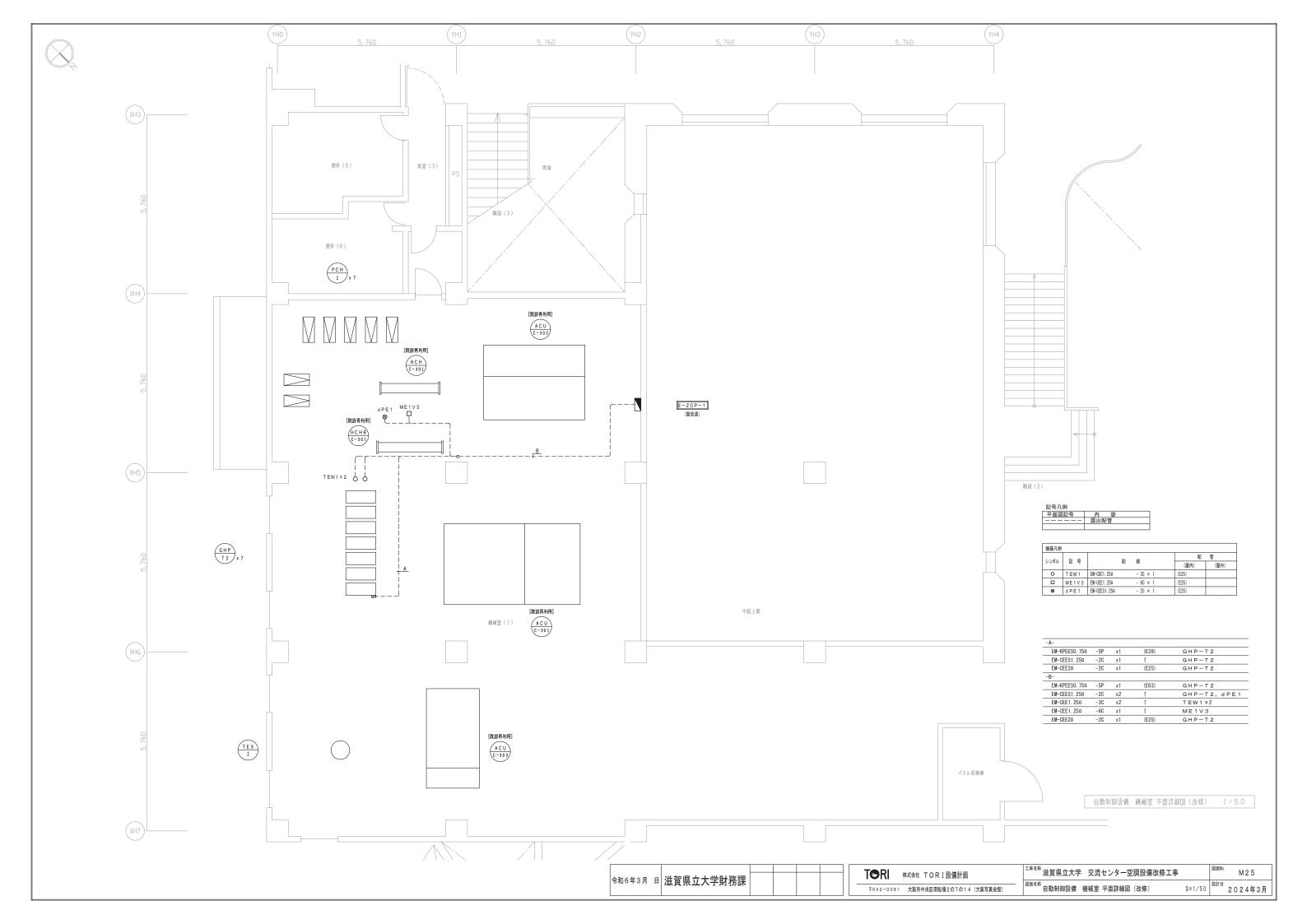
RB-C302

による、冷温水発生機停止制御

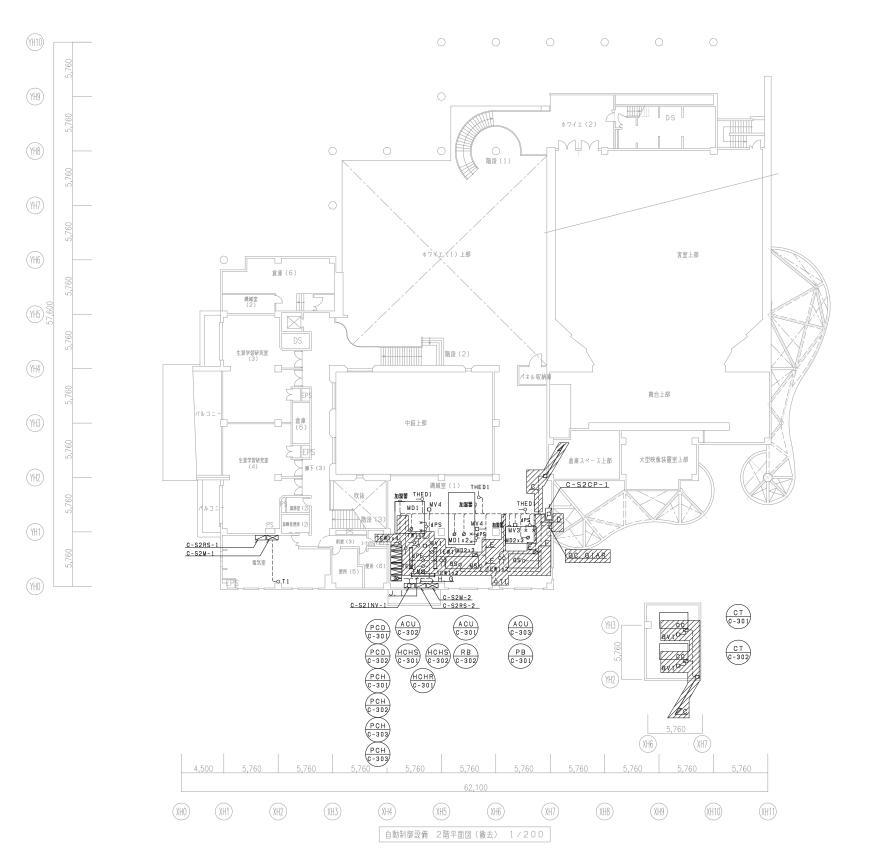
RB-C301

1					
令和6年	3月 日	滋賀県立大学財務課			

TORI 株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学	交流センター空調設備改修工事		図面No. M 2 4
〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 自動制御設備	計装図	S=N. S	2024年3月







凡例									
シンボル 記号		記号配線		配管					
)) N N	aL 7	BL W	屋内	屋内	屋外				
0	THE 1	[2□ x 2	PF16						
		CPEVSO, 9-3P	PF22						
0	T 1	20 x 2		E 19					
~	THED1	Γ2□ x 2		E31					
		CPEVSO, 9-3P							
~	T W 1	20 x 2		E19					
~	TEW1	2□ x 3		E19					
×-0-×	d PE	CVVS 20-2C		E25					
₹ _o f	dPS	20 x 2	PF16	E19					
∅	СС	20 x 2, E20			16				
0	MS	20 x 4		E19					
0	GS	CVVS 20-4C		E25					
0	加湿器	20 x 2	PF16	E19					
ø	MD1	2□ x 3	PF16	E19					
ø	MD2	2 x 4		E19					
а	M V 1	2□ x 6		E25					
а	MV2	20 x 4	PF16						
а	M V 3	2□ x 6		E25					
а	MV4	20 x 4		E19					
а	BV1	2□ x 3			16				
Ø	FM	CVVS 20-4C		E25					
а	量水器	CVVS 20-2C		E25	22				

記号	Æ	管・ケーブル	ル・配線
Α	CVVS 20-20	(PF22)量水器
В	CPEVS 0.9-3P	(PF22)幹線
В	20 x 2, E20	(PF16) A C · E
////	/2/3/ <i>X/A/</i> /5/2/4///	\\$\\\\	
//\	/\$\\$\\\$\\\$\\\\\	/\$\f\2\5\	NS/E/MS/V/
////	XXX/1/1/9-59///	/\$ \$ \$\$\	/竞传/·坎修/ 汝暉///////////////////////////////////
	\$\f\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	/\E25\/	発導/-
G	20 x 20, E20	(E51)	AC・E、INTx50N/0FFx3、換気ファン
u	CPEV 0.9-10P	(E31)	台数信号制御
Н	CPEVS 0.9-3Px2	(E39)	幹線
I	CVVS 20-20	(E25)	INV信号
	CPEV 0.9-5P	(E25)	発停、状態、故障
J	CV 80-3C, E5.50	(E39)	AC, E

(注) 【 は撤去工事範囲を示す。

和6年3月 日	滋賀県立大学財務課			TORI	株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学	交流センタ-	-空調設備改修工事		図面No. M 2 6	
和り牛り月 口	滋貝宗立入子別 伤味			₹542-0081	大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 自動制御設備	2階平面図	(撤去) \$=	=1/200	2024年3月	



図示記号			
2	EM-EEF1.6-2C		照明器具 一般回路
3 2E	EM-EEF1.6-3C EM-EEF1.6-3C (内1C接地線)		照明器具 発電機回路
3E	EM-EEF1.6-2C×2 (内1C接地線)	()	SWA33-GpB2
4E	EM-EEF1.6-2C+3C(内1C接地線)	Ŏ.	SC6H1-1V0-M
2F2E 2F3E	EM-EEF2.0-3C (内1C接地線) EM-EEF2.0-2C×2 (内1C接地線)	Õ	SC6H1-1V3-M
CP1	EM-FCPEE1.2-1P(※数字は対数を示	^{∮)} 🔘	SW2H1-1V3
FP2 2FP2	EM-FP1、6-2C(※数字は芯数を示す) EM-FP2、0-2C(※数字は芯数を示す)		壁貫通補修 (D=100 ≠ 150mm)
AE2	EM-AE1.2-2C(※数字は芯数を示す)	•	
HP3	EM-HP1。2-3C(※数字は芯数を示す) 5)2。0×2 E1。6(PF16)		防火区画処理(D=100ø)
	2. 0×2 E1. 6 (E19)		壁はつり+防火区画貫通処理
(養種)	塗装あり (金属管露出配管の場合)		(D=100 150mm)

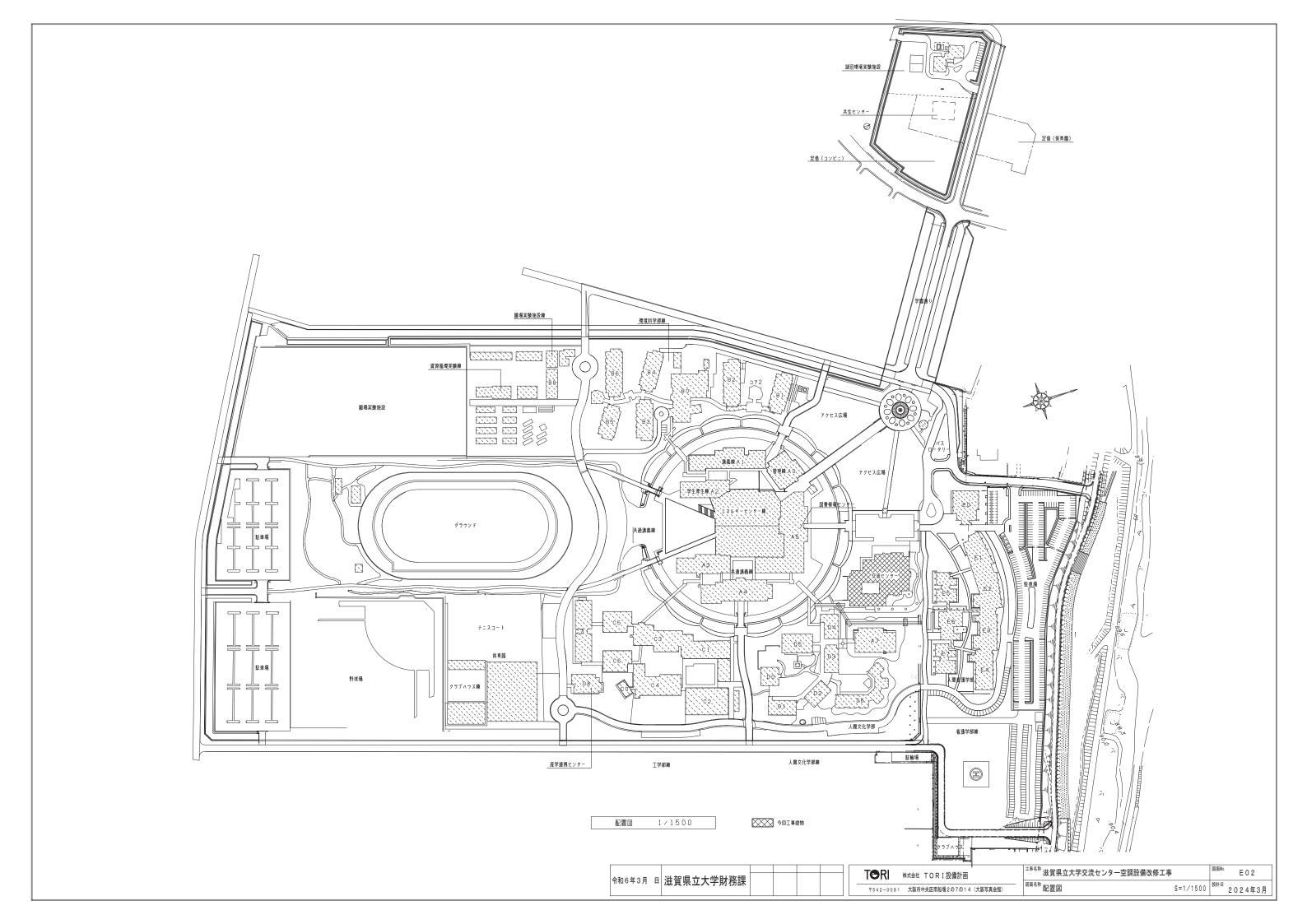
& 目	細目	適用範囲
LED照明器具		一般屋内用
照明制御装置		
可変速運転用インバータ装置		
	分電盤	
	制御盤	
盤類	キュービクル式配電盤	
	高圧スイッチギア(CW形)	
	高圧スイッチギア(PW形)	
	高圧交流遮断器	
	高圧進相コンデンサ	
高圧機器	高圧限流ヒューズ	
	高圧負荷開閉器	
	高圧変圧器(特定機器)	
交流無停電電源装置		
太陽光発電装置	パワーコンディショナ 及び系統連系保護装置	
監視カメラ装置		
中央監視制御	監視制御装置	

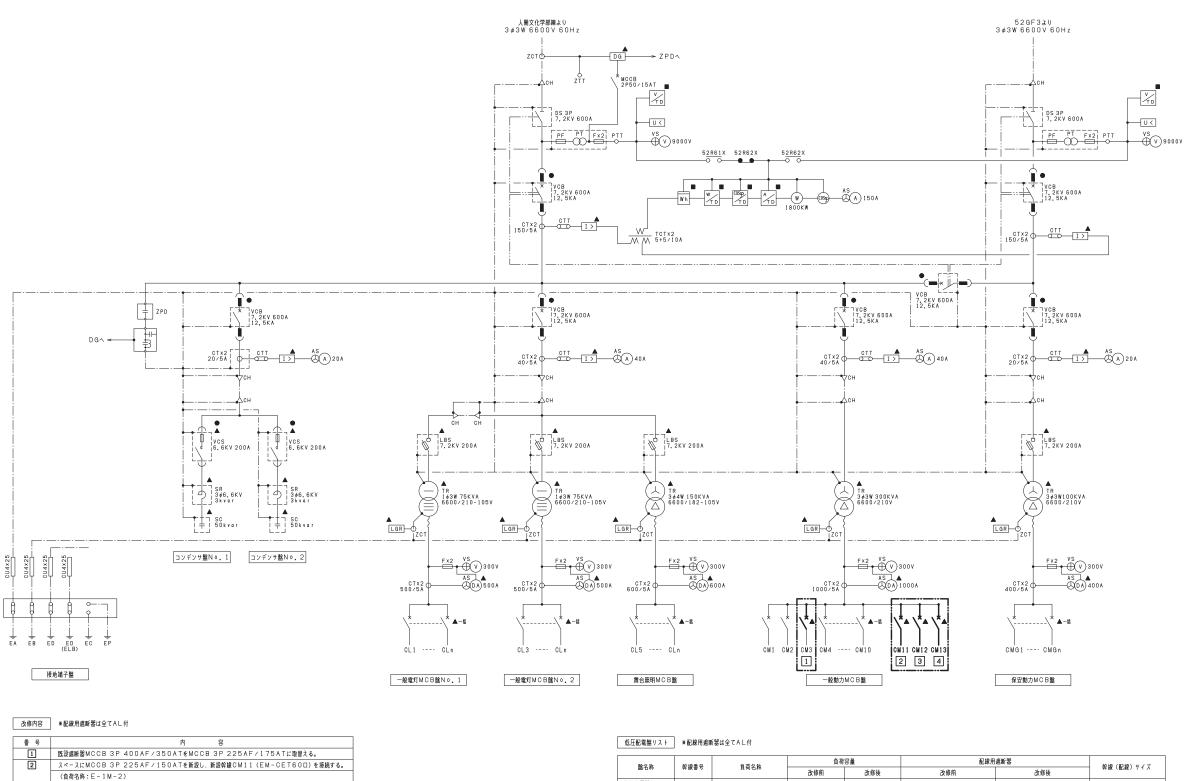
	【刊高さ「大井高JiUUUMM以上の場合及ひ札	既否の使用に文障かめる別	易合は、監督職員と協議する。)
	名 森	測点	取付高(mm)
電力共通	取引用計器	地上~窓中心	1,800~2,000
	引込開閉器	床上~中心	1,800~2,200
	分電盤·壁掛形制御盤	床上~中心	1,500 (上端1,900以下)
電灯	スイッチ (一般)	床上~中心	1,300
	スイッチ(多目的便所等)	床上~中心	1,100
	スイッチ(自動扉用)	床上~中心	1,700
	コンセント (一般)	床上~中心	300
	コンセント (和室)	床上~中心	150
	コンセント(台上)	台上~中心	150~300
	コンセント(車椅子用)	床上~中心	900
	コンセント(機械室・車庫)	床上~中心	800~1.300
	プラケット (一般)	床上~中心	2,100~2,300
	プラケット (踊場)	床上~中心	2,000~2,500
	プラケット (競上)	鏡上端~下端	50
動力	フラケット (城上) 関閉製箱	床上~中心	1,500
901/)	開閉金相 操作用スイッチ	床上~中心	1,300
雷保護	採15月ハイッテ 試験用接続端子箱	床上~下端	800
			500
受変電	接地端子箱	地上、床上~中心	
発電	給油ロボックス	地上〜給油口	1,100
内情報通信網	壁付アウトレット(一般)	床上~中心	300
144-4-15	壁付アウトレット(和室)	床上~中心	150
構内交換	壁掛形端子盤 (室内)	床上~下端	300
	集合保安器箱	天井下~上端	200
	壁掛電話機	床上~中心	1,300
	壁付アウトレット(一般)	床上~中心	300
	壁付アウトレット(和室)	床上~中心	150
情報表示	壁掛形親時計	床上~中心	1,500(上端1,900以下)
	子時計	床上~中心	(天井高)×0.9
	情報・出退表示盤	床上~中心	(天井高)×0.9
	壁付発信器	床上~中心	1,300
	ペル・ブザー・チャイム	床上~中心	(天井高) × 0.9
拡声	壁掛形スピーカ	床上~中心	(天井高)×0.9
	壁付アッテネータ	床上~中心	1,300
誘導支援	外部受付用インターホン(子機)	-	標準図による
	障害者用インターホン(子機)	床上~中心	1,000~1,100
	壁付インターホン (上記以外)	床上~中心	1,300
	壁付呼出表示器(トイレ等呼出)	床上~中心	1,500
	壁付呼出ボタン(ひも付)	便器座面~中心	400~550 (JIS S 0026による)
	(トイレ等呼出)	床上~中心	400 (便器前方構設置)
	壁付呼出表示灯(トイレ等呼出)	床上~中心	(天井高) × 0.9
	壁付復帰ボタン(トイレ等呼出)	床上~中心	1,300
レビ共同受信	機器収容箱	天井下~上端	200
P C / M X II	テレビ端子・直列ユニット(一般)	床上~中心	300
	テレビ端子・直列ユニット(和室)	床上~中心	150
火災報知	受信機・副受信機・連動制御器	床上~操作部	800~1,500
人火報和	機器収容箱		800~1,500
	発信機	床上~中心	800~1,500
	警報ベル	床上~中心	2,300
	表示灯	床上~中心	2,100
	壁付ガス検知器(都市ガス用)	天井下~上端	300
	壁付ガス検知器(液化石油ガス)	床上~上端	300
その他	接地極埋設標	地上~中心	600

種	類	接地抵抗	規格・数量
A 種(共同接地を含む)	EA EA, C, ŒA, D	102以下	EB D=14,L=1500 3連-2組
B種	EB	Ω以下	EB D=14,L=1500 2連-2組
C種	EC	102以下	EB D=14,L=1500 3連-2組
D種	ED	100Ω以下	EB D=10,L=1000 1連-1組
D種(ELCB用)	ED (ELB)	500Q以下	EB D=10,L=1000 1連-1組
測定用補助	E0		EB D=10,L=1000 1連-1組
避雷器用	ELH	102以下	EB D=14,L=1500 3連-2組
交換機用	Et	102以下	EB D=14,L=1500 3連-2組
A種(通信用)	EAt	102以下	EB D=14,L=1500 3連-2組
D種(通信用)	EDt	1000以下	EB D=10,L=1000 1連-1組
電話引込み口の保安器	EL t	100Q以下	EB D=10,L=1000 1連-1組
雷保護用接地極			雷保護設備平面図による

				TO DI
和6年3月 日	滋賀県立大学財務課			【●K】 株式会社 TORI設備計画
				〒542-0081 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)

	^{エ車名称} 滋賀県立大学交流センター空調設備改修工事			図面No.	E 0 1
館)	^{図面名称} 電気設備工事特記仕様書	S=	-	設計日	2024年3月





番 号	内 容
1	既設遮断器MCCB 3P 400AF/350ATをMCCB 3P 225AF/175ATに取替える。
2	スペースにMCCB 3P 225 AF / 150 A Tを新設し、新設幹線CM11 (EM - CET60日)を接続する。
	(負荷名称:E-1M-2)
3	スペースにMCCB 3P 50AF/50ATを新設し、新設幹線CM12 (EM-CET22口)を接続する。
	(負荷名称:E-1M-3)
4	スペースにMCCB 3P 100AF/100ATを新設し、新設幹線CM13 (EM-CET38口)を接続する。
	(自荷名称:F-2M-4)

ſ	(注記)
I	1. 図中濃線は改修箇所を示し、薄線は既設現状のままを示す。
	2. 中央監視盤送り機器仕様は下記による。
ſ	● 印 操作及び状態表示
	▲ 印 故障又は警報表示
Ī	■ 印 計測・計量
Ī	3. 工事にあたっては、施設の電気主任技術者立会いのもと、停電作業にて施工すること。
Ī	4. 停電作業の日時については、事前に監督員及び施設管理者と十分に協議、調整の上決定すること。
Ī	5.立会いに要する費用及び各種試験検査費用も本工事に含むものとする。
ſ	

改修前 1.50 KW 4.80 KW 52.65 KW	-	改修前 MCCB 3P 50/ 50AT	改修後 MCCB 3P 50/ 50AT	幹線(配線)サイズ
4,80 KW 52,65 KW	-	MCCB 3P 50/ 50AT	MCCR 3P 50 / 50AT	
52,65 KW	4.80 KW		MOOD OI JUNI	CV5.50-4C
		MCCB 3P 50/ 50AT	MCCB 3P 50/ 50AT	CV5.50-4C
E 4 00 KW	38,542 KW	MCCB 3P 400/350AT	MCCB 3P 225/175AT	CVT1000
51.80 KW	51.80 KW	MCCB 3P 225/225AT	MCCB 3P 225/225AT	CVT1000
15,00 KW	15,00 KW	MCCB 3P 100/100AT	MCCB 3P 100/100AT	CVT380
13,86 KW	13,86 KW	MCCB 3P 100/ 60AT	MCCB 3P 100/ 60AT	CVT220
65.142 KW	65.142 KW	MCCB 3P 400/300AT	MCCB 3P 400/300AT	CVT2000
11.10 KW	11,10 KW	MCCB 3P 100/ 75AT	MCCB 3P 100/ 75AT	CVT220
1.00 KW	1.00 KW	MCCB 3P 50/ 50AT	MCCB 3P 50/ 50AT	CV5.50-3C
0.75 KW	0.75 KW	MCCB 3P 50/ 50AT	MCCB 3P 50/ 50AT	CV5.50-3C
	15, 122 KW		MCCB 3P 225/150AT	EM-CET600
	6,616 KW		MCCB 3P 50/ 50AT	EM-CET220
	8,968 KW		MCCB 3P 100/100AT	EM-CET380
		8,968 KW	8.968 KW	8,968 KW MCCB 3P 100/100AT

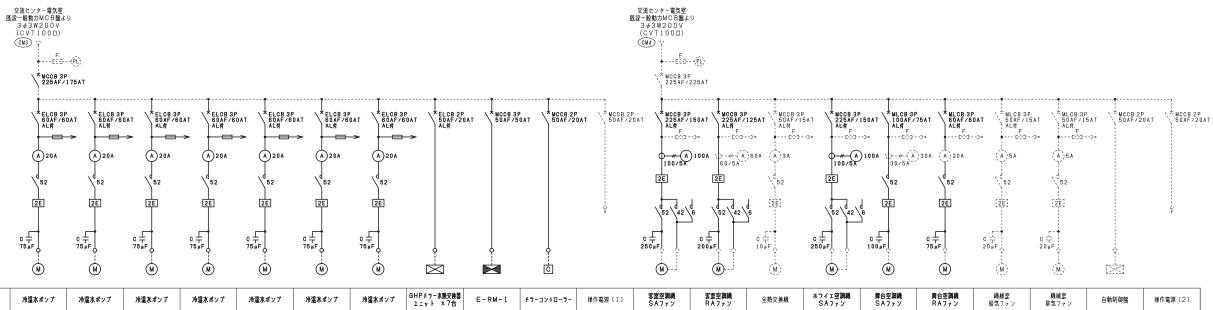
令和6年3月	日	滋賀県立大学財務課			T

	TORI	株式会社 TORI設備計画	^{工事名称} 滋賀県立大学交流センター空調設備改修工事	図面N	^{lo.} E 0 3
-	Ŧ 5 4 2 - 0 0 8 1	大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図画名称} 交流センター電気室 受変電設備改修図 S	S=NS ^{設計日}	2024年3月

負荷名称	吸収式冷温水発生機 No.1	冷温水一次ポンプ No.1	冷温水二次ポンプ No.1	冷却水ポンプ No.1	冷却塔 No. 1	吸収式冷温水発生機 No.2	冷温水一次ポンプ No.2	冷温水二次ポンプ No。2	冷却水ポンプ No. 2	冷却塔 N o . 2	操作電源(1)	客室空調機 SAファン	客室空調機 RAファン	全熱交換機	ホワイエ空調機 SAファン	舞台空調機 SAファン	舞台空調機 RAファン	機械室 給気ファン	機械室 排気ファン	自動制御盤	操作電源(2)
負荷記号	RB-C-301	PCH-C-301	PCH-C-303	PCD-C-301	CT-C-301	RB-C-302	PCH-C-302	PCH-C-303	PCD-C-302	CT-T-302		ACU-C-301	ACU-C-301	ACU-C-301	ACU-C-302	ACU-C-303	ACU-C-303	FS-2	FE-2	C-S2CP-1	
負荷容量 (kW)	3, 15	5, 5	5, 5	11	3, 7	3, 1	5, 5	5, 5	7, 5	2, 2		15	11	0.2	15	5, 5	3, 7	0.7	0.7		
単 始動方式	-	L	L	Y	L	-	L	L	L	L		Y	Y	L	L	L	L	L	L	-	
位操作・制御方式	-	3 A B	2-1AB	3 A B	3 A B	-	3 A B	15-2AB	3 A B	3 A B		2-1AB	3 A B	3 A B	2-1AB	2-1AB	3 A B	3 A B	3 A B	-	
置 操作・制御スイッチ	-	B, 1	В	В, І	B, 1	-	В, І	B, TD	B, 1	В, Г		В	B, I	B, 1	В	В	B, 1	В, І	B, 1	-	
連 動		1					1						1								

改 修 後 既設動力制御盤(E-2M-2)単線結線図 (屋内自立型) ※図中濃線は改修(新設)箇所を示し、薄線は既設現状のままを示す。

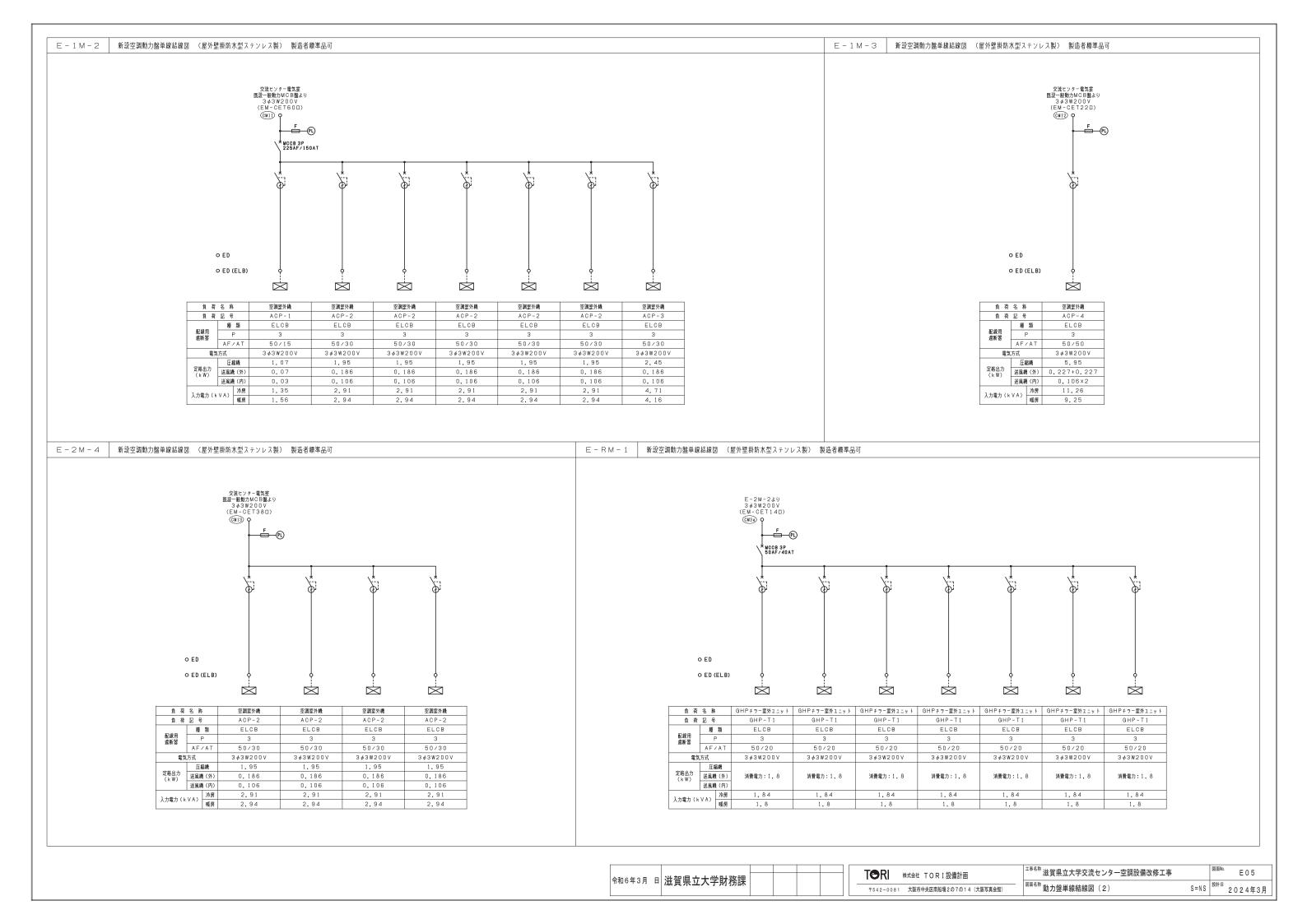
(箱体は既設を使用) 既設箱体寸法:2400W×2150H×300D(2面体)

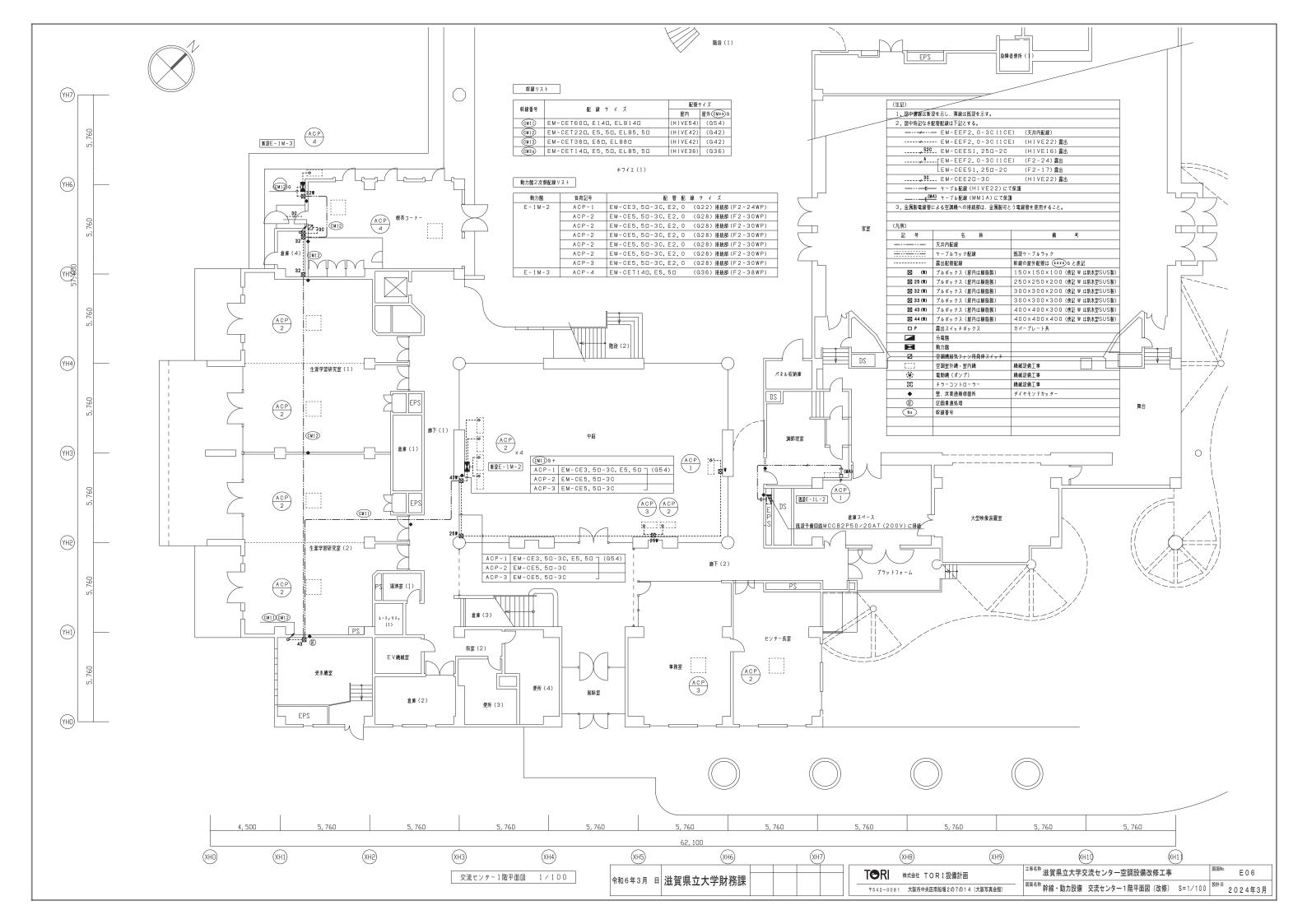


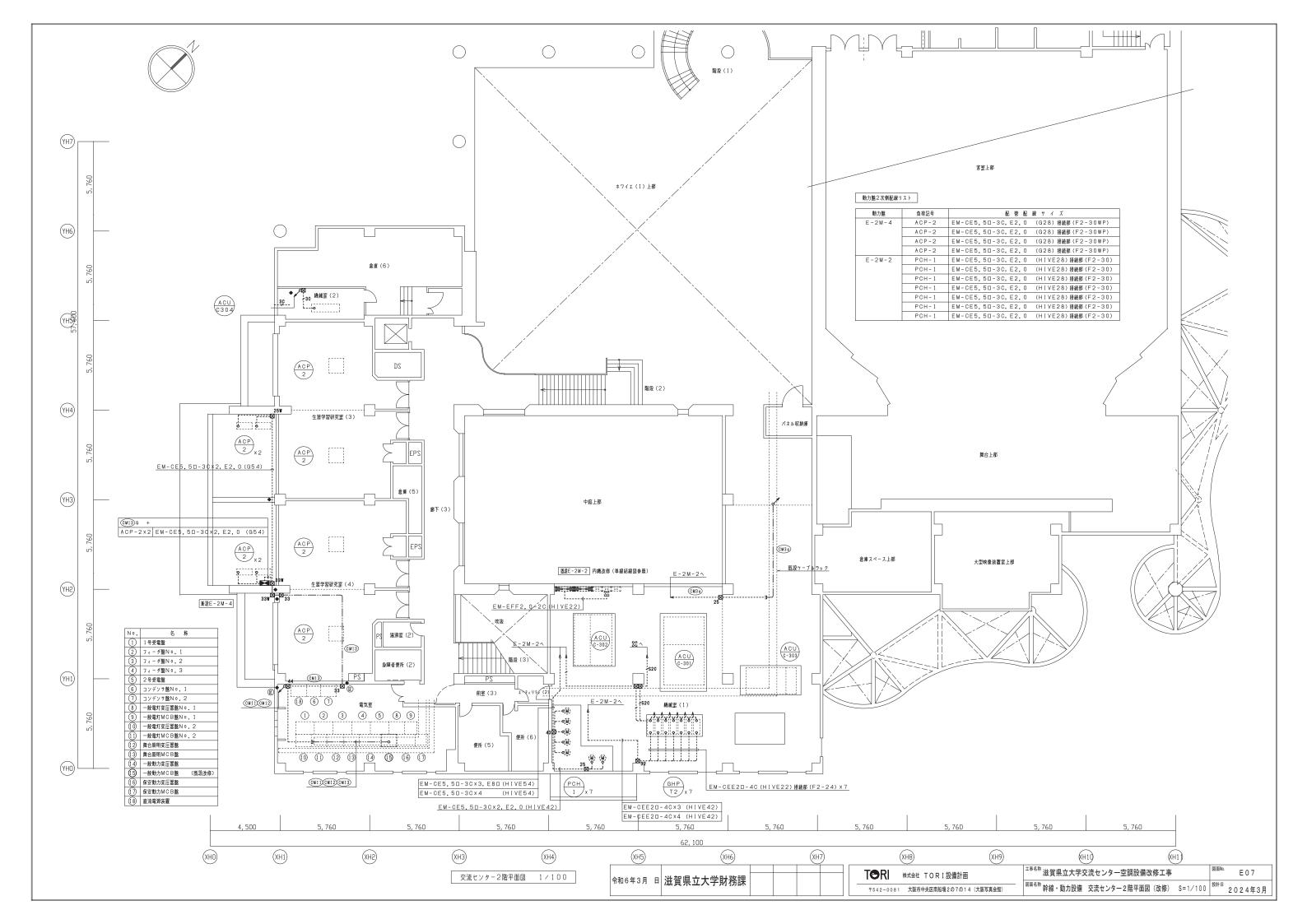
負	荷 名 称	冷温水ポンプ	GHPチラー水熱交換器 ユニット ×7台	E-RM-1	チラーコントローラー	操作電源(1)	客室空調機 SAファン	客室空調機 RAファソ	费典交換全	ホワイエ空調機 SAファソ	舞台空調機 SAファソ	舞台空調機 RAファン	機械室 給気ファン	機械室 排気ファン	自動制御盤	操作電源(2)						
負	荷 記 号	PCH-1	GHP-T2 x7				ACU-C-301	ACU-C-301	ACU-C-301	ACU-C-302	ACU-C-303	ACU-C-303	FS-2	FE-2	C-S2CP-1							
負荷	容量 (kW)	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	0.042 (1¢200V)	12.6	(1ø200V)		15	11	0,2	15	5, 5	3.7	0,7	0.7		
単	始動方式	L	L	L	L	L	L	L	-	-			Y	Y	L	L	L	L	L	L	-	
1 <u>u</u>	操作・制御方式	4-1AB	-	-			2-1AB	3 A B	3 A B	2-1AB	2-1AB	3 A B	3 A B	3 A B	-							
置操	作・制御スイッチ	I	I	1	I	I	I	I	-	-			В	B, I	B, I	В	В	B, I	B. I	B. I	-	
j	連動													<u> </u>								

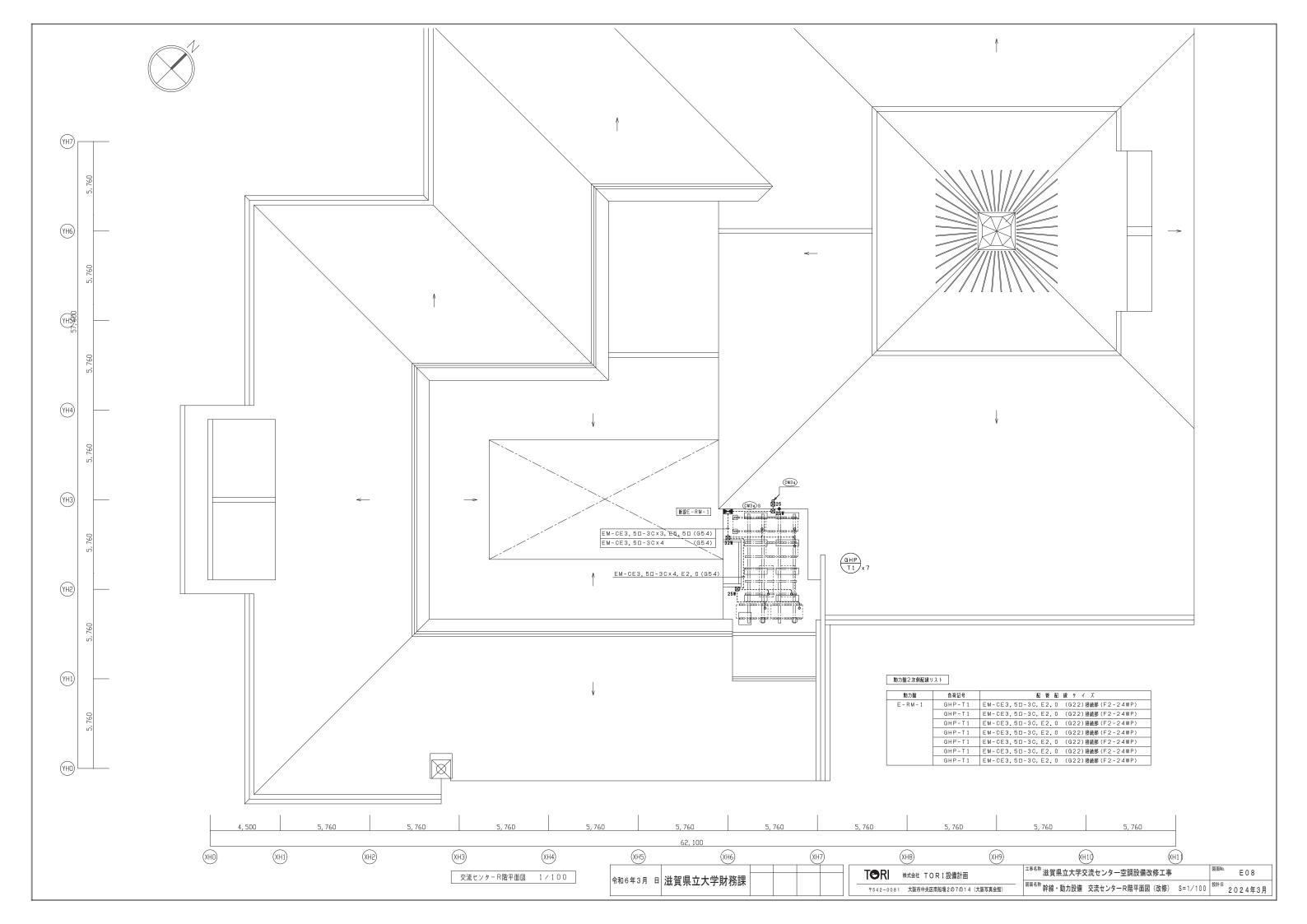
※盤更新や盤内機器総入替による対応も可能とする。

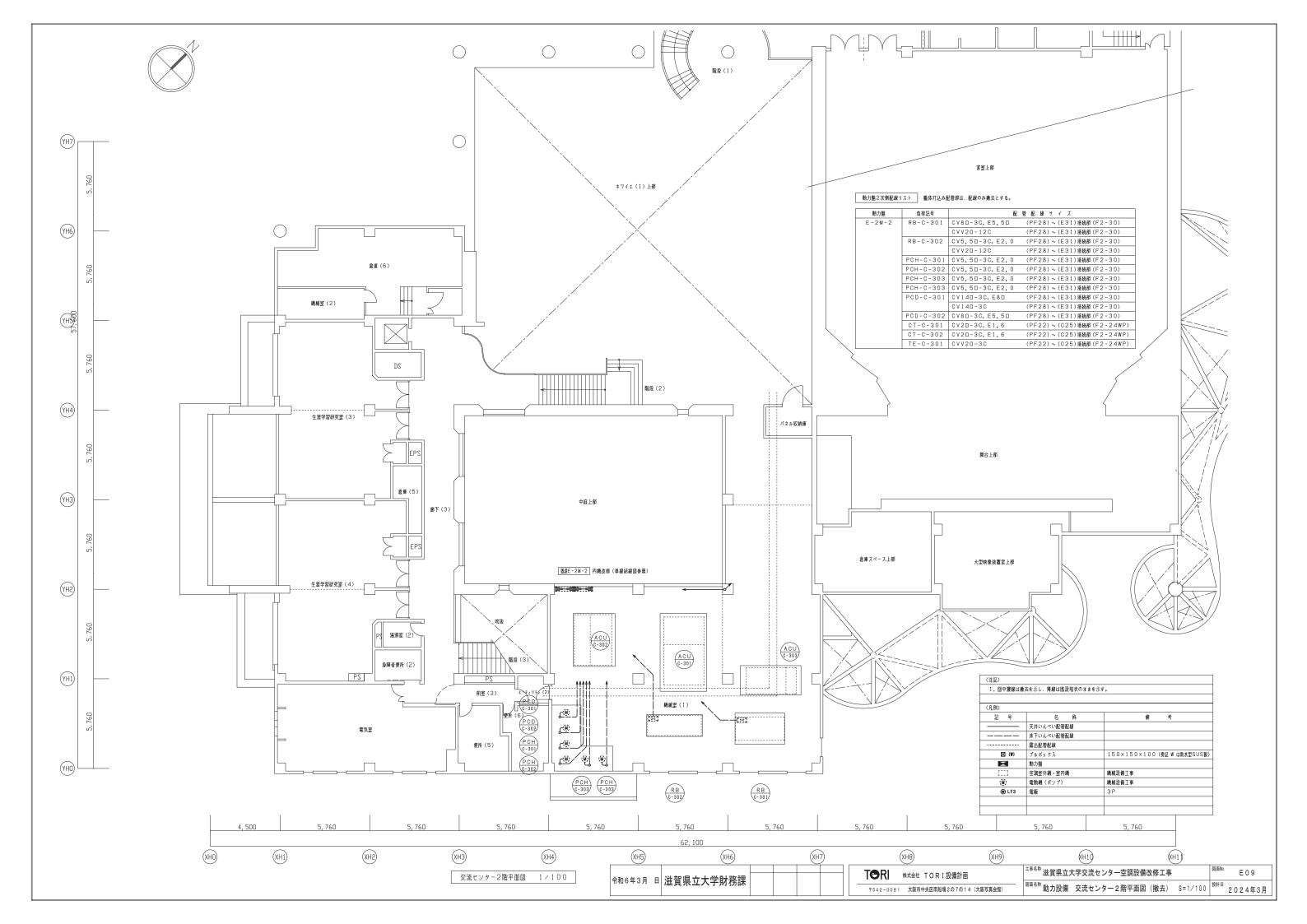
A110 E 0 B D	光加 周 去十 兴 时数部		TORI	株式会社 TORI設備計画	エキ名称 滋賀県立大学交流センター空調設備改修工事		図面No.	E 0 4
令和6年3月 日	滋賀県立大学財務課		Ŧ 5 4 2 - 0 0	81 大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図面名称} 動力盤単線結線図(1)	S=NS	設計日 2	024年3月

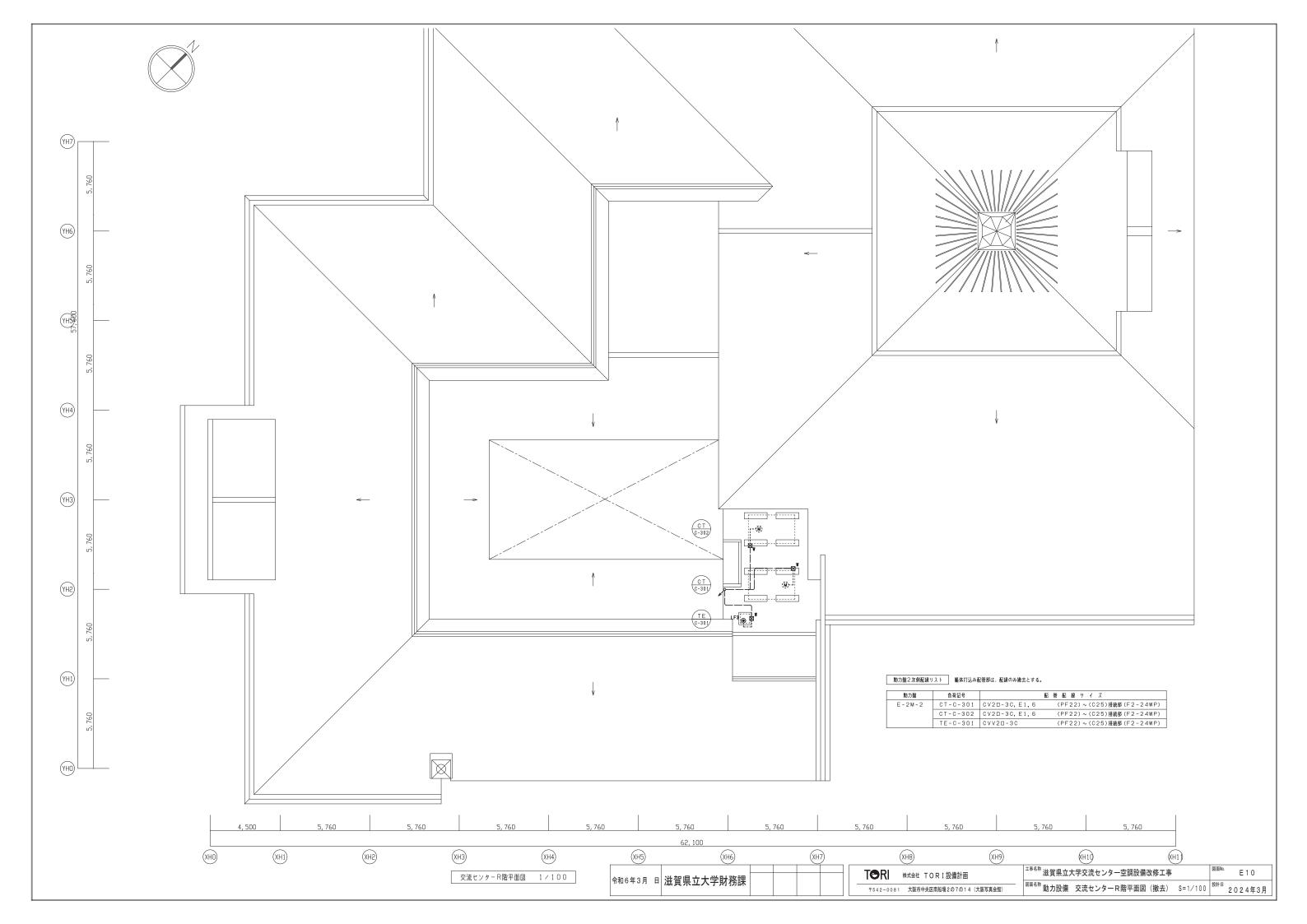


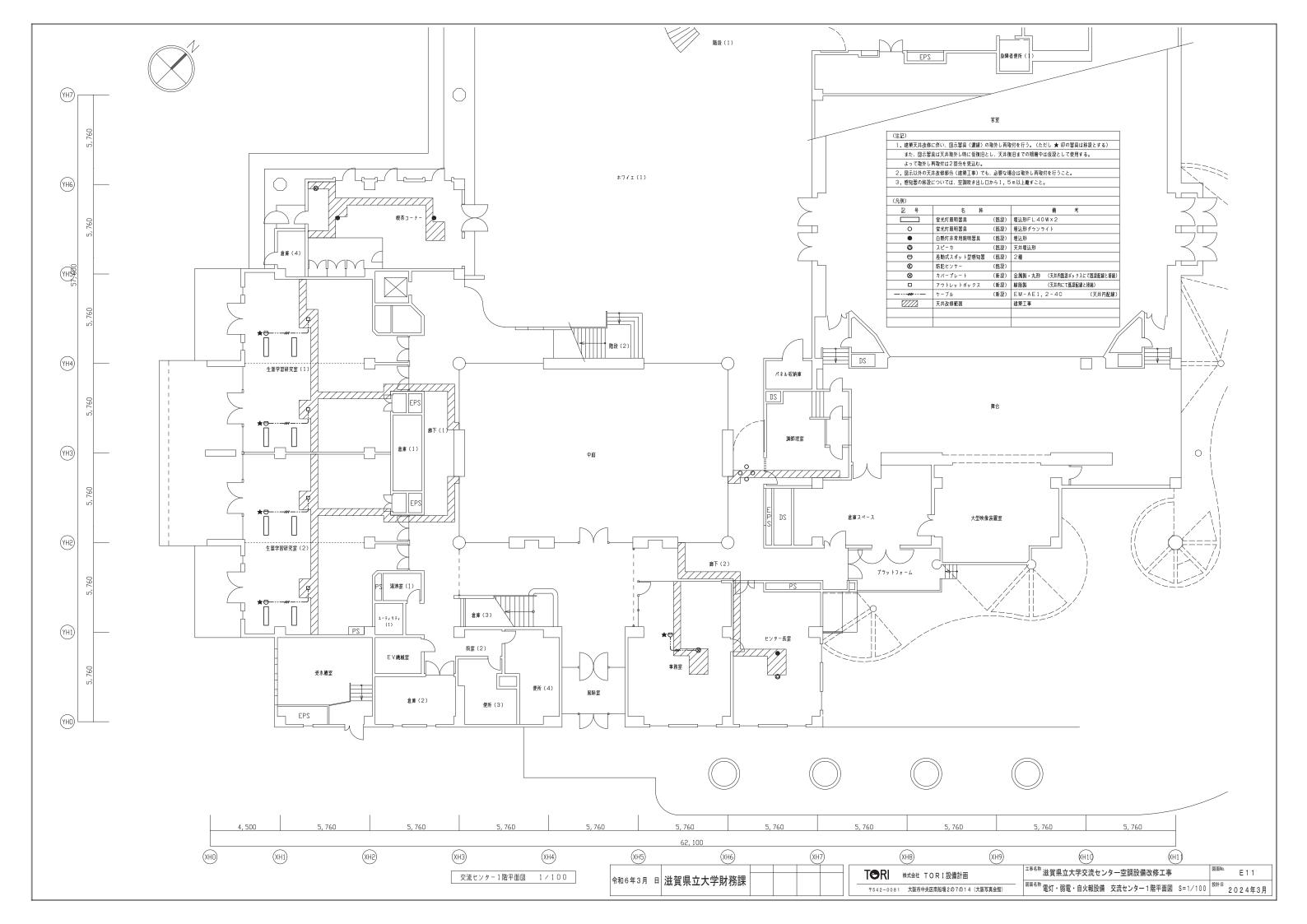


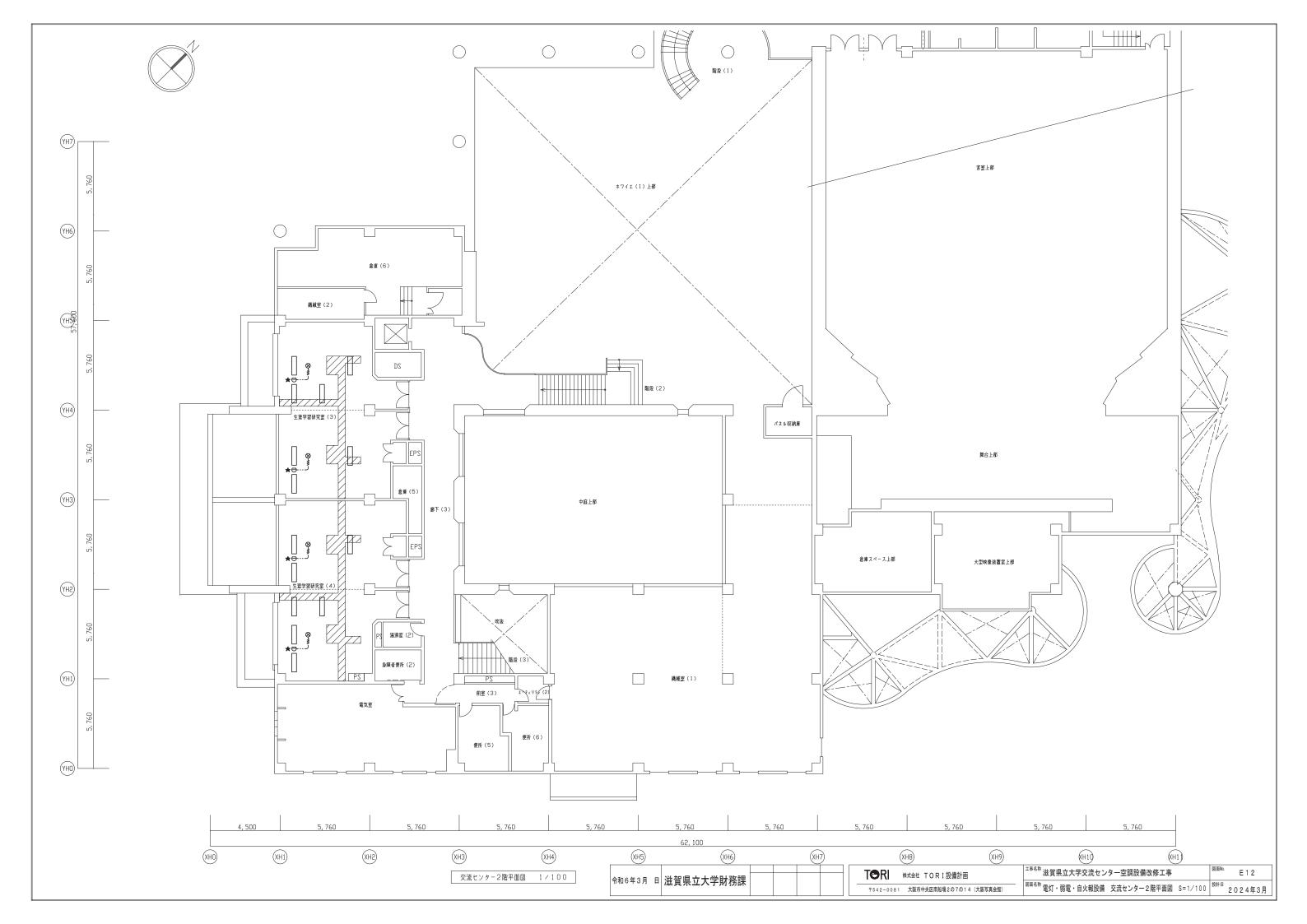












章 項目	特 記 事 項	項目	特 記 事 項	章 項目	特 記 事 項	項目特記事項
2 1.監督職員事務所	・設ける・設けない[2. 4. 1] 6		[6. 1. 3]	8 ①コンクリートの	[8. 1. 3]	9. C 17 at 7 9.
仮	・構内 ・構外 規模(・10m2 ・20m2 ・35m2 ・65m2 ・100m2) 程度 装		既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による	2 種類	コンクリートの類別 ※ I 類 ・ I 類	
設 工	監督職員事務所の備品等 机、いす、書棚、白板、ゴム長靴、雨がっぱ、保護帽、安全帯、 修		天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による	コ ②コンクリートの	※普通コンクリート [8. 1. 3][8. 1. 4][8. 2. 5][8. 9. 2]	
事	衣類ロッカー、冷暖房機器、消火器等、監督職員の指示による。	0	既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示による	ン 気乾単位容積質量 ク による種類及び	設計基準強度(N/ma2) スランブ(cm) 気乾単位容積質量(t/m3) 適 用 箇 所 ○18 · 21 · 24 · ○15 · 18 2.3程度 空調機基礎	
2. 工事用水		② せっこうボード その他ボード及	WDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量	リー強度等		
③ 工事用電力	構内既存の施設 ○利用できる(※ 有償 ○ 無償、ただし現場事務所を除く) ・利用できない	び合板張り	※F☆☆☆☆ ・ 合板のホルムアルデヒド放散量	Ĭ.	構造体強度補正値 ※[8.2.4]による・	
4. 仮囲い等	図示による他、万能塀、フェンスパリケード等の仮設計画を立案し、監督職員と協議する。		※[6.13.2(2)(イ)]の(a)~(d)のいずれか 表面への化粧張り等の加工	事	・軽量コンクリート [8.9.2] 設計基準強度(N/m2) スランプ(cm) 気乾単位容積質量(t/m3) 種類 適用 箇所	
5. 仮設間仕切り	(反設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ※図示・		※図示による・ 挿籍 JISの記号 厚さ(mm)、規格等		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	仮設間仕切りの種別と材質等 (・A種 ※B種 ・C種) [表 2. 3. 1]		・硬質木毛セメント板 HW ※図示による ・15 ・20 ・25 ・	0.443.1	構造体強度補正値 ※[8.2.4]による・	
	仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等 (※合板張り 木製 ・)		・中寅大毛セメント板	③ セメント	[8.2.5] 種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメント	
⑥ 足場等	[2.2.1] 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1		・使度へ方でアント板 nr ※図示による 12 13 16 21 30 - ・普通本井セメント板 NF ※図示による -12 -15 -18 -21 -30 - ・火山性ガラス質複層板 ※図示による -12 -15 -18 -21 -30 -		※音通小ルトラントでネント、高炉セメントA性、ソリガセメントA性又はノライアツシュセメント A種 適用箇所() ・ ・高炉セメントB種 適用箇所()	
	「手すり先行工法に関するが、ドライラ」に金くたともの改画に当たっては、同のフィックスのが続い 「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行事用足場方式により行う。		種類 ※図示による ・ けい酸カルシウム板 (タイプ2) 0.8FK ・ 図示による ・ 6 ・ 8		・フライアッシュセメントB種	
7. 騒音・粉じん等の			○ロックウール化粧吸音板 DR ○フラットタイプ(・9 (不燃) ○12 (不燃) ・)		型枠在置	
対策	- 防音パネル - 防音シート		・ロックウール吸音ボード 1号 RW-B ・25・	④ 骨 材	アルカリシリカ反応性による区分	
	ルース		・グラスウール吸音ボード32K GW-B ・25 (ガラスクロス包) ・		¾A ·B	
⑧ 既存部分の養生	[2. 3. 1]		②せっこうボード	① 型枠	せき板の材料及び厚さ [8.2.7]	
	養生方法等 ・既存部分 養生の方法(※ビニールシート、合板等・)		- ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		○合板 (※12mm ・) スリーブの材種及び規格等 ※「無かる」による	
	・既存家具、既存設備等 養生方法 (※ビニールシート等 ・) ・		・強化せっこうボード GB-F ・12.5 (不燃)・15 (不燃) ・せっこうラスボード GB-L 9.5		※[表 8.6]による 一形スリーブ(溶解亜鉛めっき鋼板)は、筒形の両側を外側に折り曲げてつばを設ける。 硬質ボリ塩化ビニル管は、防災医画を貫通する場合には使用しない。	
	保管場所 (・図示による ・) ・固定された備品、机、ロッカー等の移動 ・図示による ・		・化粧せっこうボード(木目) GB-D(W) 12.5 (不燃) 幅440mm程度 模様 (・柾目 ・板目) 専用下地材有り		使見不り塔10 に 一ル官は、防災区間を見通する場合には使用しない。	
	既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損 傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。		○ 化粧せっこうボード(トラバ GB-D 9.5 (準不燃)ーチン模様)	8 ① あと施工アンカー	材料等 [8.2.4]	
	溶接作業を行う場所については防炎シートを使用し防火対策等を講ずる。		・普通合板 表面の材種 生地、透明塗料塗り	4	*** 付金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
9. 交通誘導員	・工事車両出入口等必要な箇所に配置すること(延べ 〇〇〇 人程度)		(※ラワン程度 ·) 不透明塗料塗り	あ	・ せん断耐力 ・	
			(※しな程度・) 板面の品質()	施	・接着系アンカー	
			厚さ(mm) (※図示による ・) ・防虫処理	ア	・引張耐力 ・ Kn ・図示による() ・せん断耐力 ・ kN ・図示による()	
			・耐水合板 ・特類 ・1 類 ・2 類	h l	アンカー筋の径及び埋込み長さ ※図示による()・	
			・天然木化粧合板 樹種名() 厚さ(mn)(※図示による・・)	工事	アンカー筋の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
			防虫処理 ・行う ・行わない		アンカー筋の新設壁内への定着の長さ ※図示による()・	
			・特殊加工化粧合板	② 穿孔	[8. 12. 4]	
			表面性能 () タイプ 厚さ (mi) (・図示による ・) かかって (できない)		埋込み配管等の探査範囲 ※あと施エアンカー施工部分全て ・図示による()	
			防虫処理 ・行う ・行わない ・メラミン樹脂化粧板		埋込み配管等の探査方法 ※鉄筋探知器 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管額の位置に墨出しを行う	
			・		・はつり出しによる ・不要	
			- ・	3.施工確認試験	[8.12.7] 試験方法 ※引張試験機による引張試験	
			・ 化粧パーティクルボード		確認強度 (D10=) N/本	
			・ブラスチックオーバーレイ (D0) ・塗装 (DC)		(D13=) N/本 (D16=) N/本	
			************************************		(D19=) N/本	
			・・ハードボード (化粧) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
			※図示による ・2.5 ・3.5 ・5 ・7 ・インシュレーションボード IB A級(・天井仕上 ・内装仕上 ・)			
			※図示による ・9 ・12 ・15 ・18			
			・ 合板類の張付け ・A種 ・B種			
			せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 ※仕上表による			
			突付け工法及び目透し工法のエッジの種類 ・ベベルエッジ ・スクェアエッジ 天井ボードの重ね張り			
			•			

令和6年3月	B	滋賀県立大学財務課			

TORI	株式会社 TORI設備計画	滋賀県立大学 交流センター空調設備改修工事	図面No. A 01
〒542-0081	大阪市中央区南船場2の7の14 (大阪写真会館)	^{図画名称} 特記仕様書	2024年3月

